

横浜みどりアップ計画 [2019-2023]

2019(令和元)年度 事業報告書



目次

1 横浜みどりアップ計画の概要	
横浜みどりアップ計画 [2019-2023]	1-2
計画の方針	1-3
計画の体系	1-4
計画を進めるための財源について	1-5
横浜みどりアップ計画市民推進会議	1-6
2 2019年度の主な実績	
計画の柱1 市民と共に次世代につなぐ森を育む	2-2
計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる	2-4
計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる	2-6
効果的な広報の展開	2-7
3 2019年度の事業・取組の実績	
実績一覧	3-2
各事業・取組の実績	3-7
4 横浜みどりアップ計画市民推進会議	
2019年度の活動実績	4-2
5 各区の実績	
鶴見区	5-3
神奈川区	5-7
西区	5-11
中区	5-15
南区	5-19
港南区	5-23
保土ヶ谷区	5-27
旭区	5-33
磯子区	5-39
金沢区	5-43
港北区	5-49
緑区	5-55

目次

青葉区	5-61
都筑区	5-67
戸塚区	5-73
栄区	5-79
泉区	5-83
瀬谷区	5-89

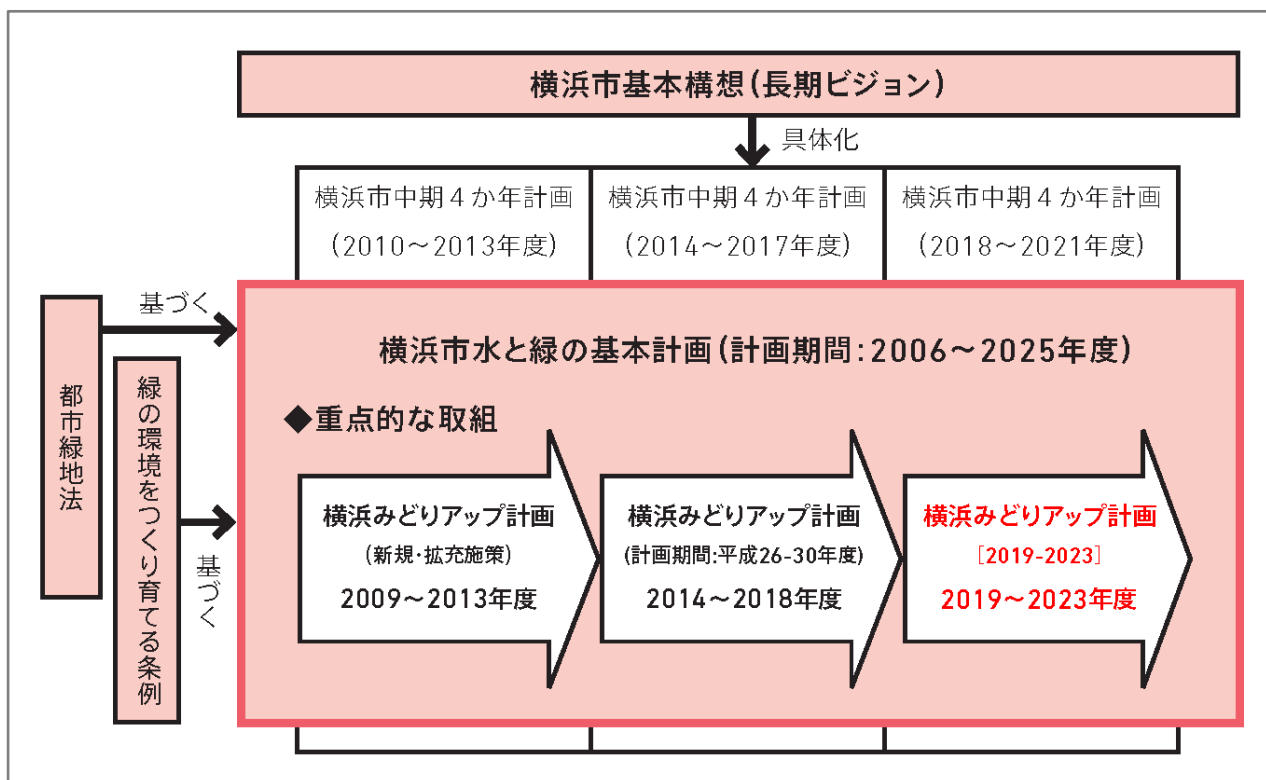
1

横浜みどりアップ計画の概要

横浜みどりアップ計画 [2019-2023]

「横浜みどりアップ計画（計画期間：平成26-30年度）」は、2018年度までの計画ですが、緑の保全や創出は長い時間をかけて継続的に取り組むことが必要です。また、計画期間中の社会の変化にも対応しながら、取組の成果を市民の「実感」につなげていくことが求められています。

そこで、市では、これまでの取組の成果や課題、市民意識調査の結果などを踏まえ、2019年度以降に重点的に取り組む「これからの緑の取組 [2019-2023]」の素案をとりまとめました。この素案に対し、市民意見募集を行い、その結果や、「横浜市中期4か年計画」「横浜市環境管理計画」などの諸計画の改定内容などを踏まえ、「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」を策定しました。



【図】「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」の位置付け

計画の方針

計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜

5か年の目標

計画の理念のもと、2019年度から2023年度までの5か年の目標を、次のとおりとします。

1 緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します

緑地保全制度による指定が進むことで樹林地の担保量が増加、水田の保全面積を維持、市街地で緑を創出する取組が進展 など

2 地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます

森の保全面積など緑の多様な機能や役割を発揮する取組の進展、緑や花の創出により街の魅力・賑わいが向上 など

3 市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

森に関わるイベントや農作物の収穫体験、地域の緑化活動など、市民や事業者が緑に関わる機会が増加 など

計画の柱

5か年の目標の実現に向けて、「横浜みどりアップ計画」では、次の3つの計画の柱と、効果的な広報に重点的に取り組みます。

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

森（樹林地）の多様な機能や役割に配慮しながら、緑のネットワークの核となるまとまりのある森を重点的に保全するとともに、保全した森を市民・事業者とともに育み、次世代に継承します。

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

良好な景観形成や生物多様性の保全など、農地が持つ環境面での機能や役割に着目した取組、地産地消や農体験の場の創出など、市民と農の関わりを深める取組を展開します。

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

街の魅力を高め、賑わいづくりにつながる緑や花、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組みます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

効果的な
広報の
展開



計画の体系

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



施策1
樹林地の確実な保全の推進

事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

施策2
良好な森を育成する取組の推進

事業② 良好な森の育成

事業③ 森を育む人材の育成

施策3
森と市民とをつなげる取組の推進

事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



施策1
農に親しむ取組の推進

事業① 良好な農景観の保全

事業② 農とふれあう場づくり

施策2
地産地消の推進

事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進

事業④ 市民や企業と連携した地産地消の展開

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



施策1
市民が実感できる緑をつくり、
育む取組の推進

事業① まちなかでの緑の創出・育成

施策2
緑や花に親しむ取組の推進

事業② 市民や企業と連携した緑のまちづくり

事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成

事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成

効果的な広報の展開

事業① 市民の理解を広げる広報の展開

計画を進めるための財源について

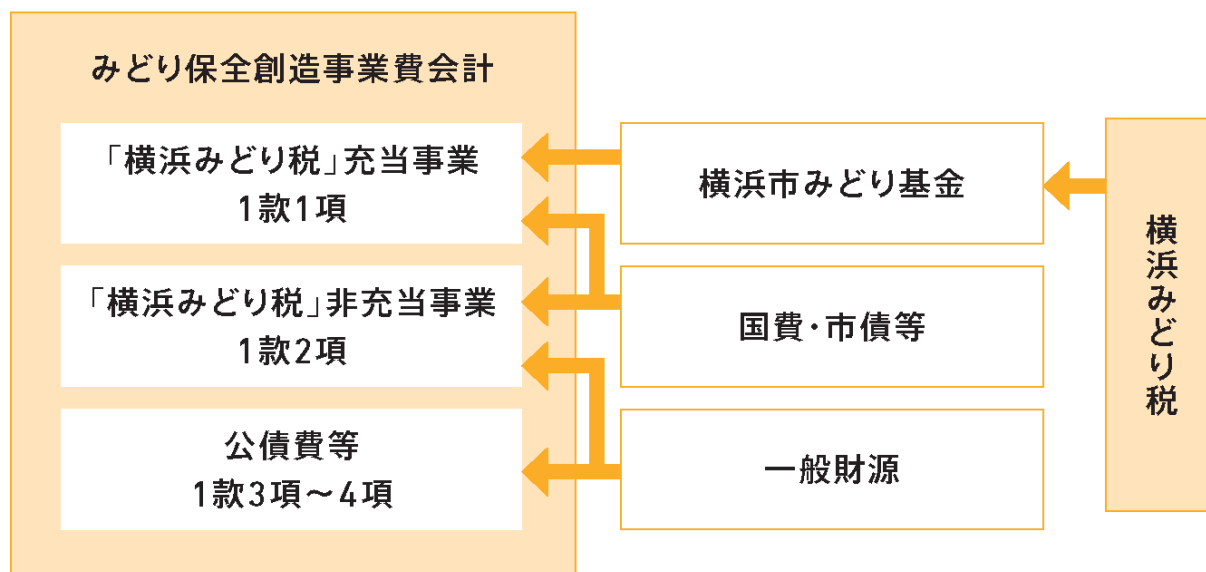
横浜市では、緑の保全・創造に取り組むために必要な、安定的な財源を確保するため、2009年度から市民の皆様にご負担いただいている「横浜みどり税」について、引き続き2019年度から2023年度までご負担をお願いし、この計画の重要な財源の一部として活用しています。

対象	税率	期間	備考
個人	市民税の均等割に年間900円上乗せ	2019年度から2023年度まで	所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方は課税対象から除く
法人	市民税の年間均等割額の9%相当額	2019年4月1日から2024年3月31日までの間に開始する事業年度分	

横浜みどりアップ計画のうち、下記の横浜みどり税の使途に該当する事業へ横浜みどり税を充当します。

- ・樹林地・農地の確実な担保
- ・身近な緑化の推進
- ・維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ・ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

(なお、施設の整備や特定の個人事業の支援的な性格を有する事業、既存分事業は使途から除外)



横浜みどりアップ計画市民推進会議

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価及び意見・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」を2009年に設置し、2012年からは横浜市附属機関設置条例に基づく附属機関に位置付けています。

市民推進会議では、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の評価・提案に向けた議論を行っているほか、広報誌や報告書を発行し、市民推進会議の活動内容や、みどりアップ計画の取組を紹介しています。

活動		取組内容
全体会議		みどりアップ計画の事業目標や事業進捗状況について意見交換、報告書について検討
部会	施策別専門部会	みどりアップ計画の取組の柱ごとに、取組の内容と進捗状況について意見交換を行い、評価・提案について検討
	広報・見える化部会	広報誌の編集 みどり税やみどりアップ計画のわかりやすい伝え方の検討
	調査部会	みどりアップ計画の取組が進められている現場を調査
広報誌の発行		市民推進会議の活動内容や、みどりアップ計画の取組を紹介する広報誌を発行
報告書の発行		みどりアップ計画の評価・提案等を報告書として発行

2 2019年度の主な実績

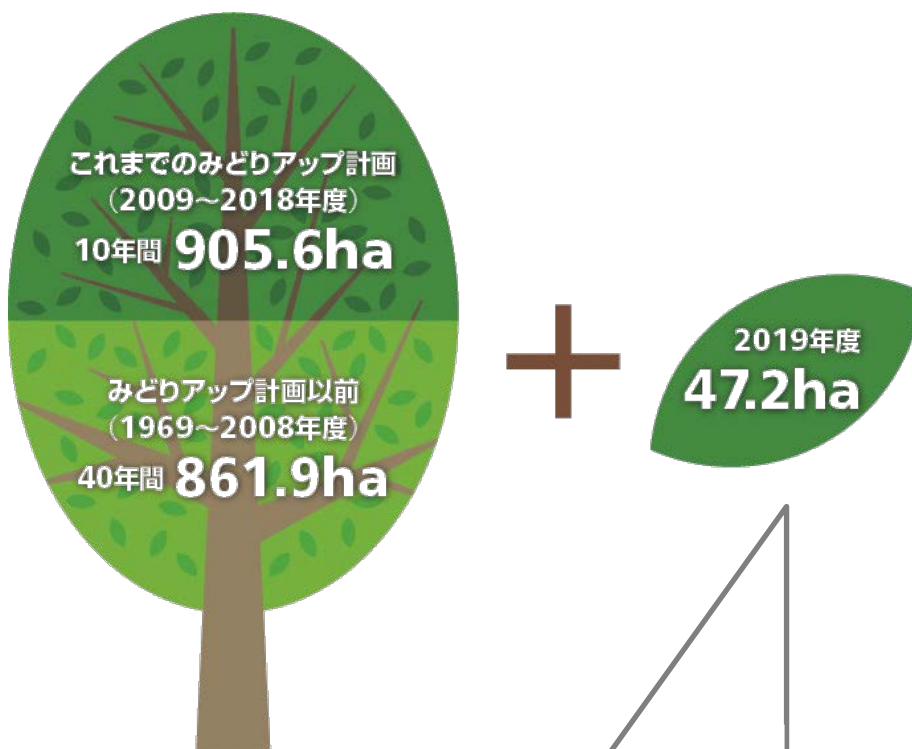
計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



樹林地の保全

緑地保全制度による指定を進めることにより樹林地の保全が進みました（47.2ha）。また、指定地においての買入れ申し出に対応しました（19.2ha）。

緑地保全制度による指定の実績



今宿西町特別緑地保全地区（旭区）



朝比奈特別緑地保全地区（金沢区）



緑地保存地区（南区）



源流の森保存地区（栄区）



など

良好な森の育成

市民の森や公園などで、生物多様性の保全や利用者などの安全確保のため、愛護会などと連携して維持管理を実施する（175か所）とともに、指定した樹林地で土地所有者が行う維持管理への支援を行いました（122件）。



泉の森ふれあい樹林（泉区）



長屋門公園（瀬谷区）

維持管理の支援（青葉区）



作業前

→



作業後

森に関わるきっかけづくり・人材育成



森づくり活動団体への専門家派遣



森づくり作業研修



よこはま森の楽校



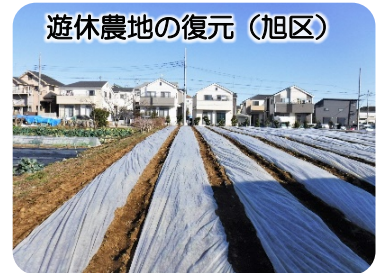
インタープリター養成講座

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



農景観の保全

貴重な農景観である水田の減少を防ぐため、水稻作付を継続することを条件に奨励金を交付し、市内の水田を保全しました（113.5ha）。また、農地周辺の維持管理の取組への支援、遊休農地の復元支援などを行いました。



農にふれあう機会の創出

様々な市民ニーズに合わせた農園の開設支援や整備を進めました（3.86ha）。



農体験教室、市民農業大学講座、農体験講座などを実施しました。



地産地消の推進

市民が身近な場所で市内産の農畜産物を購入することのできる機会を提供するため、直売所や加工所に必要な設備の導入や、青空市やマルシェの開催への支援を行いました（直売所・加工所11件、青空市・マルシェ32件）。また、地産地消を広げるため、人材の育成や、企業等との連携を推進しました。

直売所・青空市

みなとみらい農家朝市（西区）



横浜北仲マルシェ（中区）



情報発信



情報誌「はまふうどナビ」

人材の育成



はまふうどコンシェルジュ講座

はまふうどコンシェルジュ：横浜の「食」と「農」をつなぎ地産地消を広めるための活動を行い、市が主催する講座を修了された方



デジタルサイネージ
／市営バス

市民や企業との連携



地産地消に関するフォーラム
「地産地消の輪@横浜農場」



ガストロノミ協会との連携による
「アペリティフ in 横濱 2019」

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



身近な花や緑を増やす取組

緑を実感することができ、街の魅力を高める取組を実施しました。

シンボリックな緑の創出

土地利用転換の機会をとらえて用地を確保し、緑豊かな公園を整備しました（整備完了1か所、整備中1か所）。



地域緑のまちづくり

地域の団体から緑化提案を公募し、緑化計画の策定・緑化整備の支援を行いました（新規4地区、継続12地区）。



花や緑に親しむ取組

地域の様々な団体と花や緑に関するイベントを開催しました。
 保育園や小学校などで緑を増やす取組を行いました（創出43か所、維持管理115か所）。

市民連携花壇講座／山下公園（中区）



緑や花を身近に感じる取組（港南区）



地域の花いっぱい推進／鶴ヶ峰公園（旭区）



花苗の配布／汐入公園（鶴見区）



花苗の配布／三枚町第一公園（神奈川区）



保育園の花壇（西区）



花や緑による賑わいづくり

都心臨海部などの多くの市民が訪れる場所において、花や緑による空間づくりや質の高い維持管理を集中的に展開しました（15か所）。



グランモール公園（西区）



日本大通り（中区）



里山ガーデン（旭区）



山手イタリア山庭園（中区）



新横浜駅周辺（港北区）



こども自然公園（旭区）

効果的な広報の展開

取組の内容や実績について、より多くの皆様に知っていただけるよう、積極的な広報を行いました。



マスコットキャラクターの活用



電車内での広告の掲出



広報よこはま（区版）への特集記事の掲載

3

2019年度の事業・取組の実績

実績一覧

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

取組番号	計画内容	2019年度 執行額 (百万円)		2019年度 目標	2019年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む						
事業① 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り						
取組(1)緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り						
1	緑地保全制度による新規指定	7,460	[1,767]	60ha	47.2ha	3-7
	保全した樹林地の整備			推進	推進	
事業② 良好な森の育成						
取組(1)森の多様な機能に着目した森づくりの推進						
2	森の維持管理	524	[386]	推進	推進	3-11
取組(2)指定した樹林地における維持管理の支援						
3	維持管理の助成	97	[97]	100件	122件	3-12
事業③ 森を育む人材の育成						
取組(1)森づくりを担う人材の育成						
4	森づくりを担う人材の育成	10	[10]	推進	推進	3-13
	広報誌等での森づくり活動に関する 情報発信			4回	4回	
取組(2)森づくり活動団体への支援						
5	森づくり活動団体への支援	11	[10]	30団体	31団体	3-14
	森づくり活動団体への専門家派遣			4回	4回	
	チップターの貸出し			推進	推進	
事業④ 市民が森に関わるきっかけづくり						
取組(1)森の楽しみづくり						
6	市内大学や関係団体などと連携した イベントや、区主催による地域の森で のイベントの実施	12	[12]	36回	80回	3-15
取組(2)森に関する情報発信						
7	ウェルカムセンター周辺の緑を活用し たイベント等	40	[2]	10回	8回	3-16

取組番号	計画内容	2019年度 執行額 (百万円)		2019年度 目標	2019年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる						
事業① 良好な農景観の保全						
取組(1)水田の保全						
8	水田保全面積	94	[31]	125ha	113.5ha	3-17
	水源・水路の確保			2か所	2か所	
取組(2)特定農業用施設保全契約の締結						
9	特定農業用施設保全契約の締結	2	[0]	制度運用	制度運用	3-19
取組(3)農景観を良好に維持する活動の支援						
10	まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援: 集団農地維持面積 農地縁辺部への植栽 井戸の改修 土砂流出防止対策	91	[16]	675ha 11件 1地区 3件	641.7ha 15件 2地区 4件	3-20
	周辺環境に配慮した活動への支援: 牧草等による環境対策 たい肥化設備等の支援			4ha 5件	4.25ha 3件	
取組(4)多様な主体による農地の利用促進						
11	遊休農地の復元支援	26	[26]	0.3ha	0.84ha	3-22
事業② 農とふれあう場づくり						
取組(1)様々な市民ニーズに合わせた農園の開設						
12	様々なニーズに合わせた農園の開設	295	[37]	4.0ha	3.86ha	3-23
取組(2)市民が農を楽しみ支援する取組の推進						
13	横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施	8	[0]	90回	91回	3-25
	市民農業大学講座の開催			20回	20回	
	農体験講座の開催			6回	6回	
事業③ 身近に農を感じる地産地消の推進						
取組(1)地産地消にふれる機会の拡大						
14	直売所・青空市等の支援	42	[0]	57件	43件	3-27
	緑化用苗木の配布			25,000本	25,727本	
	情報発信・PR活動:情報誌などの発行			6回	6回	

3 2019年度の事業・取組の実績

取組番号	計画内容	2019年度 執行額 (百万円)		2019年度 目標	2019年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
④ 市民や企業と連携した地産地消の展開						
取組(1)地産地消を広げる人材の育成						
15	はまふうどコンシェルジュの活動支援 等	2	[0]	30件	28件	3-29
	地産地消ネットワーク交流会の開催			1回	1回	
取組(2)市民や企業等との連携						
16	市民や企業等との連携	5	[0]	10件	13件	3-31
	ビジネス創出支援			—	—	
	学校給食での市内産農産物の一斉 供給			推進	推進	
	料理コンクールの開催			1回	1回	

取組番号	計画内容	2019年度 執行額 (百万円)		2019年度 目標	2019年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる						
事業① まちなかでの緑の創出・育成						
取組(1) 公共施設・公有地での緑の創出・育成						
17	緑の創出	80	[0]	7か所	4か所	3-34
	緑の維持管理			推進	推進	
取組(2) 街路樹による良好な景観の創出・育成						
18	並木の再生	477	[477]	2路線	8路線	3-36
	空き樹の補植			推進	推進	
	良好な維持管理			18区で推進	18区で推進	
取組(3) シンボリックな緑の創出・育成						
19	公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理	559	[185]	推進	推進	3-38
	公開性のある緑空間の創出支援			推進	推進	
取組(4) 建築物緑化保全契約の締結						
20	建築物緑化保全契約の締結	2	[0]	制度運用	制度運用	3-39
取組(5) 名木古木の保存						
21	名木古木の保存	14	[10]	推進	推進	3-40
事業② 市民や企業と連携した緑のまちづくり						
取組(1) 地域緑のまちづくり						
22	地域緑のまちづくり	54	[54]	6地区	4地区	3-41
取組(2) 地域に根差した緑や花の楽しみづくり						
23	緑や花を身近に感じる各区の取組	39	[0]	18区で推進	18区で推進	3-42
	地域の花いっぱいにつながる取組			推進	推進	
取組(3) 人生記念樹の配布						
24	人生記念樹の配布	6	[2]	8,000本	6,403本	3-45
事業③ 子どもを育む空間での緑の創出・育成						
取組(1) 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成						
25	緑の創出	62	[7]	20か所	43か所	3-46
	緑の維持管理			推進	推進	
事業④ 緑や花による魅力・賑わいの創出・育成						
取組(1) 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり						
26	緑花による空間づくりと維持管理	800	[322]	推進	推進	3-48

取組番号	計画内容	2019年度 執行額 (百万円)		2019年度 目標	2019年度 実績	詳細掲載 ページ
		総額	[横浜 みどり税 充当額]			
効果的な広報の展開						
事業① 市民の理解を広げる広報の展開						
27	<ul style="list-style-type: none"> ・広報よこはま等の広報紙への記事掲載 ・実績リーフレット作成、自治会・町内会への説明や回覧 ・広告、動画等の各種メディアを活用したPR ・ホームページの充実 ・メールマガジンやソーシャルメディア等による情報発信 ・緑に関するイベントでのPR ・取組に基づいて実施したことを示す現地掲示(プレート) 	14	[0]	推進	推進	3-50

計画の柱別執行額 (2019年度)

	執行額 (百万円)	うち横浜みどり税充当額 (百万円)
計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む	8,154	2,285
計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる	563	110
計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる	2,093	1,057
効果的な広報の展開	14	0
合計	10,824	3,451

※端数調整により、合計値は一致しないことがあります。

各事業・取組の実績

計画の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む



1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

- 土地所有者ができるだけ樹林地を持ち続けられるよう、固定資産税の減免などの優遇措置の適用や維持管理などの負担軽減が可能となる緑地保全制度による指定を進め、樹林地等を保全します。
- 特別緑地保全地区の指定地等で、所有者に不測の事態等が発生し、市へ土地の買入れ申し出があった場合に、市が買取りに対応します。
- 市民の森や市が取得した樹林地について、良好に維持管理するため、管理に必要なスペースの確保、柵の設置やのり面の安全対策、越境している樹木等のせん定や間伐などを行います。また、市民の森では、散策路やトイレなどの市民が自然に親しむために必要な施設の整備を行います。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
緑地保全制度による新規指定		
47.2ha うち緑の10大拠点または市街化区域内：41.3ha	60ha	300ha
保全した樹林地の整備		
推進 64か所で実施	推進	推進

市による買取り面積：19.2ha

■ 緑地保全制度による新規指定

※四捨五入のため合計と内訳は一致しないことがあります

制度	面積	地区詳細
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	27.7ha	野庭・上永谷町特別緑地保全地区（港南区） 拓 1.1ha、今宿西町特別緑地保全地区（旭区）0.5ha、白根五丁目特別緑地保全地区（旭区）1.7ha、市沢町特別緑地保全地区（旭区） 拓 0.4ha、追分特別緑地保全地区（旭区） 拓 14.1ha、上白根町小池特別緑地保全地区（旭区） 拓 0.4ha、円海山近郊緑地特別保全地区（金沢区） 拓 7.6ha、朝比奈特別緑地保全地区（金沢区） 拓 0.7ha、長津田町長月特別緑地保全地区（緑区） 拓 0.7ha、大瀬町特別緑地保全地区（都筑区） 拓 0.4ha、和泉町早稲田特別緑地保全地区（泉区） 拓 0.1ha
市民の森等	2.2ha	（仮称）市沢市民の森（旭区） 拓 1.1ha、追分市民の森（旭区） 拓 0.1ha、（仮称）富岡東三丁目市民の森（金沢区） 拓 0.001ha、（仮称）御伊勢山・権現山市民の森（金沢区） 拓 0.8ha、新治市民の森（緑区） 拓 0.2ha (次頁に続く)

拓 既存の地区等の指定拡大

制度	面積	地区詳細
緑地保存地区	3.4ha	中区 0.1ha、南区 0.3ha、保土ヶ谷区 0.5ha、磯子区 0.1ha、金沢区 0.5ha、港北区 0.2ha、緑区 0.2ha、青葉区 0.03ha、戸塚区 0.4ha、栄区 0.7ha、泉区 0.2ha
源流の森保存地区	13.4ha	神奈川区 0.4ha、保土ヶ谷区 0.7ha、旭区 2.0ha、金沢区 0.8ha、港北区 0.1ha、緑区 0.9ha、青葉区 0.3ha、都筑区 0.2ha、戸塚区 0.6ha、栄区 6.3ha、泉区 1.1ha
寄附緑地等	0.5ha	旭区 0.4ha、磯子区 0.1ha



追分特別緑地保全地区（旭区）



朝比奈特別緑地保全地区（金沢区）



長津田町長月特別緑地保全地区
（緑区）



大榎町特別緑地保全地区（都筑区）



和泉町早稲田特別緑地保全地区
（泉区）



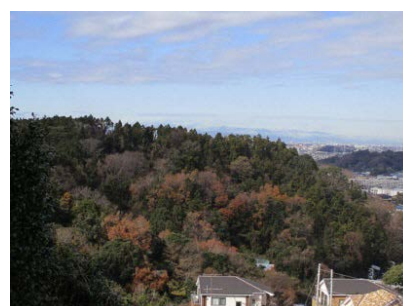
緑地保存地区（南区）



緑地保存地区（港北区）



源流の森保存地区（保土ヶ谷区）



源流の森保存地区（栄区）

■ 買入れ申し出への対応

制度	地区名
特別緑地保全地区、 近郊緑地特別保全地区	馬場五丁目特別緑地保全地区（鶴見区）、獅子ヶ谷・師岡特別緑地保全地区（鶴見区）、野庭町特別緑地保全地区（港南区）、上菅田町寺下橋特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）、川島特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）、仏向町特別緑地保全地区（保土ヶ谷区）、市沢町特別緑地保全地区（旭区）、川島町二ノ沢特別緑地保全地区（旭区）、今川町特別緑地保全地区（旭区）、上川井町露木谷特別緑地保全地区（旭区）、上白根町後谷特別緑地保全地区（旭区）、氷取沢町特別緑地保全地区（磯子区）、円海山近郊緑地特別保全地区（磯子区）、大丸山近郊緑地特別保全地区（金沢区）、小机城址特別緑地保全地区（港北区）、熊野神社特別緑地保全地区（港北区）、三保特別緑地保全地区（緑区）、長津田町深田特別緑地保全地区（緑区）、台村町特別緑地保全地区（緑区）、恩田東部特別緑地保全地区（青葉区）、奈良町西ノ谷特別緑地保全地区（青葉区）、名瀬・上矢部特別緑地保全地区（戸塚区）、上郷・中野特別緑地保全地区（栄区）、上郷町瀬上特別緑地保全地区（栄区）、上郷・尾月特別緑地保全地区（栄区）、和泉町天王森特別緑地保全地区（泉区）
市民の森等	下永谷市民の森（港南区）、（仮称）今井・境木市民の森（保土ヶ谷区）、峯市民の森（磯子区）、綱島市民の森（港北区）、新治市民の森（緑区）、まさかりが淵市民の森（戸塚区）、深谷市民の森（戸塚区）、古橋市民の森（泉区）
公園樹林部	馬場二丁目公園（鶴見区）、南本宿公園（旭区）、高田西公園（港北区）
合計	37地区 19.2ha



馬場五丁目特別緑地保全地区
（鶴見区）



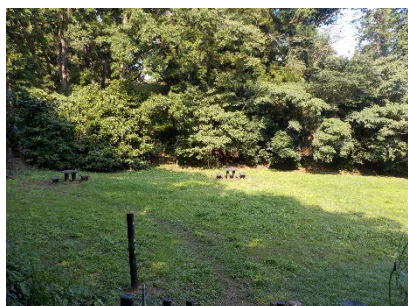
大丸山近郊緑地特別保全地区
（金沢区）



氷取沢町特別緑地保全地区
（磯子区）

■ 保全した樹林地の整備

市民の森では、散策路や野外卓など樹林地での散策等を楽しめるような施設整備を行いました。また、樹林地の安全性を確保するための防災工事や住宅隣接地の樹木の伐採作業を実施するとともに、良好に樹林地を維持管理するための柵や管理車両用駐車スペースの整備を進めました。



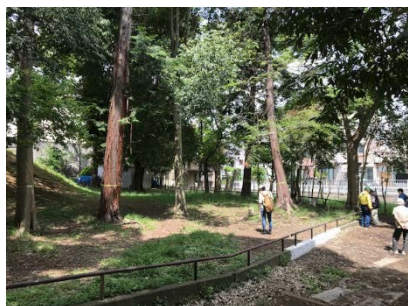
【散策を楽しむための施設整備】
下永谷市民の森（港南区）



【散策を楽しむための施設整備】
長津田宿市民の森（緑区）



【柵の設置、樹木のせん定など】
都岡町特別緑地保全地区（旭区）



【柵の設置、樹木のせん定など】
鯉ヶ久保ふれあいの樹林（泉区）



【法面の整備】
飯島町特別緑地保全地区（栄区）



【トイレ等の整備】
追分市民の森（旭区）

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

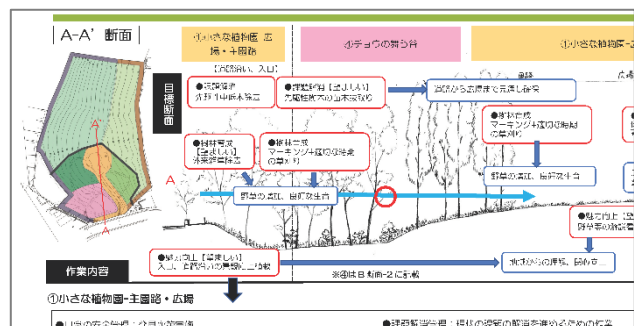
- 市民の森、ふれあいの樹林、市有緑地及び都市公園内のまとまった樹林を対象に、生物多様性の保全、快適性の確保、良好な景観形成、防災・減災など森が持つ多様な機能が発揮できるように、利用者や樹林地周辺の安全にも配慮しながら、良好な森づくりを進めます。森づくりにあたっては、地域の特性等を踏まえて策定した管理計画に沿って、愛護会など多様な主体と連携しながら実施します。

2019年度実績	2019年度目標	2023年度までの目標
森の維持管理		
推進 保全管理計画の策定 樹林地：3か所、 公園：4か所 保全管理計画や森づくりガイドラインを活用した維持管理 樹林地：141か所、 公園：34か所	推進	推進

■ 保全管理計画の策定

地域特性を踏まえ、森ごとの具体的な管理計画を定めた「保全管理計画」を、愛護会などと連携して策定しました。

市民の森等	柏町市民の森	旭
	舞岡ふるさとの森	戸塚
	泉の森ふれあい樹林	泉
まとまった樹林地のある都市公園	小雀公園	戸塚
	牛久保公園	都筑
	天王森泉公園	泉
	金沢自然公園	金沢



【策定した保全管理計画の一部】柏町市民の森（旭区）

■ 保全管理計画や森づくりガイドラインを活用した維持管理

市民の森や、都市公園内のまとまった樹林地等を対象に、維持管理の技術指針である「森づくりガイドライン」や森ごとに定めた「保全管理計画」に基づき、草刈や間伐等の維持管理を実施しました。



【維持管理を実施した樹林】
 左：泉の森ふれあい樹林（泉区）
 右：釜利谷五号緑地（金沢区）

3 指定した樹林地における維持管理の支援

- 土地所有者の維持管理負担を軽減し、樹林地の安全性の向上などを図るため、緑地保全制度により指定した樹林地の外周部で土地所有者が行う危険・支障樹木のせん定・伐採や草刈りなどの維持管理作業や、樹林地内部の倒木や枯れ木の撤去処分などの費用の一部を助成します。これにより、緑地保全制度による指定を推進します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
維持管理の助成		
122件	100件	500件

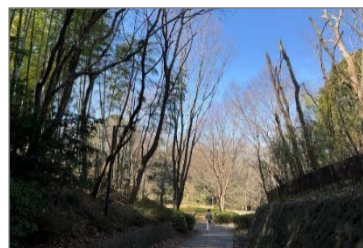
■ 指定した樹林地における維持管理の支援

樹林地を所有する方が、できるだけ樹林地として持ち続けられるよう、緑地保全制度による指定地における維持管理の負担を軽減するための支援を行います。

区名	件数	区名	件数	区名	件数
鶴見	4	保土ヶ谷	11	青葉	9
神奈川	2	旭	9	都筑	8
西	1	磯子	4	戸塚	15
中	5	金沢	8	栄	7
南	5	港北	11	泉	7
港南	7	緑	7	瀬谷	2



【維持管理の支援】
左：作業前 右：作業後（金沢区）



【維持管理の支援】
上：作業前 下：作業後（都筑区）

4 森づくりを担う人材の育成

- 森づくりボランティアの登録者や森づくり活動に取り組む団体を対象に、基本的な知識と安全確保を学ぶための研修や、活動のスキルアップのための研修を開催します。
また、ニュースレターやウェブサイトを活用し、森づくりに関する情報発信を行うほか、森づくりボランティアが団体の活動に参加できる取組を推進します。

2019年度実績	2019年度目標	2023年度までの目標
森づくりを担う人材の育成		
推進 研修の実施：17回、体験会の開催：7回	推進	推進
広報誌等での森づくり活動に関する情報発信		
4回	4回	20回

■ 森づくりを担う人材の育成（研修の実施）

研修名	回数
自然観察講習会	4回
森づくり作業研修	2回
道具の使い方研修	2回
ロープワーク実習	2回
森づくりボランティア入門講座	3回
森づくりボランティア基本研修	4回



【森づくり作業研修】（保土ヶ谷区）

■ 森づくりを担う人材の育成（体験会の開催）

上川井市民の森、鴨居原市民の森、谷矢部池公園、まさかりが淵市民の森、金沢自然公園、称名寺市民の森において、森づくりボランティアが個人で森づくりを体験する「森づくり体験会」を開催しました。



【森づくり体験会】（緑区）

■ 森づくり活動に関する情報発信

森づくりボランティアや森づくり活動団体にむけた森づくりに関する情報発信として、「よこはまの森ニュースレター」を年4回発行しました。

よこはまの森ニュースレター



5 森づくり活動団体への支援

- 市民の森や都市公園内のまとまった樹林で活動する団体を対象に、森づくりに必要な道具の貸出しを行います。また、活動に対する助成や、専門家派遣による支援を行います。
維持管理作業の際に発生した間伐材などを樹林地内でチップ化したり、樹名板を作成するなどの活用を推進します。

2019年度実績	2019年度目標	2023年度までの目標
森づくり活動団体への支援		
31 団体 樹林地：25 団体、公園：6 団体	30 団体	150 団体
森づくり活動団体への専門家派遣		
4 回	4 回	20 回
チップターの貸出し		
推進 貸出し回数：22 回	推進	推進

■ 森づくり活動団体への支援

カマやノコギリといった樹林地を管理するための道具や、救急セットなど安全対策用の道具、腕章や帽子など活動をPRするための道具の貸出しを行いました。

■ 森づくり活動団体への専門家派遣

森づくり活動団体が抱える課題の解決に向け、専門家（アドバイザー）派遣による支援を行いました。



【アドバイザー派遣】（都筑区）

■ チップターの貸出し

市民の森等で活動する森づくり活動団体の維持管理活動により生じた間伐材をチップ化して園路に敷くなど有効活用を図るため、チップターの貸出しを行いました。

青葉	4回	戸塚	2回
栄	1回	金沢	2回
緑	3回	都筑	3回
旭	7回		



【チップ化作業】（戸塚区）

6 森の楽しみづくり

- 各区での催し等において、森に関わるきっかけとなり環境を学ぶ機会にもなるイベントや広報の取組を展開します。特に、森に関わる第一歩として、親子で参加できるイベントの充実などに取り組みます。
- 森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座などを開催します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
市内大学や関係団体などと連携したイベントや、区主催による地域の森でのイベントの実施		
80回	36回	180回

■ 森の楽しみづくり

大学や商工会議所等、多様な団体と協力して、市民が森に関わるきっかけとなるイベントを開催しました。また、各区での催し等で、間伐材を活用したクラフトキットによる啓発を行いました。



【よこはま森の楽校】
東洋英和女学院大学（緑区）



【間伐材クラフト】（南区）

■ 自然解説、プログラムリーダーの育成

森を楽しむためのプログラムを自ら企画・運営できる人材を育成するための講座として、前年度の講座修了生を対象としたインタープリター養成講座フォローアップ研修（全5回）を実施しました。



【インタープリター養成講座フォローアップ研修】（緑区）

7 森に関する情報発信

- ・ 市民の森・ふれあいの樹林のガイドマップを作成し、市民が気軽に森を訪れ、楽しむ環境づくりを推進します。
- ・ ウェルカムセンターにおける展示解説や自然体験、環境学習の機会の提供等を、企業のCSR活動などと連携しながら実施し、市民が森について理解を深めるための取組を推進します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等		
8回	10回	50回

■ ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

森に関わる市民の裾野を広げるため、森に関するイベントや講座の開催などにより、市民が森に関わるきっかけを提供しました。市内に5館あるウェルカムセンターでは、各館の特徴を生かしながら専門職員がウェルカムセンターの展示施設を活用し、森を安全に散策するための情報や森の生きもの情報等を発信する「森の情報提供」、森を知り、楽しむための講座等を開催する「普及啓発・環境教育」を行いました。運営にあたっては意見交換会を行うなどウェルカムセンター5館の連携を高め、効果的に進めています。



【ウェルカムセンターのイベント】
寺家ふるさと村（青葉区）

さらにウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等を開催しました。

■ ガイドマップの作成・リニューアル

市民が気軽に森を訪れるきっかけとなるよう、ウォーキング等の散策にも活用できるガイドマップを1地域で作成しました。



古橋市民の森ガイドマップ（泉区）

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる



8 水田の保全

- 土地所有者が水田を維持し、水田景観の保全や多様な機能が発揮できるよう、水稲の作付を10年間継続することを条件に、奨励金を交付します。
- 水田景観を保全するために必要な水源や水路を確保するため、まとまりのある水田がある地区を対象に、井戸や水路等の設置・改修を支援します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
水田保全		
113.5ha	125ha	125ha
水源・水路の確保		
2か所	2か所	10か所

■ 水田保全面積

新規申出のあった水田 1.9ha や、10年の保全期間経過後に更新した水田を含め、市内水田面積のおよそ9割にあたる113.5haの水田が保全されました。

区名	面積(ha)	区名	面積(ha)	区名	面積(ha)
神奈川	0.1	港北	1.0	戸塚	9.2
港南	0.7	緑	34.6	栄	2.9
保土ケ谷	0.2	青葉	38.0	泉	19.3
旭	0.8	都筑	3.4	瀬谷	3.2
				合計	113.5

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません。



【保全された水田】（戸塚区）



【保全された水田】（瀬谷区）



【保全された水田】（青葉区）

■ 水源・水路の確保

水稻作付の継続に必要な水を確保するためのポンプ更新や水路改修を支援しました。

- ・ポンプ更新：1か所（青葉区）
- ・水路改修：1か所（青葉区）



【更新したポンプ】（青葉区）



【改修した水路】（青葉区）

9 特定農業用施設保全契約の締結

- 農地を10年間適正に管理することと、農地の保全に不可欠な農業用施設を10年間継続利用することを条件として、農家の住宅敷地内等にある農業用施設用地の固定資産税・都市計画税を10年間軽減することにより、農地所有者の負担軽減と農地の保全を図ります。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
特定農業用施設保全契約の締結		
制度運用 契約締結：31件（0.36ha）	制度運用	制度運用

■ 特定農業用施設保全契約の締結

新たに6件、0.04haを特定農業用施設用地として契約するとともに、契約から10年経過した特定農業用施設用地のうち25件、0.31haを再契約し、合計31件、0.36haを特定農業用施設用地として2020年度分から10年間の固定資産税等の評価を軽減します。

【新規契約箇所の例】



10 農景観を良好に維持する活動の支援

- 良好な農景観を形成するため、水路等での清掃活動や農地縁辺部への植栽、水源の確保のための井戸の改修などに対して支援します。また、農地周辺の環境を良好に維持するため、土砂流出を防止する活動に対する支援や農地周辺の不法投棄対策を進めます。
- 都市の中で農景観を維持するためには、農地の周辺にお住まいの方々の農業への理解が必要です。このため、農地周辺の環境に配慮して、農地からの土ぼこりの飛散を予防・解消するために牧草等を栽培する活動や、農作業等により生じるせん定枝などを野焼きできない場合等に、たい肥化する活動などに対して支援します。

2019年度実績		2019年度 目標	2023年度 までの目標
まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援	集団農地維持	641.7ha	675ha
	農地縁辺部への植栽	15件	11件
	井戸の改修	2地区	1地区
	土砂流出防止対策	4件	3件
周辺環境に配慮した活動への支援	牧草等による環境対策	4.25ha	4ha
	たい肥化設備等の支援	3件	5件

■ まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

まとまりのある農地の維持管理活動を行っている、各地区の農家団体への支援として、農地周辺部の道路・水路の清掃・草刈り（集団農地維持）や、景観植物の植栽・管理（農地縁辺部への植栽）、水源確保のための井戸改修に対して支援を行いました。また、農地からの土砂流出防止対策に対して支援を行いました。

①	道路・水路の清掃を行う農家団体への支援	54 団体
②	農地縁辺部に景観植物の植栽・管理を行う農家団体への支援	15 団体
③	井戸の改修	都筑区1地区、金沢区1地区
④	土砂流出防止対策	都筑区2件、青葉区1件、緑区1件



【農家団体による水路清掃】
（金沢区）



【ヒマワリの植栽】（戸塚区）



【土砂流出防止対策を実施した農地】（都筑区）

■ 周辺環境に配慮した活動への支援

○牧草等による環境対策

土砂流出と土ぼこりの飛散を防ぐための対策として、牧草等を栽培する農家に対して支援を行いました。

区名	面積(ha)	区名	面積(ha)
神奈川	0.41	都筑	0.37
保土ケ谷	0.15	戸塚	0.30
旭	1.03	泉	0.31
緑	0.83	瀬谷	0.77
青葉	0.08		

○たい肥化設備等の支援

農業活動により生じるせん定枝や作物残さ等をたい肥化してリサイクルに取り組む団体に対して、共同で利用する機械や設備の購入について支援しました。

区名	件数
緑	2件
都筑	1件



【たい肥散布機】（緑区）

11 多様な主体による農地の利用促進

- 遊休化して荒れた農地は、貸し借りが進まず、良好な農景観が損なわれます。このため、意欲ある農家や新規に参入を希望する個人・法人など多様な主体へ農地を貸し付けられるよう遊休化した農地の復元を支援することで、良好な農景観を保全します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
遊休農地の復元支援		
0.84ha	0.3ha	1.5ha

■ 遊休化した農地の復元を支援

市では地権者が耕作できない農地について、意欲ある多様な主体への貸し付けを促進していますが、一度荒廃した農地は借り手が見つかりにくい傾向があり、また、防災・防犯上も好ましくありません。遊休農地を良好な農地として復元させる取組を支援することで、意欲ある農業者等への貸し付けが促進され、良好な農景観を保全しました。

区名	か所数	面積 (ha)
旭	3	0.64
青葉	1	0.20



【遊休農地の復元】 左：復元前 右：復元後（旭区）



【遊休農地の復元】 左：復元前 右：復元後（旭区）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

- 野菜の収穫や果物のもぎとりなどを気軽に体験することができる収穫体験農園の開設に必要な施設整備等を支援します。
- 農作業の経験がない人でも農家から指導を受けることで栽培から収穫までを楽しめる農園や、利用者が自由に農作業を楽しめる農園など、土地所有者等が農園を開設するための支援を行います。また、農園の開設のノウハウを持った市民農園コーディネーターの活用などにより、円滑な農園開設に向けた支援を行います。
- 土地所有者による維持管理が難しくなった農地等を公園として市が買取るなどして、市民が農作業を楽しめる農園を公園に開設します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
様々なニーズに合わせた農園の開設		
3.86ha 収穫体験農園：2.06ha 市民農園：1.3ha 農園付公園：0.5ha	4.0ha	22.8ha

■ 収穫体験農園

イチゴ、ナシ、ブドウなどの果樹園の整備支援を行い、農家が栽培した旬の果物を収穫体験できる農園が増えました。

- 農園開設整備の支援 16 か所

区名	か所数	区名	か所数	区名	か所数
旭	1	緑	4	栄	1
金沢	1	都筑	4	泉	3
港北	1	戸塚	1		

- イモ掘取り等の支援 3件

区名	件数
緑	1
都筑	1
泉	1



【イチゴの収穫体験農園】（泉区）

■ 市民農園

土地所有者が認定市民菜園や環境学習農園を開設するための支援を実施しました。

●市内で開設されている主な農園のタイプ

- ・認定市民菜園
農園利用者が農作物を自由に耕作できる区画貸しタイプの農園
- ・環境学習農園
近隣の学校等の児童や生徒などが農家の指導の下で農作業の一部を継続して体験できる農園



【認定市民菜園】（旭区）

区名	認定市民菜園	環境学習農園	計
鶴見	0.06ha	-	0.06ha
旭	0.66ha	-	0.66ha
磯子	0.03ha	-	0.03ha
港北	0.12ha	0.05ha	0.17ha
青葉	0.08ha	-	0.08ha
泉	0.33ha	-	0.33ha
計	1.27ha	0.05ha	1.32ha



【認定市民菜園】（泉区）

※四捨五入のため、内訳と合計は一致しません

※横浜みどりアップ計画（計画期間：平成26-30年度）における「特区農園」を「認定市民菜園」に名称変更

■ 農園付公園

利用者が自由に耕作できる区画貸しの分区園や協働農園のほか、地域の憩いの場として広場や遊具などを設置した阿久和富士見小金台公園(0.5ha 瀬谷区阿久和東二丁目)の整備が完了し、2020年4月1日に開園しました。



【農園付公園】
阿久和富士見小金台公園（瀬谷区）

13 市民が農を楽しむ支援する取組の推進

- 横浜ふるさと村や恵みの里等で、苗の植え付けや農産物の収穫などを行う農体験教室、横浜の農を知ってもらおうアグリツーリズムの推進など、市民が農とふれあう機会を提供します。
また、恵みの里については、新規地区の指定を進めます。
- 市民農業大学講座や農体験講座を開催し、市民が栽培技術などを学ぶ場を提供します。子どもたちが楽しく農を学べるよう、家族で参加できる農体験講座の充実に取り組みます。また、援農コーディネーター等を活用し、市民農業大学講座修了生などによる農家への援農活動を支援します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
横浜ふるさと村、恵みの里等で農体験教室などの実施		
91回	90回	450回
市民農業大学講座の開催		
20回	20回	100回
農体験講座の開催		
6回	6回	30回

■ 農体験教室などの実施

横浜ふるさと村や恵みの里において農家団体が実施する農体験教室等を支援しました。

場所	回数	詳細
舞岡ふるさと村	25回	じゃがいも掘り、たけのこ掘り、梅もぎ取り等
田奈恵みの里	20回	体験水田、玉ねぎ収穫、落花生収穫、みそ作り等
新治恵みの里	30回	麦刈りと小麦の加工、冬野菜作り、そば作り等
都岡地区恵みの里	8回	さつまいも掘り、とうもろこし収穫、ねぎ収穫等
柴シーサイド恵みの里	8回	みかん狩り、じゃがいも掘り、さつまいも掘り等
合計	91回	



【収穫体験／じゃがいも掘り】
舞岡ふるさと村（戸塚区）



【農業教室／体験水田での田植え】
田奈町恵みの里（青葉区）



【農業教室／野菜作り】
新治恵みの里（緑区）

■ 市民農業大学講座の開催

援農や緑化ボランティア活動等、地域で活躍する人材育成のための栽培技術を学ぶ連続講座を、野菜・果樹コースと花・緑コースの2分野毎に環境活動支援センター（保土ヶ谷区）内の畑や花壇で開催しました。



【ナスの管理作業】



【花苗の植え付け】

■ 農体験講座の開催

小学生が家族と一緒に作物の植え付けから収穫までを体験する連続講座を環境活動支援センター内の畑で開催しました。



【サツマイモの植え付け】



【大根の収穫】

14 地産地消にふれる機会の拡大

- 直売所や加工所に必要な設備の導入等を支援します。
また、市民が楽しみながら農畜産物を購入できる青空市やマルシェの開催等を支援します。
- 市内の植木農家や花き農家が生産した苗木や花苗を、市民への配布や公共施設、農地の縁辺部への植栽等に活用し、市民が市内産の植木や草花に親しめる機会を創出します。
- 情報誌やパンフレットなどの制作・発行やウェブサイトなどの活用、地産地消に関する各区局での取組の支援により、地産地消の取組のPRを推進します。
また、「横浜農場」を活用した市内産農畜産物のブランド化に向けたプロモーションの強化を図ります。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
直売所・青空市等の支援		
43件 直売所・加工所：11件 青空市・マルシェ等：32件	57件	285件
緑化用苗木の配布		
25,727本	25,000本	125,000本
情報発信・PR活動：情報誌などの発行		
6回	6回	30回

■ 直売所・青空市等の支援

市内の生産者等がマルシェに出店するための支援を行うことにより、市民が身近な場所で市内産農畜産物を購入できる機会を提供しました。また、市内各地の直売団体の運営を支援するため、直売に活用できる物品を提供しました。



【直売所看板】（泉区）

●直売所・加工所への支援

区名	件数	区名	件数
神奈川	1	栄	2
旭	1	泉	3
緑	1	瀬谷	2
都筑	1		



【みなとみらい農家朝市】（西区）

●青空市・マルシェへの支援

区名	青空市等の名称	区名	青空市等の名称
西	・みなとみらい農家朝市	緑	・長津田支店前野菜直売会
中	・横浜北仲マルシェ		・北八朔日曜朝市直売会
保土ヶ谷	・西谷朝市会	戸塚	・東戸塚市民朝市
	・和田町駅前直売会 ・横浜中部地区市民朝市		・戸塚区地産地消PR・直売コーナー
旭	・横浜農協二俣川直売所	泉	・JA横浜戸塚野菜直売所
金沢	・柴シーサイド恵みの里直売所		・舞岡ふるさと村・JAハマッ子直売所「舞岡や」
港北	・JA小机農産物直売所	瀬谷	・上瀬谷直売所グループ

※マルシェへの出店支援は、1か所に対して複数回行う場合があります。

■ 緑化用苗木の配布

イベントでの市民配布や公共緑化等で市内産の苗木を活用することで、市内産植木に親しめる機会を創出するとともに、多様な横浜の農をPRしました。



【苗木の市民配布】（瀬谷区）

■ 情報発信・PR活動

生産者や事業者の取組等を掲載した情報誌「はまふっどナビ」のほか、市内産農畜産物を楽しむことができる地産地消サポート店マップを発行することで、市内における地産地消の取組をより一層PRしました。

また、横浜農場の公式 Instagram アカウントを活用し、市内産の農畜産物やそれらを使用した加工品のプレゼントキャンペーンを行い、実際に横浜の農の魅力に触れていただきました。

- ・はまふっどナビの発行：3回
- ・サポート店マップの発行（新横浜エリア）
- ・SNSを活用した横浜農場プレゼントキャンペーンの実施（11月）
- ・デジタルサイネージを使用した地産地消月間のPR（11月）



上：【デジタルサイネージ】市営バス
右：【はまふっどナビ】

15 地産地消を広げる人材の育成

- ・ 講座の開催により、地産地消を広げるはまふうどコンシェルジュを育成します。また、コンシェルジュの自発的な活動を支援します。
- ・ 直売を行う生産者やよこはま地産地消サポート店、はまふうどコンシェルジュ、地産地消に取り組む市民・企業等をつなげる交流会等を開催し、ネットワークづくりを支援することで、「農のプラットフォーム」の充実を図ります。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
はまふうどコンシェルジュの活動支援等		
28件	30件	150件
地産地消ネットワーク交流会の開催		
1回	1回	5回

■ はまふうどコンシェルジュの活動支援等

地産地消を広げる人材として、はまふうどコンシェルジュを育成するとともに、コンシェルジュの開催するマルシェや農作業体験教室などの活動に支援を行いました。

※はまふうどコンシェルジュ：

横浜の「食」と「農」をつなぎ地産地消を広めるための活動を行い、市が主催する講座を修了された方

はまふうどコンシェルジュ育成講座	
第1回	横浜の「農」と地産地消（市の農業の概要と地産地消の取組についての講義）
第2回	横浜の「農」を味わう（中央卸売市場の見学と横浜野菜を使った調理実習等）
第3回	横浜の「農」を体験する（生産者と一緒に収穫や直売の体験）
第4回	横浜の「農」を巡る（市内の生産現場を見学するバスツアー）
第5回	これからの地産地消（今後の活動などを考えるワークショップを実施）



【はまふうどコンシェルジュ講座】



【コンシェルジュの活動支援】（栄区）

■ 地産地消ネットワーク交流会の開催

2020年1月21日に港南区役所において、地産地消に関するフォーラム「地産地消の輪@横浜農場」を開催しました。

当日は地産地消に関する講演会やパネルディスカッションを行うとともに、農家による市内産冬野菜の直売を行いました。



【フォーラム「地産地消の輪@横浜農場」】

16 市民や企業等との連携

- 地産地消を広げるため、生産者と企業等とのマッチングなどにより、連携を推進します。
- 地産地消に貢献する新たなビジネスに取り組む意欲のある市民や市内中小企業等を対象に、ビジネスプランを策定するための講座を開催し、認定されたプランを支援します。
- 小学校の給食メニューにおける市内産農産物の利用促進や食育の推進を図るため、企業などと連携し、学校給食での市内産農産物の一斉供給や、小学生を対象とした料理コンクールを開催します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
市民や企業等との連携		
13件	10件	50件
ビジネス創出支援*		
—	—	16件
学校給食での市内産農産物の一斉供給		
推進 327校で実施	推進	推進
料理コンクールの開催		
1回	1回	5回

※ 1年目は育成講座、2年目に事業支援の実施となる。

■ 市民や企業等との連携

企業等と連携したイベントを行うことにより市内産農畜産物や「横浜農場」のPRを効果的に行いました。

- (1) JR東日本との連携によるマルシェの開催（4月～）
- (2) 「春の里山ガーデンフェスタ」でのJA横浜による市内産農畜産物の販売（4月）
- (3) 「ローズ&ガーデンマーケット」での地産地消サポート店による市内産農畜産物を使用した弁当の販売（5月）
- (4) ガストロノミ協議会との連携による「アペリティフ in 横濱 2019」の開催（6月）
- (5) 「かながわ食育フォーラム」でのパネル展示、クイズ等による横浜農場のPR（7月）
- (6) 「秋の里山ガーデンフェスタ」での地産地消サポート店による飲食提供やJA横浜による市内産農畜産物の販売（9、10月）
- (7) 東京ガス、ガストロノミ協議会との連携による「生産者と飲食店の交流会」の開催（10月）
- (8) 横浜国立大学との連携による朝市やマルシェでのアンケート調査の実施（11月）
- (9) 市内のレストラン・飲食店との連携による地産地消フェアの開催（11月）

- (10) 横浜ワールドポーターズ及び西武東戸塚店との連携による花き展示会のPR（11月）
- (11) 北仲マルシェとの連携による「食と農の祭典」の開催（11月）
- (12) 横浜赤レンガとの連携によるイベント「Yokohama Strawberry Festival 2020」での市内産イチゴの販売・PR（2月）
- (13) イオンリテール、JA横浜との連携による「イオンスタイル戸塚」への市内生産者野菜コーナーの設置（3月）



【里山ガーデンフェスタでの農産物販売】（旭区）



【Yokohama Strawberry Festival 2020でのイチゴ販売】（中区）

■ ビジネス創出支援

市内産農産物を用いた新商品開発や地産地消活動などのビジネスプランを持っている方を対象に、プランの充実を図るための育成講座を開催し、支援対象となるプランを選定しました。また、すでに支援対象に選定されたビジネスプランを実施している方に対して、専門家による相談対応を行いました。

【育成講座の内容】

	内容
第1回	事業計画の作成を見据えた基本コンセプト作り
第2回	事業計画の作成（収支計画・資金計画）
第3回	事業計画のブラッシュアップ
第4回	先輩事業家の事例紹介
第5回	収益力向上とプレゼンテーション講座
第6回	ビジネスプラン発表会

■ 学校給食での市内産農産物の一斉供給

- ・11月に市内327校で実施しました。
- ・献立は「はま菜ちゃんたっぷり野菜の豆にゆうみそスープ」（過去のはま菜ちゃん料理コンクール入賞作品）です。スープの材料として、キャベツを約3.5t、ダイコンを約2.4t提供しました。

■ 料理コンクールの開催（はま菜ちゃん料理コンクール）

- ・横浜市在住の小学生を対象に募集を行い、応募総数は2,253点でした。
- ・テーマ食材である小松菜を使用したレシピを考案してもらいました。
- ・横浜市教育委員会、公益財団法人よこはま食育財団、JA横浜の協力のもと、応募作品の書類審査を行い、6作品を選出しました。選出された作品の考案者を集め実際に調理をしてもらう本選を11月10日に開催しました。
- ・入賞作品は次のとおりです。

- (1) おいしすぎてこまっつな?! 彩（あや）どりはま菜あんかけ
- (2) はまなちゃんにじいろしちゅう
- (3) はま菜ちゃんゴマみそサラダ
- (4) はま菜ちゃんの肉だんごスープ
- (5) 小松菜チキごう
- (6) 小松菜と大根の和風キーマカレー



【入賞作品の例】



【本選参加者による集合写真】

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる



17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

- 各区の主要な公共施設・公有地において、緑を充実させる取組を推進します。また、充実を図った公共施設・公有地の緑を良好に維持管理します。

2019年度実績	2019年度目標	2023年度までの目標
緑の創出		
4か所	7か所	36か所
緑の維持管理		
推進 63か所で実施	推進	推進

■ 緑の創出

多くの市民が利用する施設を緑化しました。

横浜の新しい観光拠点となるハンマーヘッドパークでは、整備エリアに芝生等を植栽しました。また、センター北駅の駅前にあるセンター北広場では、市民の憩いの場として利用されていた広場の芝生の張替えを行いました。

区名	施設名
中	ハンマーヘッドパーク
港南	港南台北公園こどもログハウス
都筑	センター北広場
泉	泉区民文化センター



センター北広場（都筑区）



ハンマーヘッドパーク（中区）

■ 緑の維持管理

創出した緑を良好に維持するため、各施設において適切な維持管理を行いました。

区名	か所数	施設名
鶴見	1	大黒ふ頭西緑地
神奈川	4	神奈川区庁舎、砂田川、神奈川土木事務所、片倉消防出張所
西	4	西区庁舎、新高島駅周辺暫定通路、中央図書館、市長公舎
中	3	市庁舎（中区港町1-1）、中本牧コミュニティハウス、野毛地区センター
南	3	南区庁舎、中村地区センター、蒔田消防出張所
港南	9	港南区庁舎、上大岡コミュニティハウス、日野南コミュニティハウス、桜道コミュニティハウス、港南地区センター、野庭地区センター、下野庭スポーツ会館、横浜藤沢線、港南図書館
保土ヶ谷	2	保土ヶ谷区庁舎、保土ヶ谷ビオガーデン
旭	3	旭区庁舎、旭土木事務所、旭図書館
磯子	5	磯子区庁舎、市道新杉田第117号線、滝頭コミュニティハウス、社会教育コーナー、杉田臨海緑地
金沢	4	金沢区庁舎、泥亀公園、長浜水路、釜利谷消防出張所
港北	2	港北区庁舎、港北土木事務所
緑	1	緑区庁舎
青葉	3	青葉区庁舎、青葉消防署、鴨志田消防出張所
都筑	6	都筑区庁舎、センター南広場、中川西地区センター、仲町台地区センター、大熊スポーツ会館、北山田地区センター
戸塚	3	宇田川、下水道用地（名瀬町鷹の台地区）、舞岡ふるさと村虹の家
栄	1	栄区庁舎
泉	6	泉区庁舎、上飯田地区センター、市有地（いちよう小学校跡地）、日向山公園、市有地（上飯田団地入り口付近）、市有地（向ヶ丘自治会館横）
瀬谷	3	二ツ橋公園、宮沢ふれあいの水辺、阿久和消防出張所



保土ヶ谷区庁舎（保土ヶ谷区）



滝頭コミュニティハウス（磯子区）



二ツ橋公園（瀬谷区）

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

- ・ 老木化した桜並木などの地域で愛されている並木の再生や、空いている植栽柵への補植など、街路樹による良好な景観づくりを進めます。
- ・ 駅周辺や各区の主要な路線など、多くの市民の目にふれ、街並みの美観向上に寄与する街路樹を良好に育成します。

2019 年度実績	2019 年度 目標	2023 年度 までの目標
並木の再生		
8 路線	2 路線	10 路線
空き樹の補植		
推進 低木：889 本	推進	推進
良好な維持管理		
18 区で推進 18,428 本	18 区で推進	18 区で推進

■ 並木の再生

老木化により伐採が進んでいる、地域で愛されている桜並木などを再生し、良好な景観づくりを進めました。

区名	路線名	状況
中	本牧通り	整備中
中	本牧桜道	完了
中	谷戸坂	完了
南	大岡川プロムナード	整備中
港南	港南桜道	整備中
保土ヶ谷	月見台	完了
緑	環状4号線	整備中
青葉	あざみ野中学校通り	整備中



左：月見台／桜（ウミネコ）（保土ヶ谷区）
右：環状4号線／桜（ヨウコウ）（緑区）

■ 空き樹の補植

枯損等により空いていた植栽柵に低木を補植しました。



天王町第261号線（ニコニコ商店街）（西区）

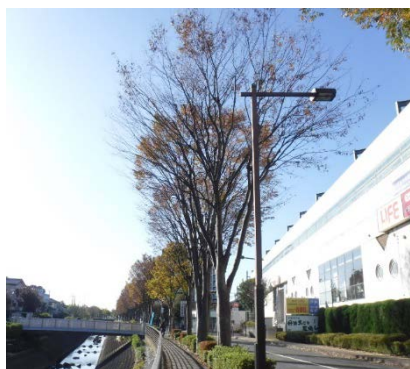
■ 良好な維持管理

多くの市民の目にふれる街路樹を良好に育成するため、街路樹剪定士の指導によるせん定を計画的に行い、緑陰の確保や街並みの美観向上につなげました。

また、都心臨海部では草刈りを重点的に実施しました。

区名	実施した代表的な路線名※
鶴見	小野末広線（末広町通り）・末広水際線プロムナード、平安町栄町公園通りほか
神奈川	鶴見三ツ沢線、栄本町線（みなとみらい大通り）ほか
西	すすかけ通り、いちょう通りほか
中	豊浦町第52号線、山下本牧磯子線（本牧通り）ほか
南	県道横浜鎌倉（鎌倉街道）、中村川プロムナードほか
港南	舞岡上郷線（北部）、舞岡上郷線（南部）ほか
保土ヶ谷	菅田第181号線（笹山団地前）、保土ヶ谷駅浅間線（保土ヶ谷駅-浅間町）ほか
旭	県道丸子中山茅ヶ崎（中原街道）、水道道プロムナードほか
磯子	磯子産業道路、横浜逗子線（栗木-釜利谷）ほか
金沢	洋光台第384号線（能見台）、杉田第590号線（1号地ループ道路）ほか
港北	環状2号線（新横浜）、環状2号線（師岡）ほか
緑	環状4号線、霧が丘長津田線（長津田みなみ台地区）ほか
青葉	美しが丘西第296号線・黒須田第199号線（すすき野通り）、美しが丘第162号線（山内地区センター通り）ほか
都筑	佐江戸北山田線（歴博通り）、新横浜元石川線ほか
戸塚	桜木東戸塚線、国道1号（戸塚宿）ほか
栄	桂台通り、県道原宿六ツ浦（上郷町）
泉	中田さちが丘線（緑園）、和泉町第33・88号線（和泉川沿い）ほか
瀬谷	環状4号線（海軍道路）、環状4号線（瀬谷駅南口-下瀬谷）ほか

※路線名または路線番号（通称または目印）で記載しています。



左：井土ヶ谷第373号線（大岡健康プラザ前）／ホルトノキ（南区）
右：和泉町33号線／ケヤキ（泉区）

19 シンボリックな緑の創出・育成

- 多くの市民の目にふれる場所で、土地利用転換などの機会をとらえて用地を確保し、緑豊かな空間を創出することで、街の魅力や賑わいづくりにつなげます。
また、花畑や名所など、地域に親しまれている緑のオープンスペースが、所有者の不測の事態等により、存続が困難となった場合に用地を取得し、緑や花による地域のシンボリックな空間として保全します。
- 多くの人が訪れる場所における、公開性のある緑化などを行う市民・事業者に対し、その費用の一部を助成します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理		
推進 緑の創出（継続）：1か所 整備完了、1か所 整備中 緑の管理：2か所	推進	推進
公開性のある緑空間の創出支援		
推進 緑化の助成：1か所	推進	推進

■ シンボリックな緑の創出

2020年4月1日、国家公務員宿舎の跡地で整備を進めていた神奈川区の六角橋四丁目公園が開園しました。

また、中区山手町では事業予定地の用地取得が完了しました。



六角橋四丁目公園（神奈川区）

■ シンボリックな緑の管理

これまでに本事業で整備し開園した下野谷町三丁目公園、伊勢町もくせい公園において緑豊かな空間を維持するために、草刈り等の頻度を上げた維持管理を行いました。

■ 公開性のある緑空間の創出支援

市民に開放された病院の屋上緑化の整備に対し、助成を行いました。

区名	件数
鶴見	1件



【病院の屋上緑化助成】（鶴見区）

20 建築物緑化保全契約の締結

- ・ 緑の環境をつくり育てる条例や緑化地域制度等に定める基準以上の緑化を行い、保全することに対し、建築物所有者（管理者）の建築物の敷地に対する固定資産税・都市計画税を軽減します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
建築物緑化保全契約の締結		
制度運用 契約締結：35件（うち新規1件）	制度運用	制度運用

■ 建築物緑化保全契約の締結

集合住宅1件について新規契約を締結しました（緑化面積0.17ha）。また、契約から10年経過した建築物について、再契約を締結しました。

区名	新規契約	再契約
鶴見		4
神奈川		2
中		2
南		1
港南		2
旭		5
磯子	1	2
金沢		2
港北		2
青葉		2
戸塚		1
泉		4
瀬谷		5
計	1件	34件



【保全契約の事例】（磯子区）

21 名木古木の保存

- 地域住民に古くから町の象徴として親しまれ、故事、来歴等のある樹木を、保存すべき樹木として指定します。
また、指定木の維持管理に必要な樹木の診断や治療及びせん定等の維持管理費用の一部を助成します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
名木古木の保存		
推進 新規指定：27本 維持管理の助成：40本	推進	推進

■ 名木古木の新規指定

樹齢が概ね100年を超える樹木や、故事、来歴等のある樹木を名木古木として指定・保存することで、都市の美観風致の維持に寄与しました。



【名木古木指定樹木】
トウカエデ（西区）

■ 名木古木の維持管理の助成

名木古木に指定した樹木の診断、治療、せん定等の管理に助成金を交付し、樹木所有者の負担を軽減しました。

区名	新規指定	維持管理に対する助成	区名	新規指定	維持管理に対する助成
鶴見		1	金沢		2
神奈川	1		港北		
西	1		緑	1	6
中	3	11	青葉		
南			都筑	9	6
港南			戸塚	1	6
保土ヶ谷			栄		
旭		1	泉		3
磯子	11	4	瀬谷		
			計	27本	40本

22 地域緑のまちづくり

- 「緑や花でいっぱいの街をつくりたい」という地域の思いを実現するため、計画づくり、花や木の植栽、維持管理など、緑のまちづくりに協働で取り組みます。
ご近所同士や集合住宅の管理組合でも気軽に取り組める仕組みを継続しながら、地域での緑化整備や維持管理活動を支援します。
また、2018年度までに地域緑化計画を策定した地区については、継続して支援を行います。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
地域緑のまちづくり		
4地区	6地区	30地区

■ 地域緑のまちづくり事業

地域の団体から緑化提案を公募し、緑化計画の策定・協定締結の支援を行い、2019年度は4地区で新たに協定を締結し、協定期間3年間の活動をスタートしました。この他に、2017年度、2018年度に協定を締結した12地区でも活動を継続しました。

各地区では、計画に基づく緑化が進み、その地区ならではの緑のまちづくりが進むとともに、緑をテーマとした地域コミュニティ活動が盛んになりました。

沿道のプランター緑化を行った地区では「道路を通る方々に喜ばれたり、励まされたりと、実施して良かった。とてもやりがいを感じます。」との声が聞かれました。

地区名（新規地区）	区名
若葉台もみじ自治会周辺地区	旭
磯子3丁目地区	磯子
六浦台地区	金沢
綱島西地区	港北

地区名（継続地区）	区名
山下公園通り地区	中
中之丸地区	港南
日野団地地区	港南
上菅田地区	保土ヶ谷
汐見台2丁目地区	磯子
磯子・岡村地区	磯子
洋光台五街区周辺地区	磯子
新横浜二丁目地区	港北
大倉山地区	港北
武蔵中山台地区	緑
霧が丘六丁目地区	緑
前田町桜の丘地区	戸塚



【花植イベントの実施】洋光台五街区周辺地区（磯子区）

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

- 緑や花に親しむ市民の盛り上がりを醸成していくため、地域をはじめとする多様な主体と連携した緑や花に関するイベントの開催や、緑や花を育む活動の支援など、地域に根差した各区での取組や公園等での地域の花いっぱいにつながる取組を推進します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
緑や花を身近に感じる各区の取組		
18区で推進 花や緑に関するイベントの開催、地域と連携した緑化活動の実施	18区で推進	18区で推進
地域の花いっぱいにつながる取組		
推進 山下公園ほか各区で花壇イベントなどの開催、各区へ花苗の配布を実施	推進	推進

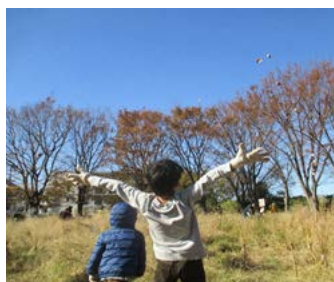
■ 緑や花を身近に感じる各区の取組

オープンガーデンなどの花や緑に関するイベントの開催、駅前での花壇整備や、花や緑を育む活動の支援など、地域に根差した各区での取組を推進しました。

区名	実施内容
鶴見	・入船公園、海芝公園などの緑地を鶴見線で巡るスタンプラリーの実施
神奈川	・反町公園でのモッコウバラ等つる性植物の植栽
西	・区庁舎における植栽帯の整備
中	・市民参加型イベント等における「ガーデンネックレス横浜」PR事業（新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止） ・「ガーデンネックレス横浜 2019」PR写真・絵画展 ・「ガーデンネックレス横浜 2019」ウォーキングツアー
南	・大岡公園での桜の更新、公園愛護会活動周知看板の設置、花苗の支援
港南	・区庁舎等での区制50周年記念特設花壇・カウントダウンボックスの設置 ・区制50周年を記念した「秋のひまわりプロジェクト」の実施 ・平戸永谷川での花の植え付け ・「いけばなワークショップ」の実施 ・下永谷第二公園での花壇整備
保土ヶ谷	・星川中央公園での「ほどがや花フェスタ 2019」の実施
旭	・「里山ガーデンフェスタ」会場の一部での花壇の植付 (新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止)
磯子	・はまぎんこども宇宙科学館におけるガーデンペア立体花壇の設置

金沢	<ul style="list-style-type: none"> ・旧川合玉堂別邸（二松庵）庭園のリーフレット、ポスター作成 ・区の花「ポタン」の苗木配布 ・谷津坂第一公園におけるプロのガーデナーによる維持管理講習会の実施
港北	<ul style="list-style-type: none"> ・「港北オープンガーデン」の開催支援（新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止） ・「大倉山観梅会」の開催
緑	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりオープンガーデンに向けた寄せ植え講座の実施 ・区内公園愛護会への花苗支援・寄せ植え講習会の実施
青葉	<ul style="list-style-type: none"> ・地元NPOと連携した花と緑の風土づくり・普及啓発（「フラワーダイアログあおば」）に関するプログラムの実施
都筑	<ul style="list-style-type: none"> ・区内市立保育園におけるプランターの維持管理 ・花と緑に関するウォーキングイベントの実施 ・センター南すきっぷ広場・センター北広場の花壇整備 ・江川せせらぎ緑道における花壇の植栽
戸塚	<ul style="list-style-type: none"> ・戸塚駅西口橋上デッキの植栽更新 ・区内鉄道駅における地域活動団体への花苗等の支援
栄	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント会場における「ガーデンネックレス横浜」のPR ・公園愛護会への花苗等の支援 ・オープンガーデンの開催支援（新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止） ・いたち川の桜ライトアップ
泉	<ul style="list-style-type: none"> ・区内各駅における植栽設置 ・区庁舎前の花壇改修
瀬谷	<ul style="list-style-type: none"> ・区内小中学生と保護者を対象としたフラワーアレンジメント講座の実施 ・二ツ橋公園におけるプランターの設置・植栽管理

左：【JR鶴見線で巡る緑のスタンプラリー】（鶴見区）
 右：【区制50周年記念特設花壇】（港南区）



左：【はまぎんこども宇宙科学館での立体花壇】（磯子区）
 右：【球根ミックス花壇づくり】（金沢区）

■ 地域の花いっぱいにつながる取組

公園愛護会と連携し山下公園や各区で花壇イベントなどの開催、各区へ花苗の配布などを実施しました。

- 山下公園で公園愛護会を対象とした市民連携花壇講座の実施（4月、5月、10月）
- 各区公園愛護会とともに花いっぱい推進の実施（4公園）
- 各区への花苗の配布（224公園 約18,000鉢）
- 18区への花の種（マリーゴールド、ひまわり、百日草）の配布



【市民連携花壇講座】山下公園（中区）



【花苗の配布】深谷町東山公園（戸塚区）



【花苗の配布】三枚町第一公園（神奈川区）



【花苗の配布】新吉田第一公園（港北区）



【愛護会とともに地域の花いっぱい推進】
鶴ヶ峰公園（旭区）

24 人生記念樹の配布

- 多くの市民の皆様には緑をつくり、育むきっかけとなるよう、出生や入学、住宅の新築や購入などの人生の節目の記念に、希望した市民に、苗木を無料で配布します。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
人生記念樹の配布		
6,403本	8,000本	40,000本

■ 人生記念樹の配布

民有地緑化の普及・啓発を図るため、人生の節目の記念に、希望した苗木を無料で配布しました。

<申し込み対象>

出生、保育園・幼稚園入園、小学校入学、成人（20歳の誕生日）、就職、結婚、金婚（50年）、銀婚（25年）、賀寿（還暦や古希など7種類）、新市民（市外からの転入）、住宅の新築・購入、住宅の増改築

区名	配布本数	区名	配布本数	区名	配布本数
鶴見	343	保土ヶ谷	282	青葉	845
神奈川	297	旭	444	都筑	469
西	181	磯子	388	戸塚	595
中	157	金沢	420	栄	231
南	175	港北	454	泉	203
港南	388	緑	315	瀬谷	216
				計	6,403



【苗木配布】（栄区）



【苗木配布】（港南区）

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

- 子どもを育む空間である保育園、幼稚園、小中学校において、園庭・校庭の芝生化や生き物とふれあい学べるビオトープの整備、花壇づくり、屋上や壁面の緑化など、多様な緑を創出する取組を推進します。
また、創出した緑を良好に維持するとともに、芝生やビオトープに関する技術支援を行います。

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
緑の創出		
43 か所	20 か所	100 か所
緑の維持管理		
推進 115 か所で実施	推進	推進

■ 緑の創出

校庭・園庭の芝生化に加え、ビオトープや花壇、樹木の植栽など、子どもたちが多くの時間を過ごす場所で、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑が増えました。

区名	市立小学校・ 保育園等	民間保育所・ 幼稚園等	区名	市立小学校・ 保育園等	民間保育所・ 幼稚園等
鶴見	4 か所	—	金沢	—	1 か所
神奈川	1 か所	1 か所	港北	2 か所	—
西	1 か所	—	緑	1 か所	1 か所
中	2 か所	—	青葉	4 か所	—
南	3 か所	—	都筑	4 か所	1 か所
港南	—	—	戸塚	1 か所	1 か所
保土ヶ谷	2 か所	4 か所	栄	1 か所	—
旭	2 か所	1 か所	泉	2 か所	—
磯子	2 か所	—	瀬谷	1 か所	—
			計	33 か所	10 か所

■ 緑の維持管理

これまでの横浜みどりアップ計画に基づき緑化した芝生や植栽の維持管理について、費用の一部の支援と合わせて、芝生の維持管理についての技術講習会や専門家による訪問指導を実施しました。

また、ビオトープの整備や維持管理について、専門家による訪問指導を実施しました。

区名	か所数	区名	か所数
鶴見	2か所	金沢	2か所
神奈川	24か所	港北	3か所
西	3か所	緑	1か所
中	4か所	青葉	6か所
南	16か所	都筑	4か所
港南	3か所	戸塚	2か所
保土ヶ谷	2か所	栄	9か所
旭	17か所	泉	8か所
磯子	4か所	瀬谷	5か所
		計	115か所



【屋上園庭緑化】星川園（保土ヶ谷区）



【園庭の芝生化】柏保育園（旭区）



【花壇整備】原宿保育園（戸塚区）



【ビオトープ整備】矢向小学校（鶴見区）

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

- みなとみらい21地区などの都心臨海部や、第33回全国都市緑化よこはまフェアの開催により多くの人で賑わった里山ガーデン（よこはま動物園ズーラシア隣接）など、多くの市民が訪れる場所で、観光資源となっている公園や港湾緑地、街路樹、文化施設などの公共空間を相互に連携させ、地域や施設の特性に合わせた季節感ある緑花による場づくりを集中的に展開します。また、こども自然公園などの都市公園において、桜などの花木による花の名所づくりを進めます。
 あわせて、いつ訪れても緑や花で彩られた魅力ある街を目指し、創出した質の高い緑花を良好に育てます。

2019年度実績	2019年度目標	2023年度までの目標
緑花による空間づくりと維持管理		
推進 15か所で実施	推進	推進

■ 緑花による空間づくりと維持管理

山手イタリア山庭園、港の見える丘公園等の都心臨海部や、新横浜駅周辺、里山ガーデン、こども自然公園、児童遊園地等で花や緑による空間づくりや質の高い維持管理を集中的に展開しました。

山手イタリア山庭園では、庭園の再整備を行い、新たな花や緑の拠点として魅力アップを図りました。また、新横浜駅周辺では、歩道空間を花や緑で彩ることにより、緑豊かな街の景観を創出し、ラグビーワールドカップ2019™開催時には国内外からの多くの来場者や観光客で賑わいました。

区名	実施した施設
西	グランモール公園、キングモール橋
中	山手イタリア山庭園、日本大通り、山下公園通り、山下公園、港の見える丘公園、横浜公園、新港中央広場、横浜ハンマーヘッド周辺
保土ヶ谷	横浜市児童遊園地
旭	こども自然公園、里山ガーデン
港南	久良岐公園
港北	新横浜駅周辺



グランモール公園（西区）



山手イタリア山庭園（中区）



日本大通り（中区）



山下公園（中区）



港の見える丘公園（中区）



こども自然公園（旭区）



里山ガーデン（旭区）



新横浜駅周辺（港北区）

効果的な広報の展開

27 計画の周知や実績報告

- ・ 広報よこはま等の広報紙への記事掲載
- ・ 実績リーフレット作成、自治会・町内会への説明や回覧
- ・ 広告、動画等の各種メディアを活用したPR
- ・ ホームページの充実
- ・ メールマガジンやソーシャルメディア等による情報発信
- ・ 緑に関するイベントでのPR
- ・ 取組に基づいて実施したことを示す現地掲示（プレート）

2019年度実績	2019年度 目標	2023年度 までの目標
計画の周知や実績報告		
推進	推進	推進

■ イベントなどによる広報

<イベント出展によるPR活動>

- ・ 里山ガーデンフェスタでのPR（2019年3月23日～5月6日、9月14日～10月14日）
- ・ よこはま花と緑の春フェア2019（2019年4月12日～14日）
- ・ 子どもアドベンチャー2019（2019年8月15日～16日）
- ・ 農と緑のふれあい祭り～楽しもう！横浜農場と狩場の秋～（2019年11月3日）
- ・ よこはま森の楽校（2019年11月17日） など

<展示によるPR活動>

- ・ 市庁舎市民広間での展示
- ・ 緑区役所でのパネル展示

■ 横浜みどり税の広報

- ・ 市連会・区連会での実績説明
- ・ 横浜みどり税PRチラシの配布
- ・ 個人市民税納税通知書、税額決定通知書に案内掲載
- ・ 法人市民税申告書送付時にチラシ同封
- ・ 固定資産税納税通知書発送用封筒への案内掲載
- ・ 各区区民まつり等イベントでのブース出展
- ・ 冊子「税の知識」、口座振替勧奨チラシに案内掲載



市民広間の展示

■ 各種媒体を活用したPR

<広報誌等への掲載>

- ・ 広報よこはま
 (市版：4月号、7月号、9月号、10月号)
 (区版：瀬谷区版8月号・10月号、青葉区版8月号、戸塚区版特集ページ9月号、
 旭区版9月号、泉区版10月号)
- ・ かんきょう横浜 (令和元年7月号)
- ・ よこはま農委だより (令和元年7月号)

<リーフレット・報告書>

- ・ 平成26～30年度の実績概要リーフレットの自治会等での
 回覧
- ・ 5か年(平成26年度～平成30年度)の事業・取組の
 評価・検証



実績概要リーフレット

<メディアを活用した広報>

- ・ 横断幕の掲出
 動物園、水再生センター、ウェルカムセンター等に掲出
- ・ 市営バス・公用車等へのPR用ステッカーのデザイン
 リニューアル・配付(約3,400枚)
- ・ 交通広告の掲載(東急東横線、相鉄線、みなとみらい線)
- ・ ホームページの充実
 実績報告書、みどりアップの楽しみ方掲載
- ・ 横浜みどりアップ計画メールマガジンの発行(毎月1日の発行)
- ・ 日産スタジアムでの広告設置
- ・ ツイッターを活用した広報



市営バスのPR用ステッカー



交通広告

<事業実施場所でのPR>

- ・ 事業実施場所での現地表示



現地表示(神奈川区)

■ ロゴ・マスコットキャラクターを活用した広報

<ロゴを活用した広報>

2019年度から横浜みどりアップ計画の3期目がスタートするのに合わせて、計画のロゴやマークをブラッシュアップしました。



<マスコットキャラクターを活用した広報>

市民の皆様に、より横浜みどりアップ計画に親しんでいただくため、2015年度に作成したマスコットキャラクター「横浜みどりアップ葉っぱー」をイベント等で活用し、より幅広い層に横浜みどりアップ計画をPRしました。

また、リーフレットやポスター等にキャラクターのイラストを使用し、より市民の目に留まる工夫をしました。



横浜みどりアップ 葉っぱー

■ 映像を活用したPR

<プロモーションビデオの活用>

- ・プロモーションビデオの放映

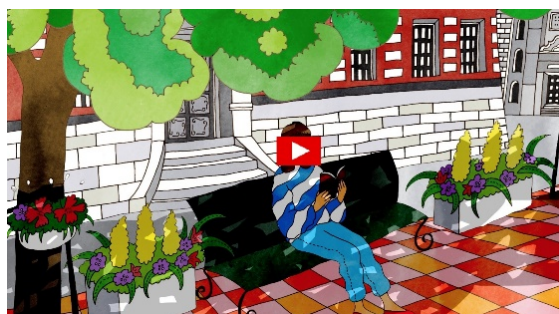
視覚的に横浜みどりアップ計画をアピールするため、イベント等でプロモーションビデオを放映しました。

<ハンドメイド・アニメーション・グランプリを通じたPR>

- ・アニメーションの活用

若手アニメーション作家の育成・支援を目的としたショートアニメーションのコンテスト「ハンドメイド・アニメーション・グランプリ（HAG）」に横浜賞環境創造部門を設け、2016・2017年度に横浜みどりアップ計画の作品案を募集しました。

この受賞者が制作したアニメーションはYouTubeに掲載しているほか、2019年度はイオンシネマで70日間上映し、緑区役所でも放映しました。



YouTube掲載のアニメーション

■ 『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』の実施

実施した広報手法の検証、より効果的に広報を展開していくため、『「横浜みどりアップ計画」や「横浜みどり税」の広報に関する調査』を毎年実施しています。

(1) 調査の概要

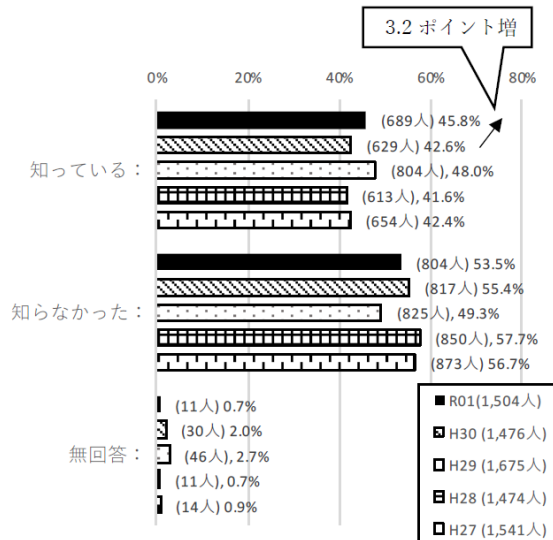
- 調査の対象：市民 5,000 人（住民基本台帳から無作為に抽出した満 20 歳以上の市民）
- 実施期間：令和元年 10 月 21 日（月）から 11 月 11 日（月）
- 回収数等：1,504 票（回収率 30.1%）
- 調査方法：郵送配布、郵送回収

(2) 主な調査結果（平成 27～令和元年度の 5 年間）

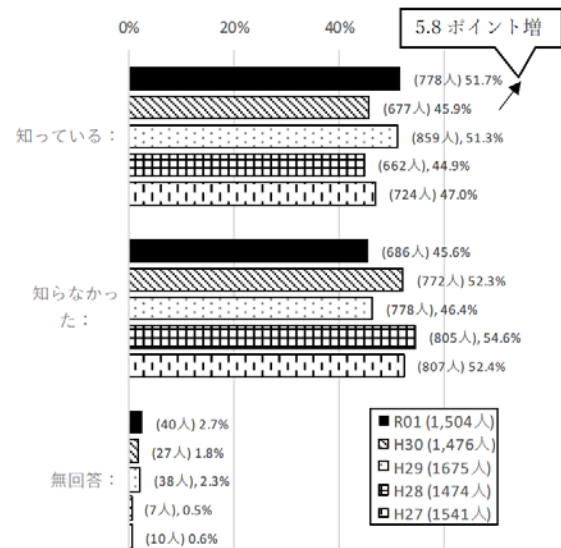
①あなたは「横浜みどりアップ計画」「横浜みどり税」をご存知ですか？

→前年度に比べ、計画を知っている人の割合は 3.2 ポイント増、
税を知っている人の割合は 5.8 ポイント増

Q. あなたは「横浜みどりアップ計画」をご存知ですか？



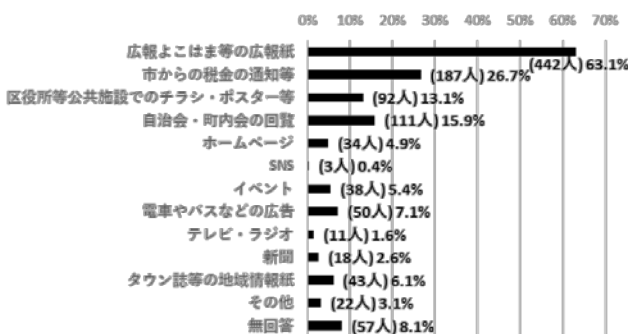
Q. あなたは「横浜みどり税」をご存知ですか？



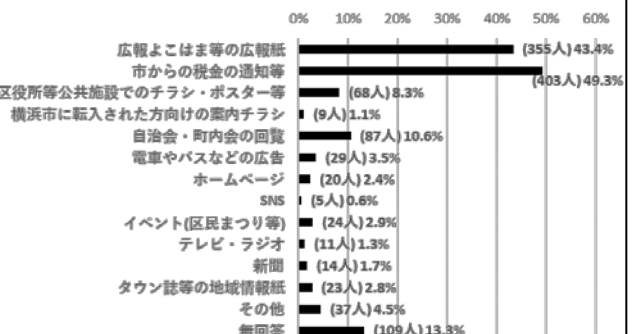
②「横浜みどりアップ計画」「横浜みどり税」について何で知りましたか？

→計画を知った経緯については「広報よこはま等の広報紙」と回答している人が最も多いのに対し、税を知った経緯については「市からの税金の通知等」と回答した人が最も少なくなっています

Q. 「横浜みどりアップ計画」について何で知りましたか？(700人)



Q. 「横浜みどり税」について何で知りましたか？(818人)



4

横浜みどリアップ計画市民推進会議

横浜みどりアップ計画市民推進会議 2019年度の活動実績

「横浜みどりアップ計画」の推進に向け、市民参加の組織により、みどりアップ計画の評価・提案、市民の方への情報提供等を行うことを目的として、公募市民や学識経験者などからなる「横浜みどりアップ計画市民推進会議」を設置しています。

2019年度は、全体会議や各種部会、現地調査などにより、みどりアップ計画の内容、進捗状況について意見交換等を行うとともに、広報誌「みどりアップ Action」を発行しました。

(1) 全体会議

部会の構成や調査の実施など年間の活動内容を確認し、横浜みどりアップ計画の内容、進捗状況について説明を受けて、質疑応答、意見交換を行いました。

	開催日	主な討議内容
第31回会議	2019年 7月1日	<ul style="list-style-type: none"> 横浜みどりアップ計画について 横浜みどりアップ計画市民推進会議について 2019年度～2020年度の取組について

(2) 部会

《施策別専門部会》

計画の柱ごとに施策別専門部会を設置し、事業分野ごとに、詳細に説明を受け、意見交換、提案の検討を行いました。

会議	開催日	主な討議内容
第12回「森を育む」 施策を検討する部会	2020年 2月26日	横浜みどりアップ計画「森を育む」事業の内容について
第12回「農を感じる」 施策を検討する部会	2020年 2月21日	横浜みどりアップ計画「農を感じる」事業の内容について
第12回「緑をつくる」 施策を検討する部会	新型コロナウイルス感 染症の影響に鑑み中止	横浜みどりアップ計画「緑をつくる」事業の内容について

《広報・見える化部会》

市民推進会議の広報誌「みどりアップ Action」の編集を行いました。
市民の視点から、横浜みどりアップ計画と横浜みどり税を市民の皆様へわかりやすく伝える方法について検討しました。

会議	開催日	主な討議内容
第41回	2019年 8月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌の構成と年間計画について ・みどりアップ Action 第1号について ・見える化企画の方向性の検討について
第42回	2019年 9月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりアップ Action 第1号原稿案について ・みどりアップ Action 第2号企画案について ・見える化企画案について
第43回	2019年 11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりアップ Action 第2号原稿案について ・見える化企画案について
第44回	2020年 2月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜みどりアップ計画「効果的な広報の展開」事業の内容について

《調査部会》

横浜みどりアップ計画の取組を実感し、現場で活動する方々の声を直接聞くため、現地調査を実施しました。

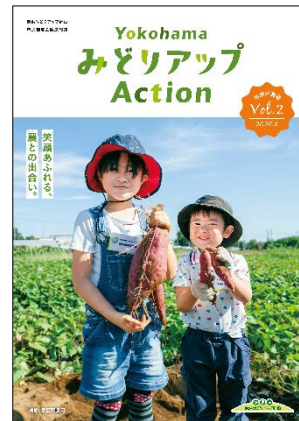
会議	開催日	主な討議内容
第19回	2019年 10月18日	<p><場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ①和泉小学校ビオトープ（泉区） ②古橋市民の森（泉区） ③和泉町の水田（泉区） <p><内容></p> <p>池をビオトープへ再生した和泉小学校に伺い、ビオトープ再生の中心となった5年生の担任の先生からお話を伺いました。その後、古橋市民の森を見学し、市民の森愛護会の方々からお話を伺い、最後に和泉町の保全した水田を見学しました。</p>



4 横浜みどりアップ計画市民推進会議

(3) 広報誌の発行

「みどりアップ Action」を2回（2019年11月、2020年2月）発行しました。



「みどりアップ Action」の表紙

(4) 報告書の発行

横浜みどりアップ計画市民推進会議 2019年度報告書を発行します。

(5) 委員

氏名	所属部会	区分	備考
網代 宗四郎	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市町内会連合会 委員
池島 祥文	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	学識経験者	横浜国立大学 准教授
池田 信彦	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	関係団体	よこはま緑の推進団体連絡協議会 会長
池邊 このみ	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員	学識経験者	千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
石原 信也	・「緑をつくる」施策を検討する部会部会長	関係団体	横浜商工会議所 産業振興部長
岩本 誠	・「森を育む」施策を検討する部会委員	関係団体	三保市民の森愛護会 会長
内海 宏	・副座長 ・「農を感じる」施策を検討する部会部会長	学識経験者	(株)地域計画研究所代表取締役
奥井 奈都美	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
小後摩 節子	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜市南西部農業委員会 委員
川幡 賢司	・「農を感じる」施策を検討する部会委員	関係団体	横浜農業協同組合 横浜農業総合対策室 室長
国吉 純	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
進士 五十八	・座長	学識経験者	福井県立大学学長
高田 房枝	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会部会長	公募市民	
高橋 秀忠	・「森を育む」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
村松 晶子	・「緑をつくる」施策を検討する部会委員 ・広報・見える化部会委員	公募市民	
望月 正光	・「森を育む」施策を検討する部会部会長 ・広報・見える化部会委員	学識経験者	関東学院大学 経済学部 教授

(50音順・敬称略、2019年7月時点)

5

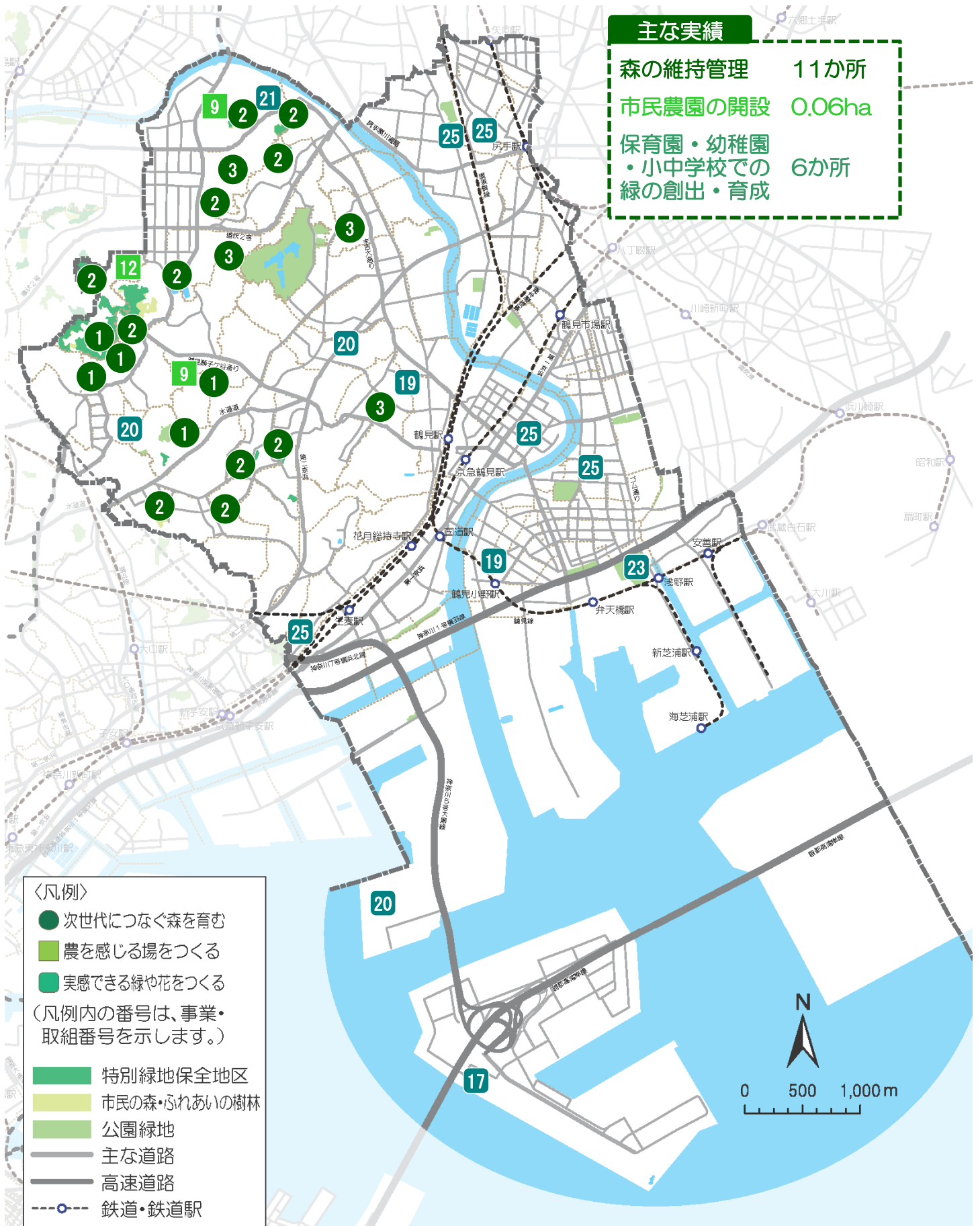
各区の実績

5 各区の実績

2019年度の実績を区ごとにまとめています。

なお、市域全体からひろく参加者を募ったイベントや講座など、全市的に効果が及ぶものは各区の実績には含めていません。

鶴見区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2 地区 獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区、馬場五丁目特別緑地保全地区

公園樹林地部

1 地区 馬場二丁目公園

保全した樹林地の整備

2 箇所 北寺尾七丁目特別緑地保全地区、獅子ケ谷市民の森

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

6 箇所 駒岡・梶山特別緑地保全地区、獅子ケ谷・師岡特別緑地保全地区、駒岡中郷市民の森、獅子ケ谷市民の森、かぶと塚ふれあいの樹林、東寺尾ふれあいの樹林

維持管理（公園）

5 箇所 駒岡堂ノ前公園、白幡公園、二本木第二公園、馬場町公園、二ツ池公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

4 件 上末吉一丁目、駒岡一丁目、駒岡三丁目、寺谷一丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

2 件 北寺尾五丁目、駒岡四丁目

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

市民農園

0.06ha 獅子ケ谷三丁目

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 箇所 大黒ふ頭西緑地

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

小野末広線（末広町通り）・末広水際線プロムナード、平安町栄町公園通りほか 計 1,159 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 場所 下野谷町三丁目公園（管理）

公開性のある緑空間の創出支援

1 場所 佃野町

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

4 件 諏訪坂（2 件）、大黒町、馬場七丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

1 本 駒岡3丁目

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

JR 鶴見線で巡る 緑のスタンプラリー

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、汐入公園ほか 10 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

343 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

4 場所 潮田小学校、岸谷小学校、鶴見小学校、矢向小学校

緑の維持管理

2 場所 潮田小学校、新鶴見小学校

5 各区の実績



1

緑地の市による買取り
(馬場五丁目特別緑地保全地区)



2

森の維持管理
(獅子ヶ谷市民の森)



12

市民農園の開設
(獅子ヶ谷三丁目)



19

公開性のある緑空間の創出支援
(佃野町)



23

地域の花いっぱいにつながる取組
(汐入公園)



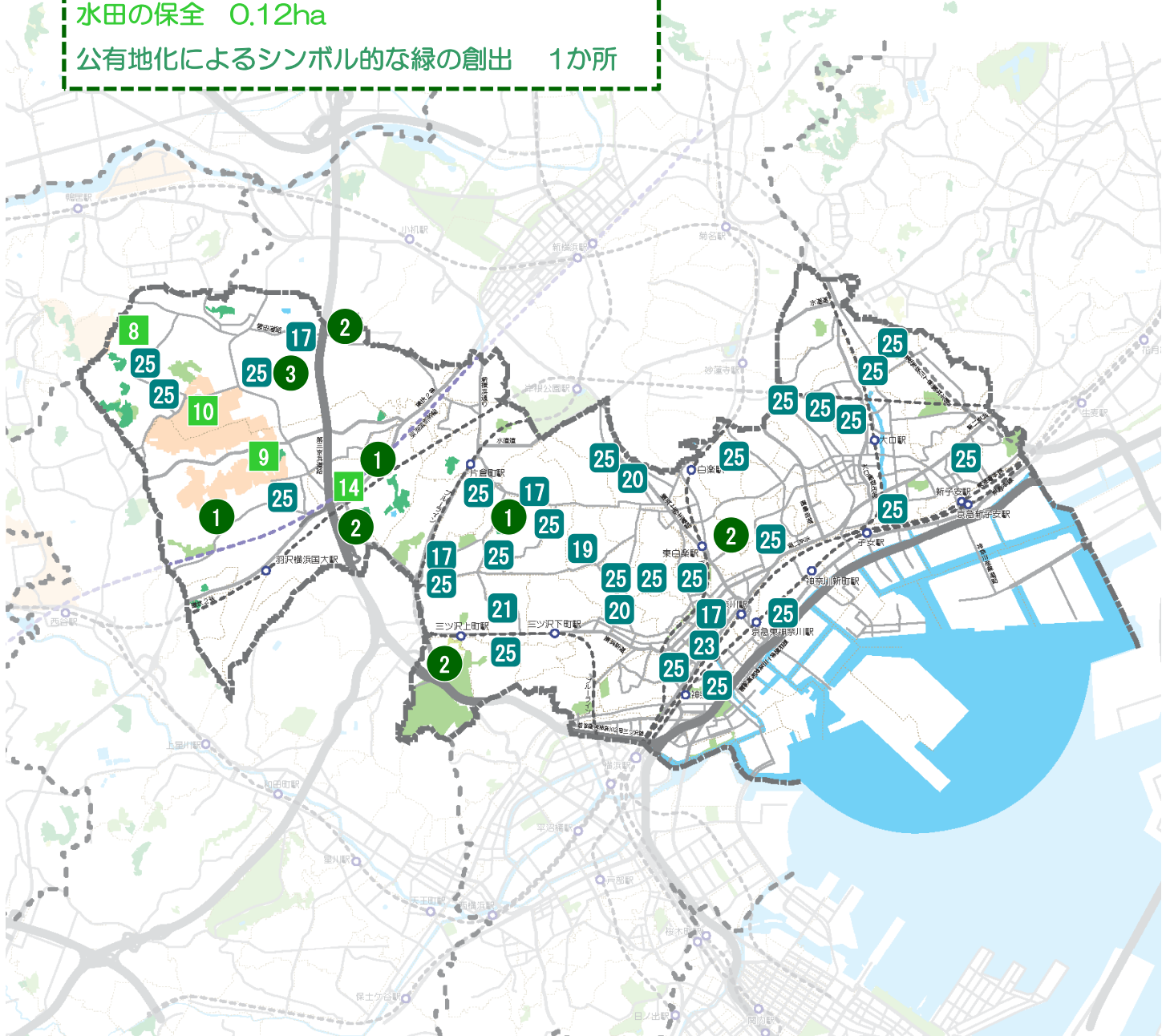
24

人生記念樹の配布

神奈川区

主な実績

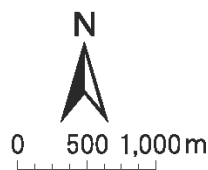
緑地保全制度による新規指定 0.4ha
 水田の保全 0.12ha
 公有地化によるシンボリックな緑の創出 1か所



〈凡例〉

- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - 実感できる緑や花をつくる
- (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)

- 特別緑地保全地区
- 市民の森・ふれあいの樹林
- 公園緑地
- 農業専用地区
- 主な道路
- 高速道路
- 鉄道・鉄道駅
- 新幹線



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

源流の森保存地区

0.4ha 羽沢町（2件）

保全した樹林地の整備

2か所 神大寺二丁目特別緑地保全地区、三枚町矢崎特別緑地保全地区

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

4か所 三枚町牛道根特別緑地保全地区、菅田町堀上特別緑地保全地区、豊頭寺市民の森、白幡西緑地

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

2件 菅田町（2件）

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

0.12ha 菅田町

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1件 羽沢町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

32.1ha 神奈川農地整備組合

農地縁辺部への植栽

1件 神奈川農地整備組合

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.41ha 羽沢町（2か所）

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1件 羽沢町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

4 箇所 神奈川区庁舎、砂田川、神奈川土木事務所、片倉消防出張所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

鶴見三ツ沢線、栄本町線（みなとみらい大通り）ほか 計 548 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 箇所 六角橋四丁目公園

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

2 件 栗田谷、六角橋二丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

1 本 三ツ沢中町

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

反町公園でのモッコウバラ等つる性植物の植栽

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、三枚町第一公園ほか 6 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

297 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 箇所 なないろきつど保育園、浦島小学校

緑の維持管理

24 箇所 神大寺保育園、西菅田保育園、松見保育園、青木小学校、池上小学校、浦島小学校、大口台小学校、神奈川小学校、神橋小学校、神大寺小学校、幸ヶ谷小学校、子安小学校、斎藤分小学校、白幡小学校、菅田小学校、捜真小学校、中丸小学校、西寺尾小学校、西寺尾第二小学校、羽沢小学校、二谷小学校、三ツ沢小学校、南神大寺小学校、盲特別支援学校

5 各区の実績



1

緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（羽沢町）



1

保全した樹林地の整備
（三枚町矢崎特別緑地保全地区）



8

水田の保全
（菅田町）



19

公有地化によるシンボリックな緑の創出
（六角橋四丁目公園）



21

名木古木の保存（新規指定）
（三ツ沢中町）



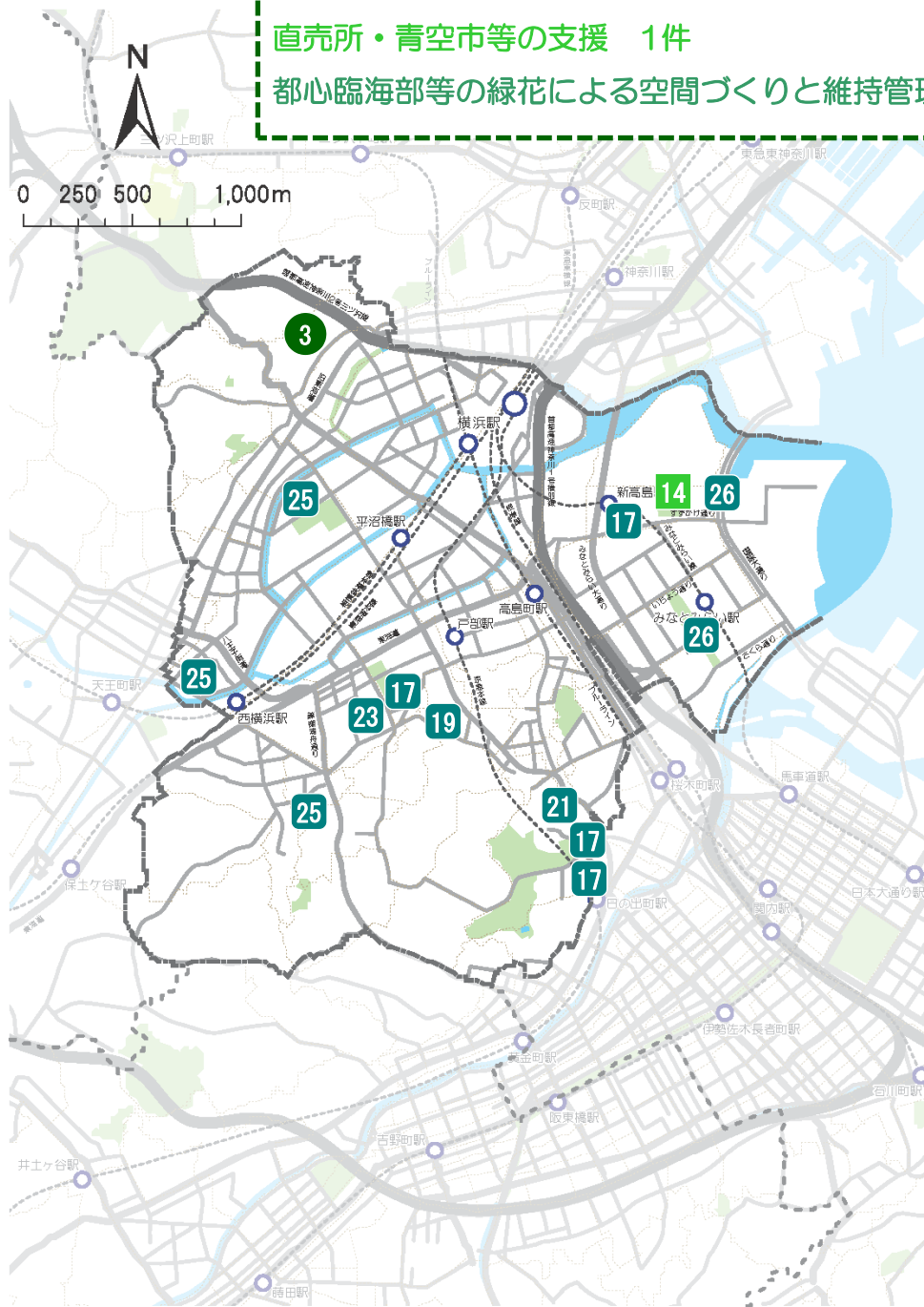
25

小中学校での緑の創出・育成
（浦島小学校）

西区

主な実績

- 樹林地の維持管理の助成 1件
- 直売所・青空市等の支援 1件
- 都心臨海部等の緑花による空間づくりと維持管理 2か所



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ■ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 — 主な道路 — 高速道路 ---○--- 鉄道・鉄道駅
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

1 件 南軽井沢

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

1 件 みなとみらい農家朝市

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

4 箇所 西区庁舎、新高島駅周辺暫定通路、中央図書館、市長公舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

空き樹の補植

低木 439 本

良好な維持管理

すずかけ通り、いちよう通りほか 計 414 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 箇所 伊勢町もくせい公園（管理）

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

1 本 老松町

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

西区庁舎での植栽帯の整備

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

181 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

1 場所 南浅間保育園

緑の維持管理

3 場所 南浅間保育園、稲荷台小学校、岡野中学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

2 場所 グランモール公園、キングモール橋

5 各区の実績



3

樹林地の維持管理の助成
(南軽井沢)



14

青空市・マルシェ等
(みなとみらい農家朝市)



18

街路樹の良好な維持管理
(けやき通り)



23

緑や花を身近に感じる各区の取組
(西区庁舎での植栽帯の整備)



25

保育園での緑の創出・育成
(南浅間保育園)



26

緑花による空間づくりと維持管理
(グランモール公園)

中区

主な実績

- 緑地保全制度による新規指定 0.1ha
- 青空市・マルシェ等の支援 16件
- 都心臨海部等の緑花による空間づくりと維持管理 8か所



〈凡例〉	
● 次世代につなぐ森を育む	特別緑地保全地区
■ 農を感じる場をつくる	市民の森・ふれあいの樹林
■ 実感できる緑や花をつくる	公園緑地
(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)	— 主な道路
	— 高速道路
	---○--- 鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.1ha 北方町、竹之丸

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

4 箇所 加曽台緑地、三溪園緑地、本牧荒井緑地、本牧間門緑地

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

5 件 北方町（2 件）、竹之丸、本牧町、本牧間門

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

16 件 横浜北仲マルシェ

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1 箇所 ハンマーヘッドパーク

緑の維持管理

3 箇所 市庁舎（中区港町 1-1）、中本牧コミュニティハウス、野毛地区センター

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

3 路線 本牧通り、本牧桜道、谷戸坂

良好な維持管理

豊浦町第 52 号線、山下本牧磯子線（本牧通り）ほか 計 1,286 本

19 シンボリックな緑の創出・育成

公有地化によるシンボリックな緑の創出・管理

1 箇所 山手町（整備中）

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

2 件 本牧元町、山手町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

3 本 山手町（3 本）

維持管理の助成

11 本 日本大通り、豆口台、山手町（4 本）、山元町5丁目（5 本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

1 地区 山下公園通り地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

市民参加型イベント等における「ガーデンネックレス横浜 2019」PR 事業、
「ガーデンネックレス横浜 2019」PR 写真・絵画展、「ガーデンネックレス
横浜 2019」ウォーキングツアー

地域の花いっぱいにつながる取組

市民連携花壇講座（山下公園）、花の種の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

157 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 か所 立野小学校、仲尾台中学校

緑の維持管理

4 か所 竹之丸保育園、錦保育園、間門小学校、横浜吉田中学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

8 か所 山手イタリア山庭園、日本大通り、山下公園通り、山下公園、港の見える丘公
園、横浜公園、新港中央広場、横浜ハンマーヘッド周辺

5 各区の実績



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（竹之丸）



2 森の維持管理
（三溪園緑地）



14 青空市・マルシェ等
（横浜北仲マルシェ）



22 地域緑のまちづくり事業
（山下公園通り地区）



23 地域の花いっぱいにつながる取組
（市民連携花壇講座 山下公園）

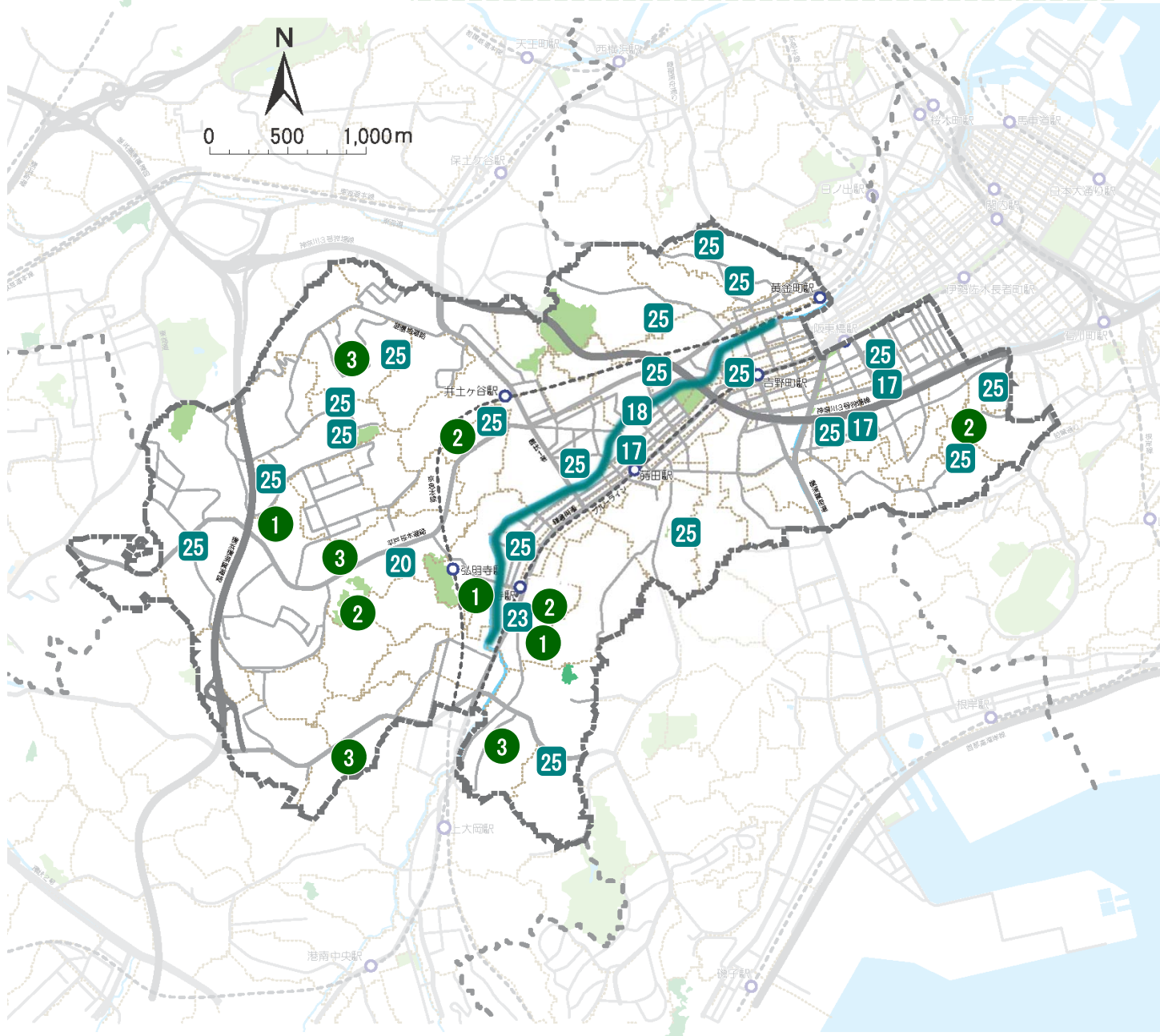


26 緑花による空間づくりと維持管理
（山手イタリア山庭園）

南区

主な実績

緑地保全制度による新規指定 0.3ha
 森の維持管理 4か所
 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 19か所



〈凡例〉	特別緑地保全地区
● 次世代につなぐ森を育む	市民の森・ふれあいの樹林
■ 農を感じる場をつくる	公園緑地
■ 実感できる緑や花をつくる	主な道路
(凡例内の番号は、事業・	高速道路
取組番号を示します。)	鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.3ha 弘明寺町、六ツ川一丁目

保全した樹林地の整備

2 箇所 大岡三丁目緑地（2 箇所）

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

2 箇所 大岡三丁目緑地、永田東緑地

維持管理（公園）

2 箇所 唐沢公園、六ツ川中央公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

5 件 大岡五丁目、永田北二丁目（2 件）、別所三丁目、六ツ川一丁目

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

3 箇所 南区庁舎、中村地区センター、蒔田消防出張所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 大岡川プロムナード

良好な維持管理

県道横浜鎌倉（鎌倉街道）、中村川プロムナードほか 計 628 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 六ツ川一丁目

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

大岡公園での桜の更新、区内 20 公園の公園愛護会活動周知看板の設置、公園愛護会への花苗の支援

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、蒔田公園ほか 6 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

175 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

3 か所 六ツ川小学校、日枝小学校、南吉田小学校

緑の維持管理

16 か所

井土ヶ谷保育園、清水ヶ丘保育園、しろばら保育園、永田保育園、三春台保育園、石川小学校、井土ヶ谷小学校、大岡小学校、太田小学校、永田小学校、永田台小学校、藤の木小学校、蒔田小学校、南太田小学校、六つ川西小学校、平楽中学校

5 各区の実績



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（弘明寺町）



2 森の維持管理
（大岡三丁目緑地）



18 並木の再生
（大岡川プロムナード）



18 街路樹の良好な維持管理
（井戸が谷第373号線
（大岡健康プラザ前））



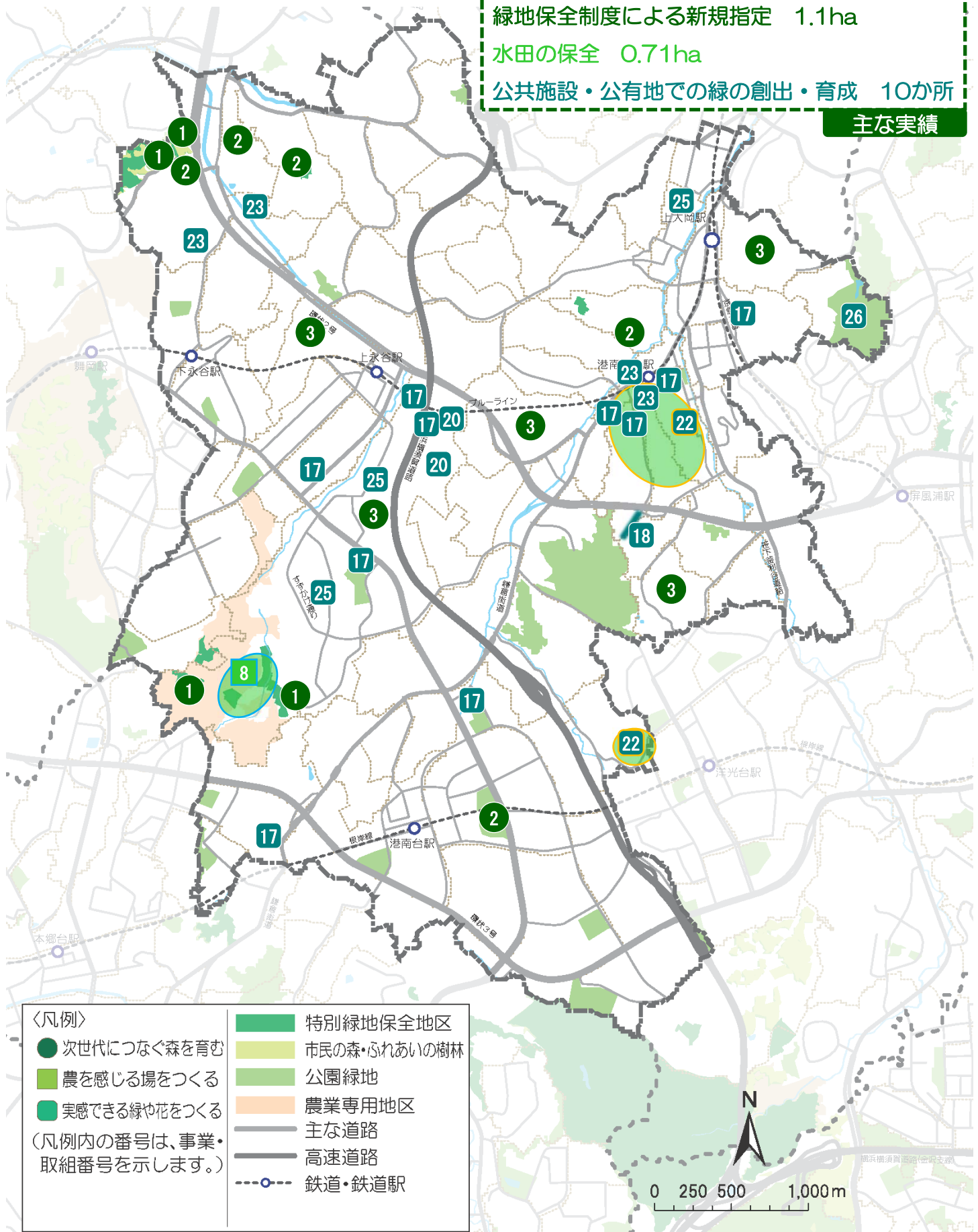
23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（大岡公園での桜の更新）



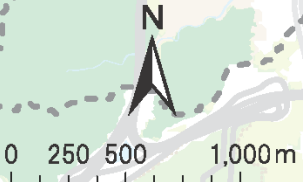
25 小中学校での緑の創出・育成
（南吉田小学校）

港南区

緑地保全制度による新規指定 1.1ha
 水田の保全 0.71ha
 公共施設・公有地での緑の創出・育成 10か所
主な実績



- 〈凡例〉
- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - 実感できる緑や花をつくる
 - (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)
 - 特別緑地保全地区
 - 市民の森・ふれあいの樹林
 - 公園緑地
 - 農業専用地区
 - 主な道路
 - 高速道路
 - 鉄道・鉄道駅



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1.1ha 野庭・上永谷町特別緑地保全地区（指定拡大）

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1 地区 野庭町特別緑地保全地区

市民の森等

1 地区 下永谷市民の森

保全した樹林地の整備

3 箇所 下永谷市民の森（3 箇所）

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

4 箇所 下永谷市民の森、下永谷長町緑地、港南一丁目緑地、芦が谷五丁目緑地

維持管理（公園）

1 箇所 港南台中央公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

7 件 上大岡東一丁目、上永谷五丁目、笹下六丁目、野庭町（3 件）、日野二丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

0.71ha 野庭町

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1 箇所 港南台北公園こどもログハウス

緑の維持管理

9 箇所 港南区庁舎、上大岡コミュニティハウス、日野南コミュニティハウス、桜道コミュニティハウス、港南地区センター、野庭地区センター、下野庭スポーツ会館、横浜藤沢線、港南図書館

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 港南桜道

良好な維持管理

舞岡上郷線（北部）、舞岡上郷線（南部）ほか 計 1,271 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

2 件 野庭町（2 件）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

2 地区 中之丸地区、日野団地地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

港南区役所で区制 50 周年記念特設花壇の設置、港南区役所・港南中央駅でのカウントダウンボックスの設置、区制 50 周年を記念した秋のひまわりプロジェクト、平戸永谷川での花の植え付け、いけばなワークショップの実施、下永谷第二公園での花壇整備

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、下永谷八木第三公園ほか 13 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

388 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の維持管理

3 か所 野庭第二保育園、野庭聖佳幼稚園、桜岡小学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

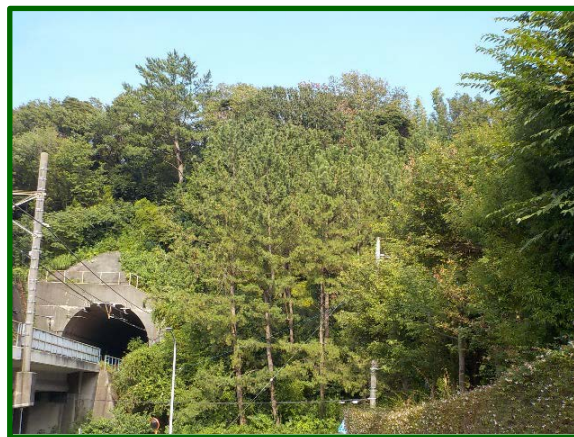
1 か所 久良岐公園

5 各区の実績



2

森の維持管理
(下永谷市民の森)



2

森の維持管理
(港南台中央公園)



8

水田の保全
(野庭町)



17

公共施設・公有地での緑の創出
(港南台北公園こどもログハウス)



23

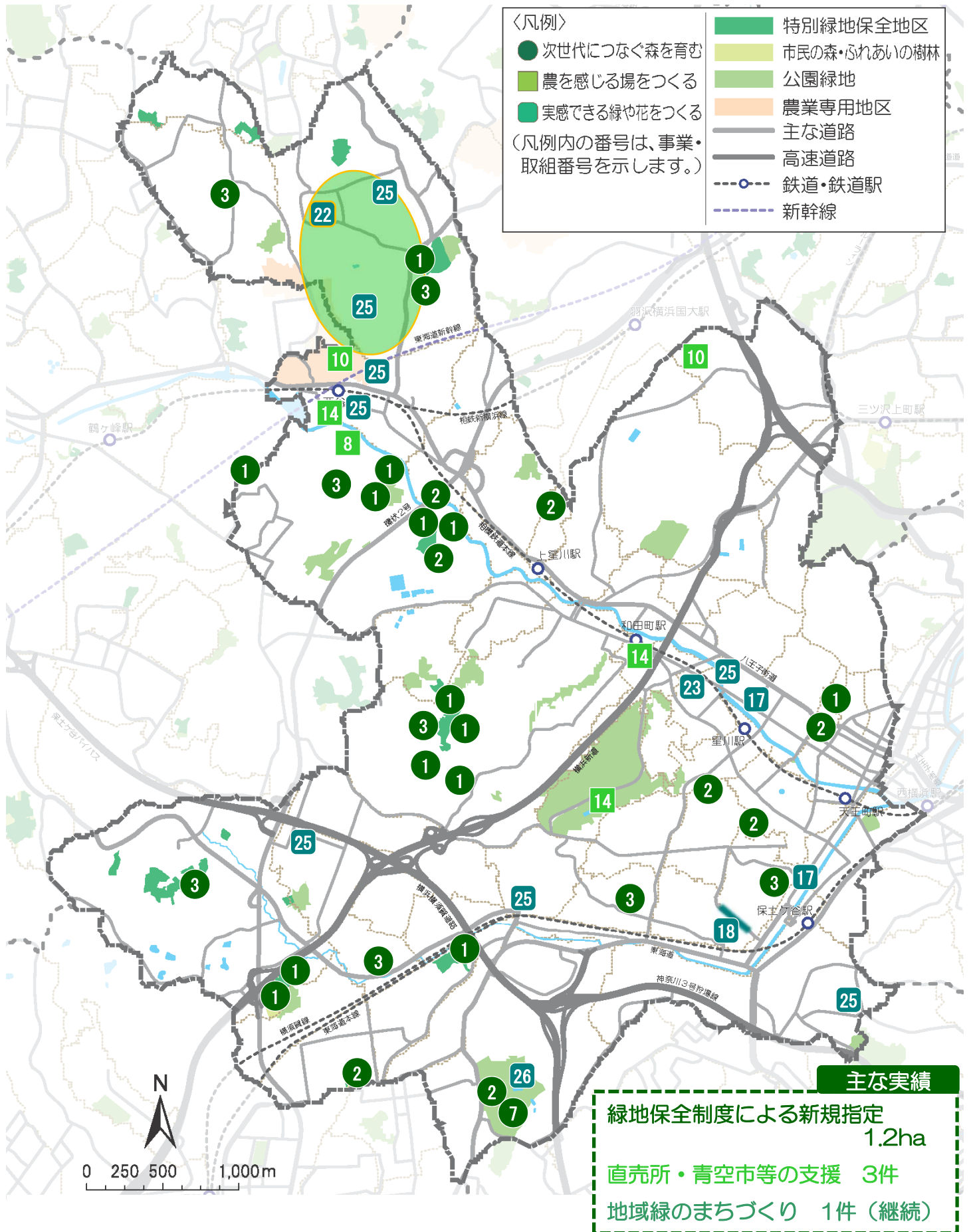
緑や花を身近に感じる各区の取組
(平戸永谷川での花の植え付け)



26

緑花による空間づくりと維持管理
(久良岐公園)

保土ヶ谷区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.5ha 仏向町（3件）

源流の森保存地区

0.7ha 川島町（3件）、仏向町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

3地区 上菅田町寺下橋特別緑地保全地区、川島特別緑地保全地区、仏向町特別緑地保全地区

市民の森等

1地区 （仮称）今井・境木市民の森

保全した樹林地の整備

5か所 川島特別緑地保全地区、権太坂特別緑地保全地区、（仮称）今井・境木市民の森、仏向町市有緑地、宮田緑地

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

7か所 上星川一丁目特別緑地保全地区、川島特別緑地保全地区、境木ふれあいの樹林、川島向台緑地、神戸緑地、桜ヶ丘緑地、宮田緑地

維持管理（公園）

1か所 横浜市児童遊園地

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

11件 新井町、今井町（2件）、岩崎町、上菅田町、川島町（3件）、月見台、仏向町、法泉三丁目

07 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

環境活動支援センター交流スペース

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

0.24ha 川島町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

11.5ha 西谷農業専用地区協議会、峰沢地区農地保全協議会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.15ha 上菅田町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

3件 西谷朝市会、和田町駅前直売会、横浜中部地区市民朝市

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

2か所 保土ヶ谷区庁舎、保土ヶ谷ビオガーデン

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1路線 月見台

良好な維持管理

菅田第181号線（笹山団地前）、保土ヶ谷駅浅間線（保土ヶ谷駅-浅間町）ほか 計233本

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

1地区 上菅田地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

ほどがや花フェスタ2019

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、帷子公園ほか8か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

282本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

6 場所 えがお園、えぶち保育園、初音丘学園 PICCOLINO、みんなのみらい星川園、藤塚小学校、上菅田中学校

緑の維持管理

2 場所 岩井保育園、上菅田小学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

1 場所 横浜市児童遊園地



1 緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（川島町）



2 森の維持管理
（横浜市児童遊園地）



8 水田の保全
（川島町）



10 農景観を良好に維持する活動
（峰沢町）

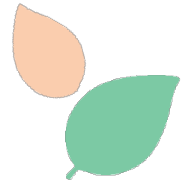


18 並木の再生
（月見台）



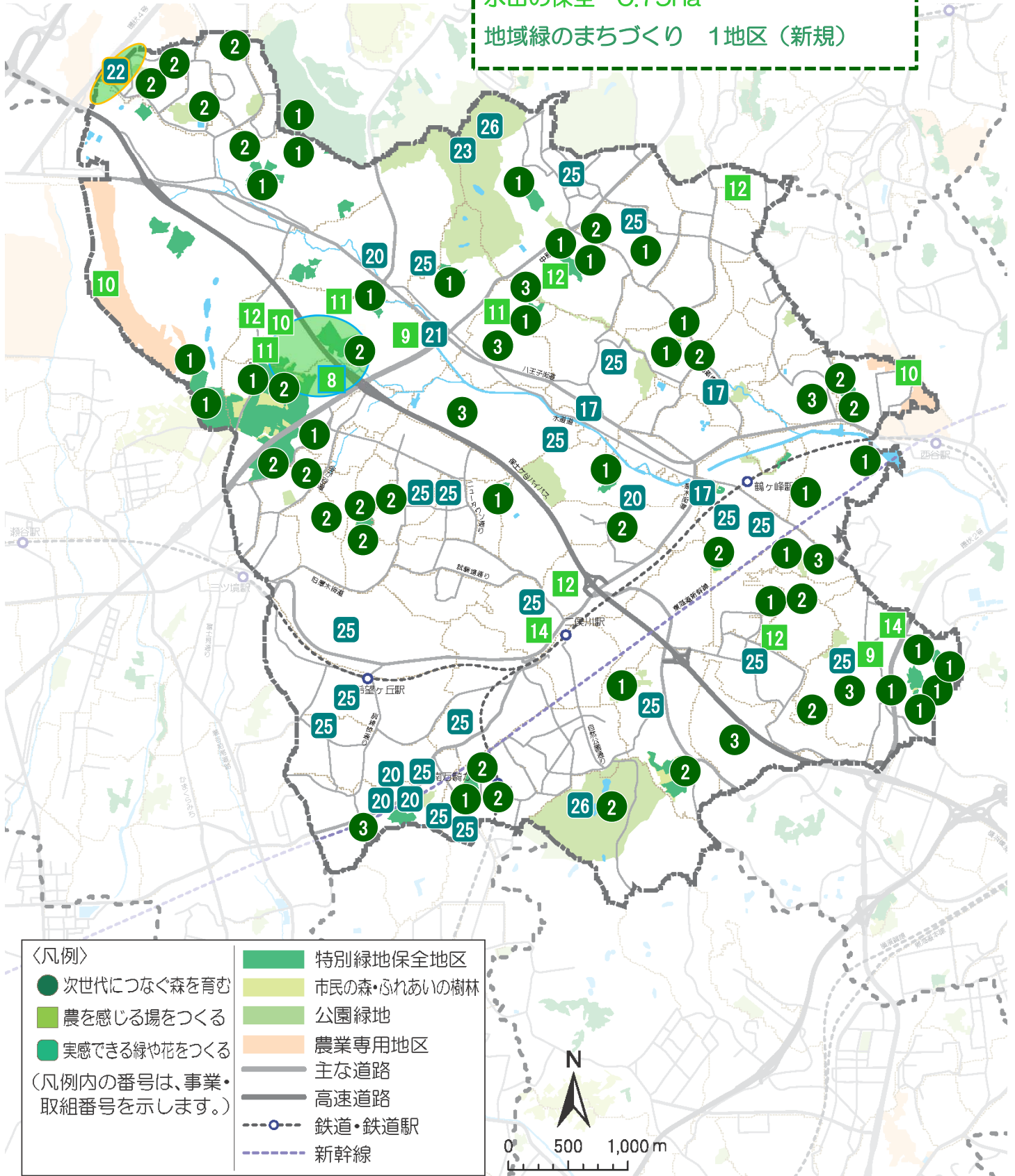
23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（ほどがや花フェスタ）

5 各区の実績



旭区

主な実績
 緑地保全制度による新規指定 20.7ha
 水田の保全 0.79ha
 地域緑のまちづくり 1地区（新規）



- 〈凡例〉
- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - 実感できる緑や花をつくる
 - (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)
 - 特別緑地保全地区
 - 市民の森・ふれあいの樹林
 - 公園緑地
 - 農業専用地区
 - 主な道路
 - 高速道路
 - 鉄道・鉄道駅
 - - - 新幹線

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

17.1ha 今宿西町特別緑地保全地区、白根五丁目特別緑地保全地区、市沢町特別緑地保全地区（指定拡大）、追分特別緑地保全地区（指定拡大）、上白根町小池特別緑地保全地区（指定拡大）

市民の森等

1.2ha （仮称）市沢市民の森（指定拡大）、追分市民の森（指定拡大）

源流の森保存地区

2.0ha 上川井町、上白根町、川島町、西川島町（3件）

寄附緑地等

0.4ha 市沢町緑地

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

5地区 市沢町特別緑地保全地区、今川町特別緑地保全地区、川島町二ノ沢特別緑地保全地区、上川井町露木谷特別緑地保全地区、上白根町後谷特別緑地保全地区

公園樹林地部

1地区 南本宿公園

保全した樹林地の整備

11か所 上川井町堂谷特別緑地保全地区、上白根二丁目緑地、下川井町特別緑地保全地区、都岡町特別緑地保全地区、中沢二丁目特別緑地保全地区、三保特別緑地保全地区（旭区内）、（仮称）市沢市民の森、追分市民の森、柏町市民の森（2か所）、白根ふれあいの樹林

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保全管理計画の策定（樹林地）

1か所 柏町市民の森

維持管理（樹林地）

19か所 猪子山特別緑地保全地区、川井特別緑地保全地区、川島町二ノ沢特別緑地保全地区、今宿市民の森、追分市民の森、柏町市民の森、南本宿市民の森、矢指市民の森、市沢ふれあいの樹林、白根ふれあいの樹林、鶴ヶ峰ふれあいの樹林、猪子山緑地、今宿第二緑地、上白根南の森、笹野台緑地、笹野台三丁目緑地、二俣川ニュータウン緑地、若葉台一丁目緑地、若葉台四丁目緑地

維持管理（公園）

5か所 大貫谷公園、こども自然公園、四季美台ふれあい公園、桧山公園、若葉台公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

9件

市沢町、今宿西町、今宿南町、上白根町、川島町、桐が作、白根二丁目、善部町（2件）

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

0.79ha 下川井町、矢指町

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

2件 市沢町、下川井町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

21.7ha 西谷農業専用地区協議会、上川井農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽

1件 都岡地区恵みの里運営協議会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

1.03ha 今宿南町（2か所）、下川井町、矢指町（2か所）

11 多様な主体による農地の利用促進

遊休農地の復元支援

0.64ha 今宿西町、下川井町（2か所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.27ha 下川井町

市民農園

0.66ha 小高町、上白根町、白根町、本村町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1 件 市沢町

青空市・マルシェ等

1 件 横浜農協二俣川直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

3 か所 旭区庁舎、旭土木事務所、旭図書館

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

県道丸子中山茅ヶ崎（中原街道）、水道道プロムナードほか 計720本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

5 件 川井本町、四季美台、善部町（3件）

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

1 本 下川井町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 若葉台もみじ自治会周辺地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

里山ガーデンでのあさひくん花壇づくり

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、鶴ヶ峰公園ほか13か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

444 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

3 か所 鶴ヶ峯幼稚園、柏保育園、中沢小学校

緑の維持管理

17 か所

柏保育園、左近山保育園、市沢小学校、今宿小学校、今宿南小学校、上白根小学校、川井小学校、希望ヶ丘小学校、さちが丘小学校、善部小学校、鶴ヶ峯小学校、東希望が丘小学校、二俣川小学校、南本宿小学校、旭中学校、上白根中学校、南希望が丘中学校

26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

2 か所 こども自然公園、里山ガーデン

5 各区の実績



1

緑地保全制度による新規指定
(今宿西町特別緑地保全地区)



2

森の維持管理
(若葉台公園)



8

水田の保全
(矢指町)



13

農体験教室の実施
(都岡地区恵みの里稲刈り)



23

緑や花を身近に感じる各区の取組
(里山ガーデンでのあさひくん花壇づくり)



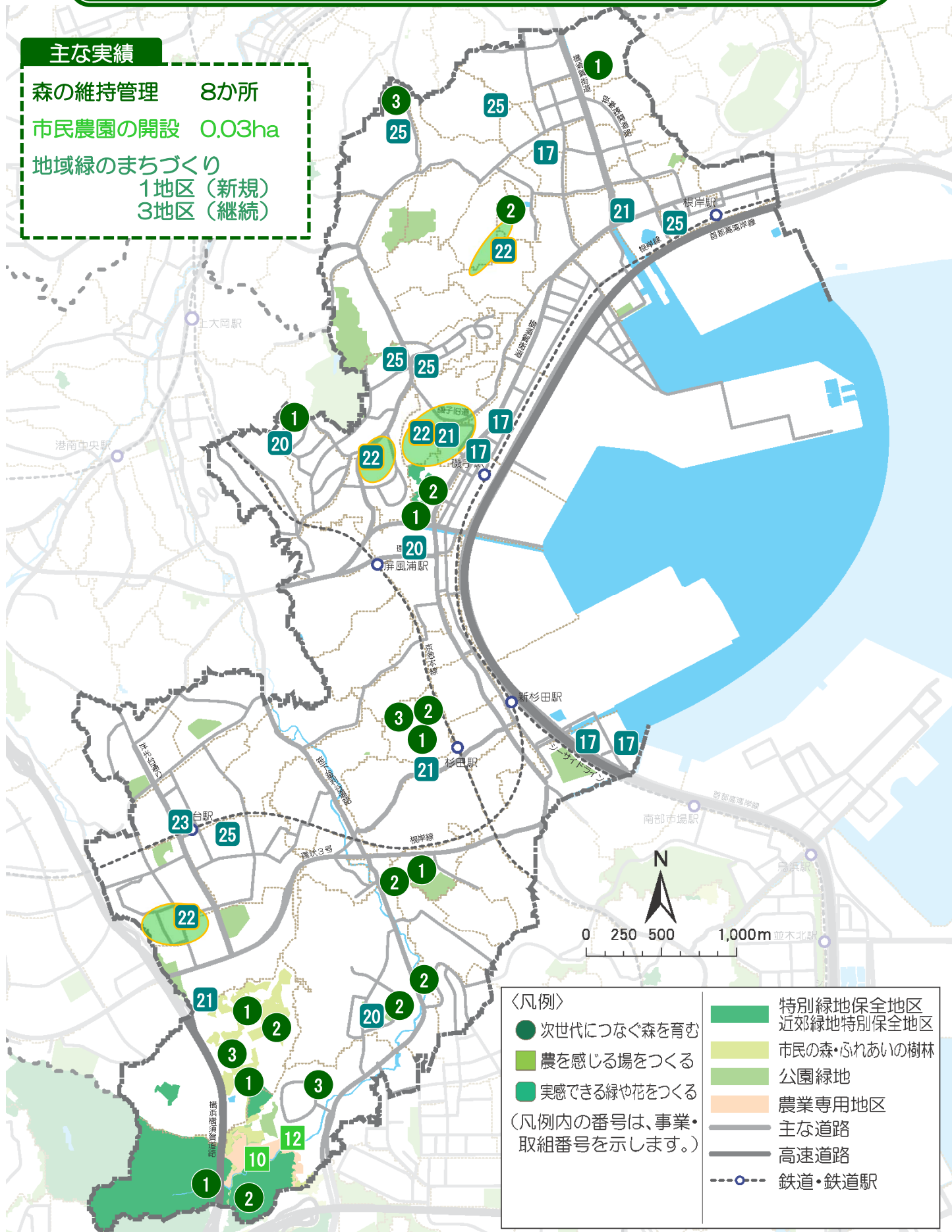
25

保育園での緑の創出・育成
(柏保育園)

磯子区

主な実績

- 森の維持管理 8か所
- 市民農園の開設 0.03ha
- 地域緑のまちづくり
1地区（新規）
3地区（継続）



〈凡例〉

- 次世代につなぐ森を育む
- 農を感じる場をつくる
- 実感できる緑や花をつくる
- (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)

	特別緑地保全地区
	近郊緑地特別保全地区
	市民の森・ふれあいの樹林
	公園緑地
	農業専用地区
	主な道路
	高速道路
	鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.1ha 上町

寄附緑地等

0.1ha 汐見台

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2 地区 円海山近郊緑地特別保全地区、氷取沢町特別緑地保全地区

市民の森等

1 地区 峯市民の森

保全した樹林地の整備

5 か所 峯市民の森（2 か所）、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

8 か所 氷取沢市民の森、峯市民の森、岡村一丁目緑地、上中里緑地、杉田九丁目緑地、杉田坪呑緑地、中原四丁目緑地、森浅間社緑地

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

4 件 岡村四丁目、中原四丁目、氷取沢町、峰町

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

農地縁辺部への植栽

1 件 氷取沢畑地かんがい組合

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

市民農園

0.03ha 氷取沢町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

5 か所

磯子区庁舎、市道新杉田第117号線、滝頭コミュニティハウス、社会教育コーナー、杉田臨海緑地

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

磯子産業道路、横浜逗子線（栗木-釜利谷）ほか 計1,128本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

3 件

上中里町、汐見台、森二丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

11本 磯子三丁目（3本）、峰町（8本）

維持管理の助成

4本 杉田二丁目（2本）、原町（2本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1地区 磯子3丁目地区

継続

3地区 洋光台五街区周辺地区、汐見台2丁目地区、磯子・岡村地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

はまぎんこども宇宙科学館でのガーデンベア立体花壇の設置

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、坪呑公園ほか17か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

388本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2か所 浜小学校、汐見台中学校

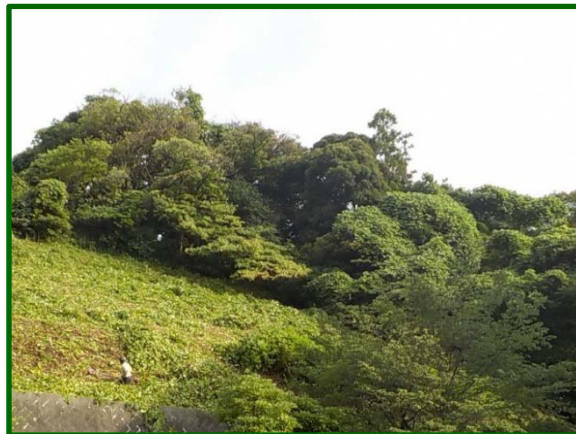
緑の維持管理

4か所 滝頭保育園、洋光台第二保育園、岡村小学校、根岸中学校

5 各区の実績



1 緑地の市による買取り
(氷取沢町特別緑地保全地区)



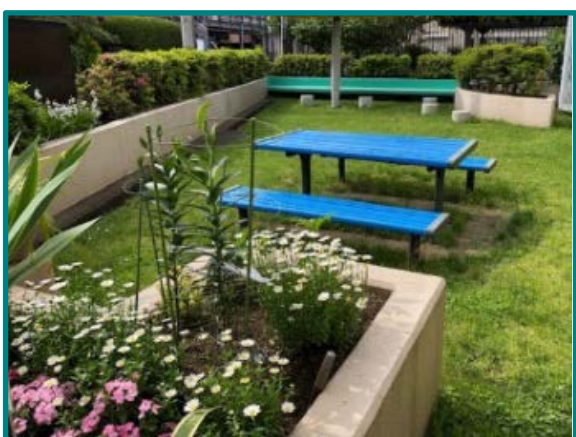
2 森の維持管理
(杉田坪呑緑地)



10 農景観を良好に維持する活動
(氷取沢町)



12 市民農園の開設
(氷取沢町)



17 公共施設・公有地での緑の維持管理
(滝頭コミュニティハウス)



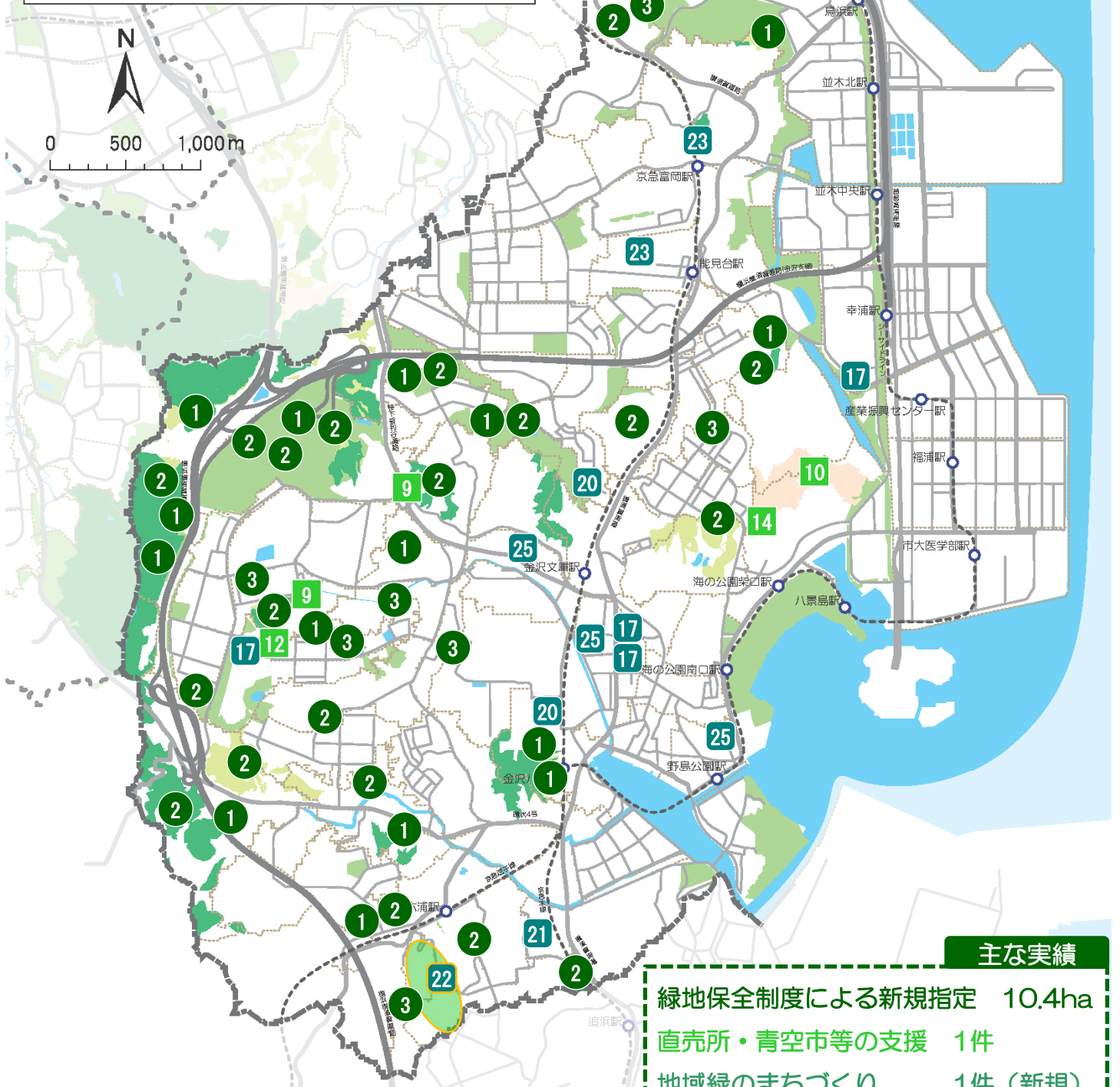
25 小中学校での緑の創出・育成
(汐見台中学校)

金沢区

〈凡例〉

- 次世代につなぐ森を育む
 - 農を感じる場をつくる
 - 実感できる緑や花をつくる
- (凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)

- 特別緑地保全地区
- 近郊緑地特別保全地区
- 市民の森・ふれあいの樹林
- 公園緑地
- 農業専用地区
- 主な道路
- 高速道路
- 鉄道・鉄道駅



主な実績

- 緑地保全制度による新規指定 10.4ha
- 直売所・青空市等の支援 1件
- 地域緑のまちづくり 1件（新規）

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

O1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

8.3ha 朝比奈特別緑地保全地区（指定拡大）、円海山近郊緑地特別保全地区（指定拡大）

市民の森等

0.8ha （仮称）御伊勢山・権現山市民の森（指定拡大）、（仮称）富岡東三丁目市民の森（指定拡大）

緑地保存地区

0.5ha 釜利谷東六丁目、瀬戸、大道二丁目、能見台六丁目（2件）

源流の森保存地区

0.8ha 釜利谷町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1地区 大丸山近郊緑地特別保全地区

保全した樹林地の整備

7か所 金沢市民の森（2か所）、釜利谷市民の森、関ヶ谷市民の森（2か所）、柴・長浜緑地、六浦五丁目緑地

O2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保全管理計画の策定（公園）

1か所 金沢自然公園

維持管理（樹林地）

16か所 朝比奈北市民の森、金沢市民の森、釜利谷市民の森、称名寺市民の森、関ヶ谷市民の森、朝比奈緑地、片吹緑地、釜利谷緑地、釜利谷南二丁目緑地、柴・長浜緑地、富岡東一丁目緑地、能見台六丁目緑地、六浦緑地、六浦三艘緑地、六浦東三丁目緑地、六浦五丁目緑地

維持管理（公園）

3か所 金沢自然公園、釜利谷五号緑地、能見堂緑地

O3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

8件 釜利谷町、釜利谷東七丁目、釜利谷南一丁目（2件）、釜利谷南四丁目、富岡東一丁目、西柴二丁目、六浦南四丁目

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

2 件 釜利谷東四丁目、釜利谷東八丁目

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

9.8ha 柴農業機械利用組合

農地縁辺部への植栽

1 件 柴農業機械利用組合

井戸の改修

1 地区 横浜市金沢区柴土地改良区

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.14ha 釜利谷東八丁目

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

1 件 柴シーサイド恵みの里直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

4 箇所 金沢区庁舎、泥亀公園、長浜水路、釜利谷消防出張所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

洋光台第384号線（能見台）、杉田第590号線（1号地ループ道路）ほか
計2,318本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

2 件 瀬戸、能見台五丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

2本 六浦東二丁目（2本）

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1地区 六浦台地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

旧川合玉堂別邸（二松庵）庭園のリーフレット・ポスター作成、区の花「ボタン」の苗木配布、谷津坂第一公園におけるプロのガーデナーによる維持管理講習会の実施

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、片吹公園ほか20か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

420本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

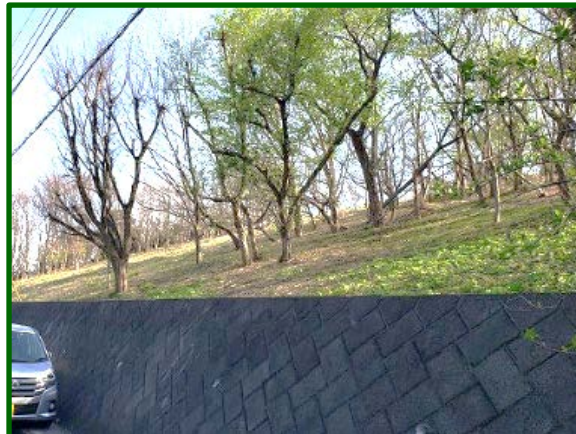
1か所 聖星保育園

緑の維持管理

2か所 釜利谷東小学校、八景小学校



1 緑地保全制度による新規指定
(円海山近郊緑地特別保全地区)



2 森の維持管理
(釜利谷五号緑地)



10 農景観を良好に維持する活動
(柴町)



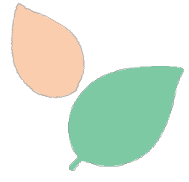
14 青空市・マルシェ等
(柴シーサイド恵みの里直売所)



23 緑や花を身近に感じる各区の取組
(区の花「ボタン」の苗木配布)



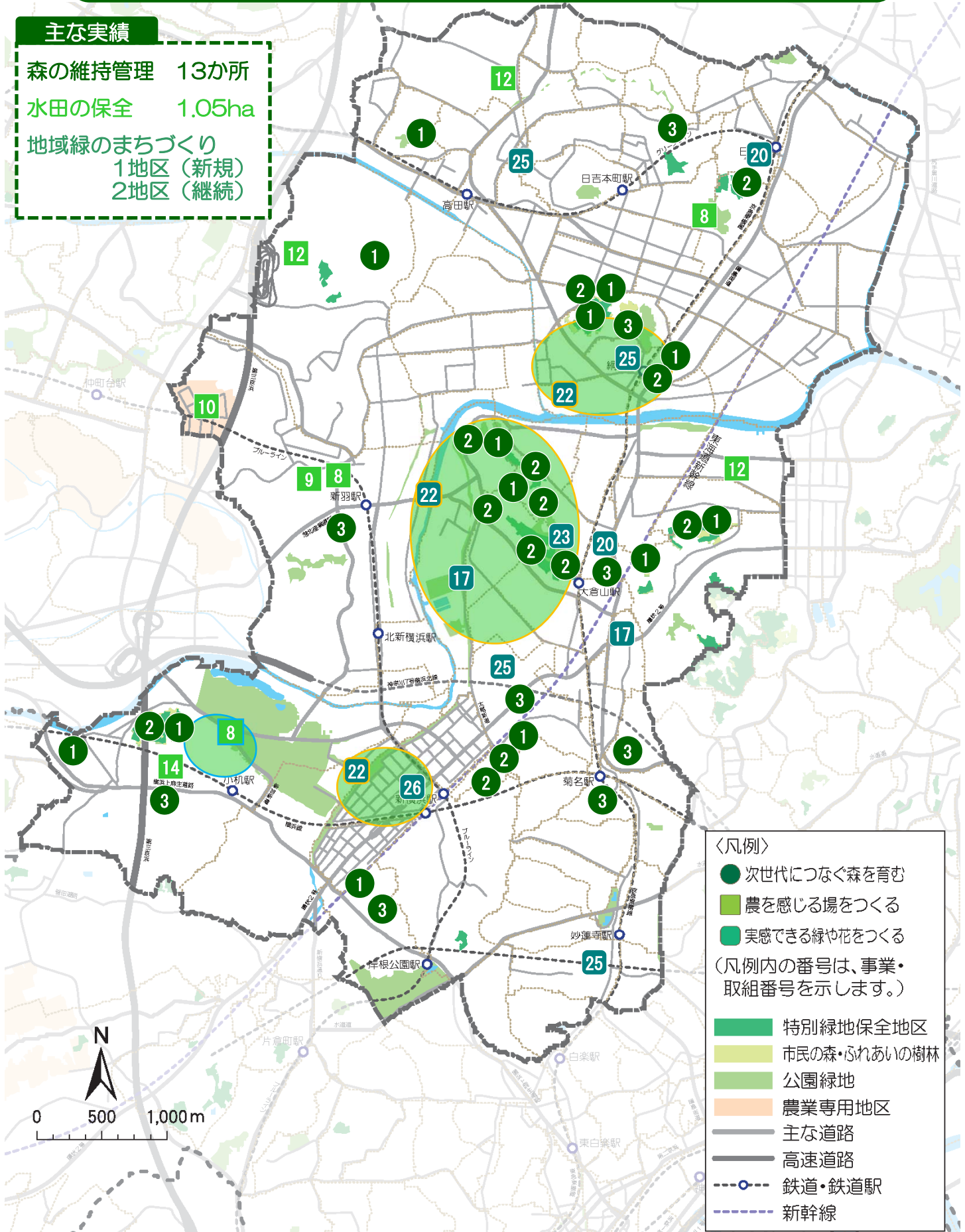
25 保育園での緑の創出・育成
(聖皇保育園)



港北区

主な実績

森の維持管理 13か所
 水田の保全 1.05ha
 地域緑のまちづくり
 1地区（新規）
 2地区（継続）



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

O1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.2ha 大倉山六丁目、岸根町、小机町、師岡町

源流の森保存地区

0.1ha 新吉田町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2 地区 熊野神社特別緑地保全地区、小机城址特別緑地保全地区

市民の森等

1 地区 綱島市民の森

公園樹林地

1 地区 高田西公園

保全した樹林地の整備

4 か所 大曽根台特別緑地保全地区、綱島市民の森、綱島東二丁目緑地、大豆戸緑地

O2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

13 か所 大倉山特別緑地保全地区、大曽根台特別緑地保全地区、日吉特別緑地保全地区、熊野神社市民の森、小机城址市民の森、綱島市民の森、大倉山二丁目緑地、篠原城址緑地、綱島東二丁目緑地、太尾緑地、棒田谷緑地、大豆戸緑地、牟尻緑地

O3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

11 件 菊名五丁目、岸根町（2 件）、小机町（2 件）、下田町三丁目、綱島台、錦が丘、新羽町、大豆戸町、師岡町

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

O8 水田の保全

水田保全面積

1.05ha 小机町、新羽町、箕輪町

O9 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1 件 新羽町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

10.9ha 新羽大熊農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽

1 件 新羽大熊農業専用地区協議会

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.03ha 新吉田町

市民農園

0.17ha 高田町、樽町三丁目

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

1 件 JA小机農産物直売所

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

2 箇所 港北区庁舎、港北土木事務所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

空き樹の補植

低木 450 本

良好な維持管理

環状2号線（新横浜）、環状2号線（師岡）ほか 計 752 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

2 件 大曽根一丁目、日吉本町一丁目

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 綱島西地区

継続

2 地区 大倉山地区、新横浜二丁目地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

「港北オープンガーデン」の開催支援（新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止）、大倉山観梅会

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、新吉田第一公園ほか8か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

454本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2か所 港北保育園、大豆戸小学校

緑の維持管理

3か所 港北保育園、第二尚花愛児園、高田東小学校

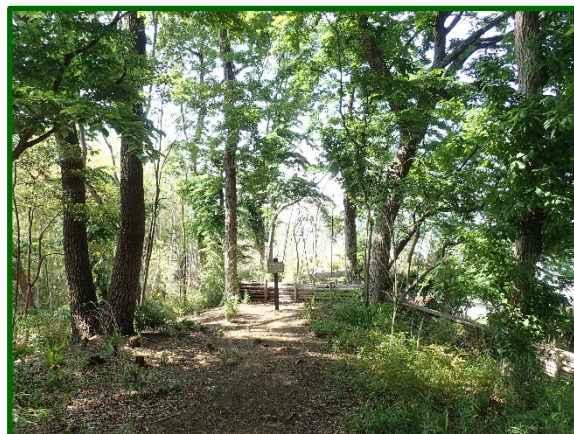
26 都心臨海部等の緑花による魅力ある空間づくり

緑花による空間づくりと維持管理

1か所 新横浜駅周辺



1 緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（新吉田町）



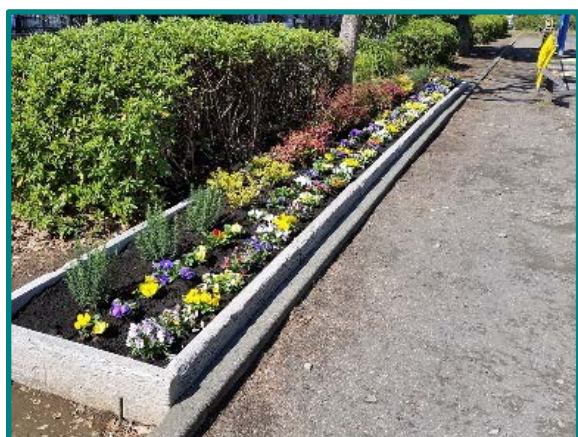
1 保全した樹林地の整備
（綱島市民の森）



8 水田の保全
（小机町）



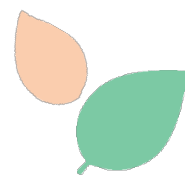
12 市民農園の開設
（樽町三丁目）



22 地域緑のまちづくり事業
（大倉山地区）

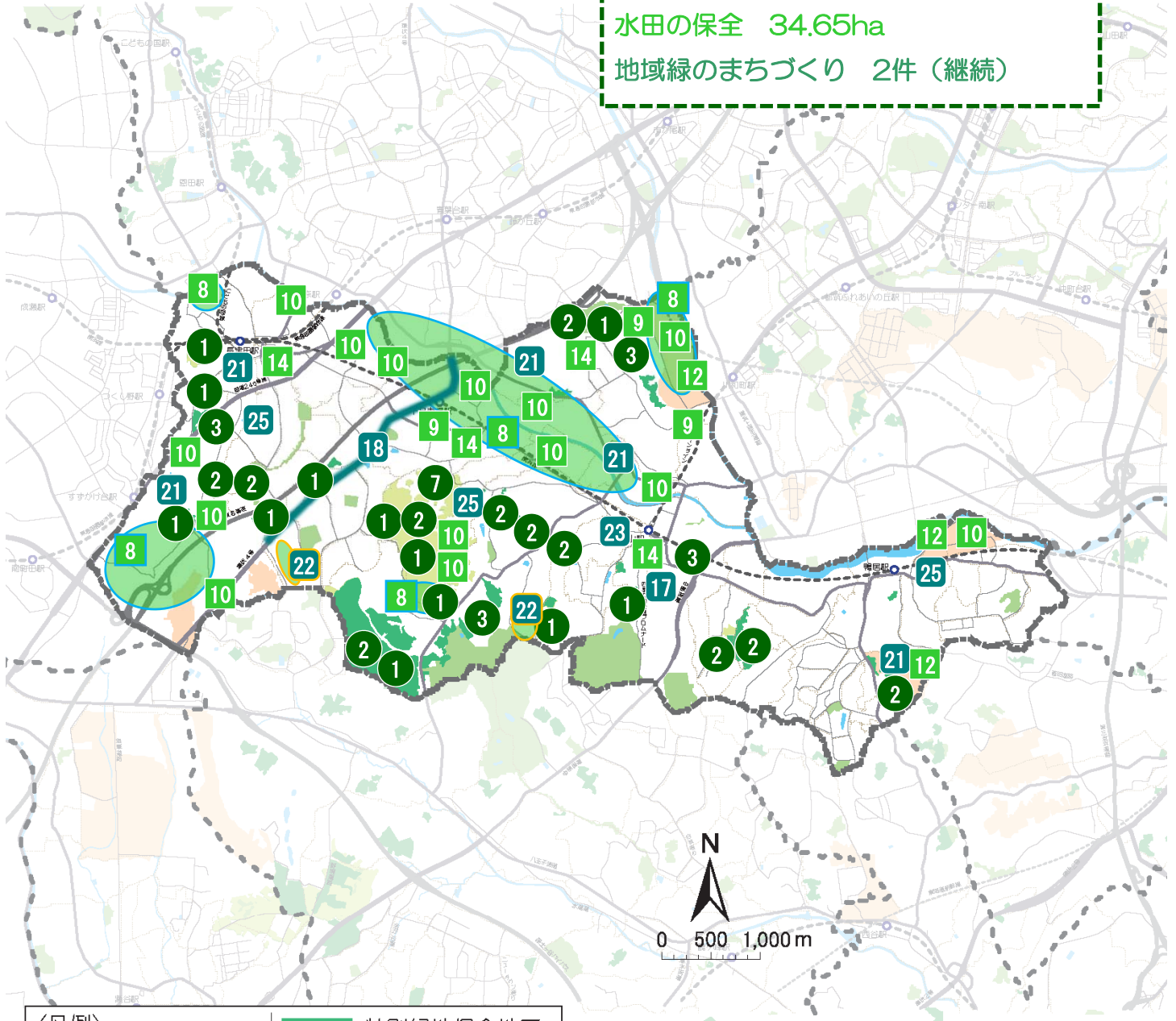


23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（大倉山観梅会）



緑区

主な実績
 緑地保全制度による新規指定 2.0ha
 水田の保全 34.65ha
 地域緑のまちづくり 2件（継続）



- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ■ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 ■ 農業専用地区 — 主な道路 — 高速道路 ---○--- 鉄道・鉄道駅 --- 新幹線 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.7ha 長津田町長月特別緑地保全地区（指定拡大）

市民の森等

0.2ha 新治市民の森（指定拡大）

緑地保存地区

0.2ha 北八朔町

源流の森保存地区

0.9ha 寺山町、長津田町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

3 地区 台村町特別緑地保全地区、長津田町深田特別緑地保全地区、三保特別緑地保全地区

市民の森等

1 地区 新治市民の森

保全した樹林地の整備

3 か所 長津田宿市民の森、長津田長月特別緑地保全地区、新治市民の森

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

9 か所 上山・白山特別緑地保全地区、天神の杜特別緑地保全地区、上山ふれあいの樹林、鴨居原市民の森、新治市民の森、三保市民の森、長津田みなみ台二丁目緑地、三保中道緑地、三保不動緑地

維持管理（公園）

2 か所 北八朔公園、玄海田公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

7 件 北八朔町（2件）、長津田町（2件）、中山四丁目、三保町（2件）

07 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

新治里山公園にいはる里山交流センター

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

34.65ha いぶき野、北八朔町、小山町、十日市場町、長津田町、新治町、西八朔町、三保町

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

3件 北八朔町（2件）、十日市場町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

128.2ha 御嶽堂水利組合、向原地区畑地かんがい組合、長津田後谷戸耕作組合、新林水利組合、柳町水利組合、新治町水利組合、十日市場農業専用地区協議会、鴨居東本郷農業専用地区協議会、長津田台農業専用地区協議会、小山西八朔用水組合、北八朔農業専用地区協議会、岡部谷戸水利組合

農地縁辺部への植栽

2件 田奈恵みの里推進委員会、新治恵みの里発展会

土砂流出防止対策

1件 長津田台農業専用地区協議会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.83ha 長津田町（5か所）、長津田三丁目

たい肥化設備等の支援

2件 北八朔町、長津田町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.64ha 鴨居町、北八朔町（3か所）、東本郷町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1件 十日市場町

青空市・マルシェ等

3件 長津田支店前野菜直売会、北八朔日曜朝市直売会、緑区役所直売

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 場所 緑区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 環状4号線

良好な維持管理

環状4号線、霧が丘長津田線（長津田みなみ台地区）ほか 計799本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

1 本 鴨居町

維持管理の助成

6 本 小山町、長津田町（4本）、西八朔町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

2 地区 霧が丘六丁目地区、武蔵中山台地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

みどりオープンガーデンに向けた寄せ植え講座、区内公園愛護会への花苗支援・寄せ植え講習会

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、森の台中の谷公園ほか14か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

315本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

2 場所 みなみ台保育園アネックス、新治小学校

緑の維持管理

1 場所 鴨居保育園



1

緑地保全制度による新規指定
(長津田町長月特別緑地保全地区)



1

保全した樹林地の整備
(新治市民の森)



8

水田の保全
(いぶき野)



12

収穫体験農園の開設
(北八朔町)



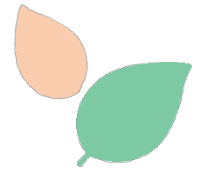
23

緑や花を身近に感じる各区の取組
(区内公園愛護会への花苗支援・
寄せ植え講習会)



25

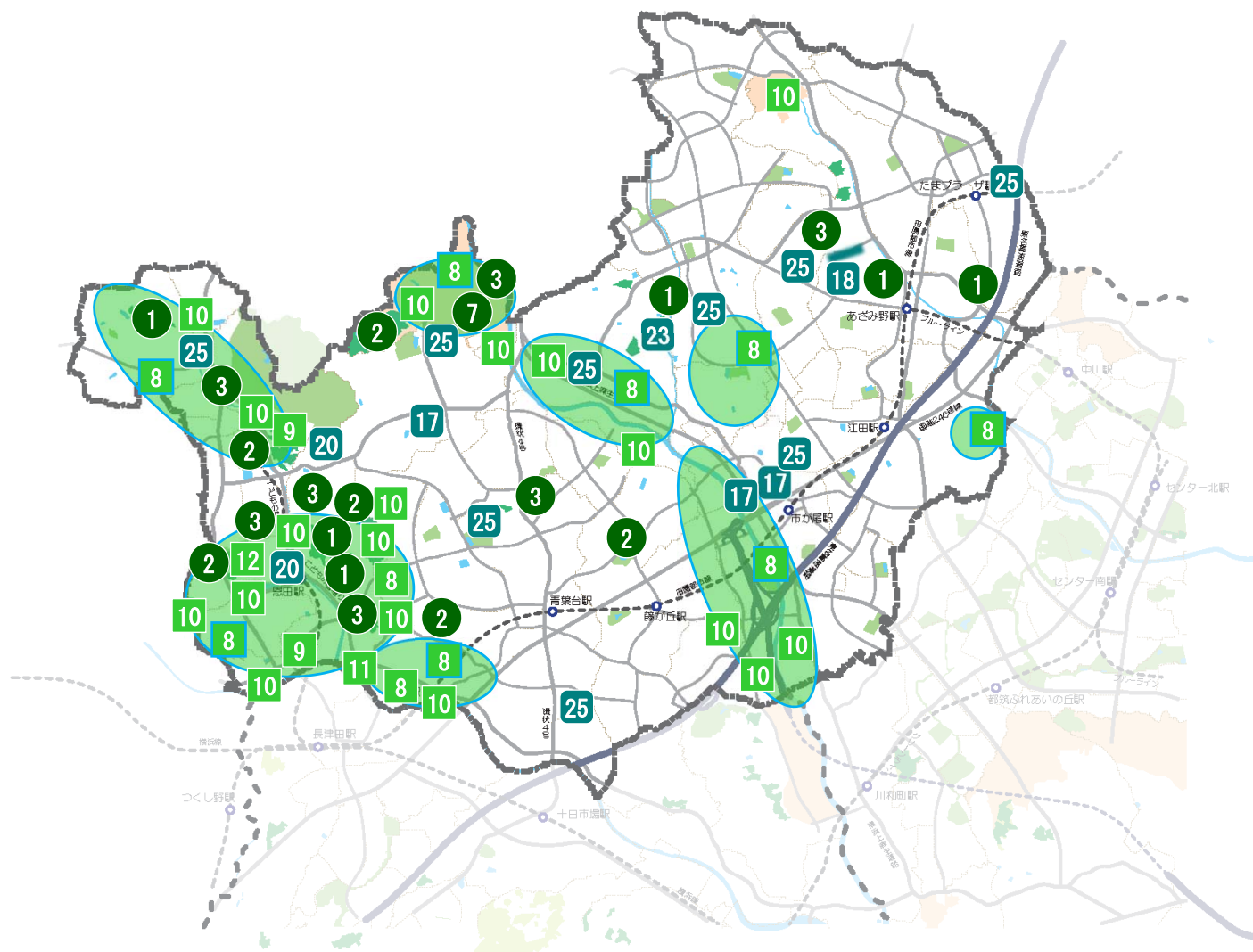
保育園での緑の創出・育成
(みなみ台保育園アネックス)



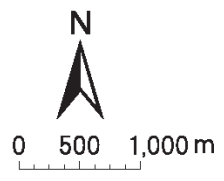
青葉区

主な実績

緑地保全制度による新規指定 0.33ha
 水田の保全 37.96ha
 公共施設・公有地での緑の創出・育成 3か所



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ■ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、事業・取組番号を示します。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 ■ 農業専用地区 — 主な道路 — 高速道路 ---○--- 鉄道・鉄道駅
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.03ha あざみ野四丁目、新石川二丁目

源流の森保存地区

0.3ha 鉄町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2 地区 恩田東部特別緑地保全地区、奈良町西ノ谷特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

1 場所 恩田東部特別緑地保全地区

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

5 場所 寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、榎が丘緑地、恩田緑地、恩田町九郎治谷緑地

維持管理（公園）

1 場所 奈良山公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

9 件 あざみ野四丁目、恩田町、寺家町、すみよし台、たちばな台二丁目、奈良町（3件）、奈良町四丁目

07 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

寺家ふるさと村四季の家

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

37.96ha 市ヶ尾町、荇田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、寺家町、下谷本町、田奈町、奈良町

水源・水路の確保

2 場所 苗万坂水利組合、恩田水利組合

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

2 件 恩田町、奈良町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

杉山耕作組合、奈良堰下水利組合、白山谷戸水利組合、鴨志田町上耕地水利組合、じじ池水利組合、宮前水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、下市ケ尾水利組合、上谷本地区農用地利用改善組合、恩田水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ケ尾水利組合、保木農用地利用改善組合、番匠谷かんがい組合、寺家ふるさと村体験農業振興組合

農地縁辺部への植栽

1 件 田奈恵みの里推進委員会

土砂流出防止対策

1 件 保木農用地利用改善組合

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.08ha 恩田町

11 多様な主体による農地の利用促進

遊休農地の復元支援

0.20ha 恩田町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

市民農園

0.08ha あかね台一丁目

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

3 箇所 青葉区庁舎、青葉消防署、鴨志田消防出張所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

1 路線 あざみ野中学校通り

良好な維持管理

美しが丘西第 296 号線・黒須田第 199 号線（すすき野通り）、美しが丘第 162 号線（山内地区センター通り）ほか 計 2,075 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

2 件 あかね台一丁目、奈良町

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

フラワーダイアログあおば

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、みたけ台公園ほか 17 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

845 本

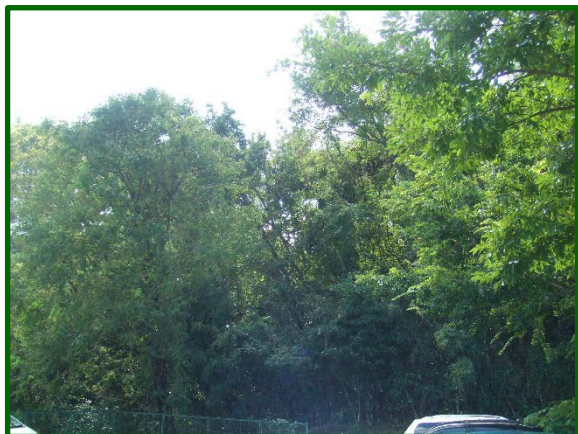
25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

4 か所 荏田保育園、青葉台小学校、あざみ野第一小学校、黒須田小学校

緑の維持管理

6 か所 美しが丘保育園、荏田保育園、奈良保育園、鉄小学校、つつしが丘小学校、鴨志田中学校



1

緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（鉄町）



7

ウェルカムセンターのイベント
（寺家ふるさと村四季の家）



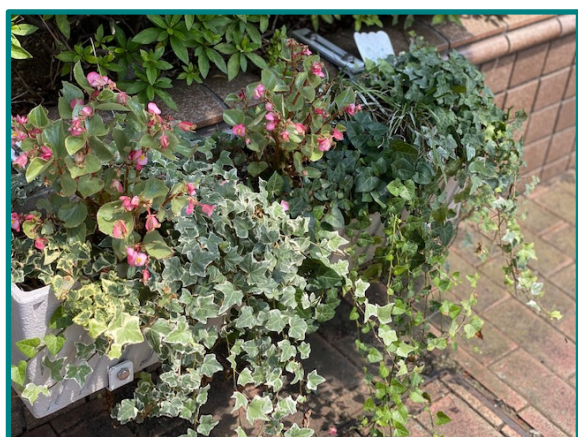
8

水田の保全
（上谷本町）



10

農景観を良好に維持する活動
（元石川町）



17

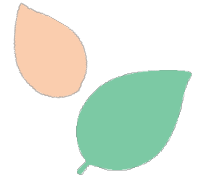
公共施設・公有地での緑の維持管理
（青葉区庁舎）



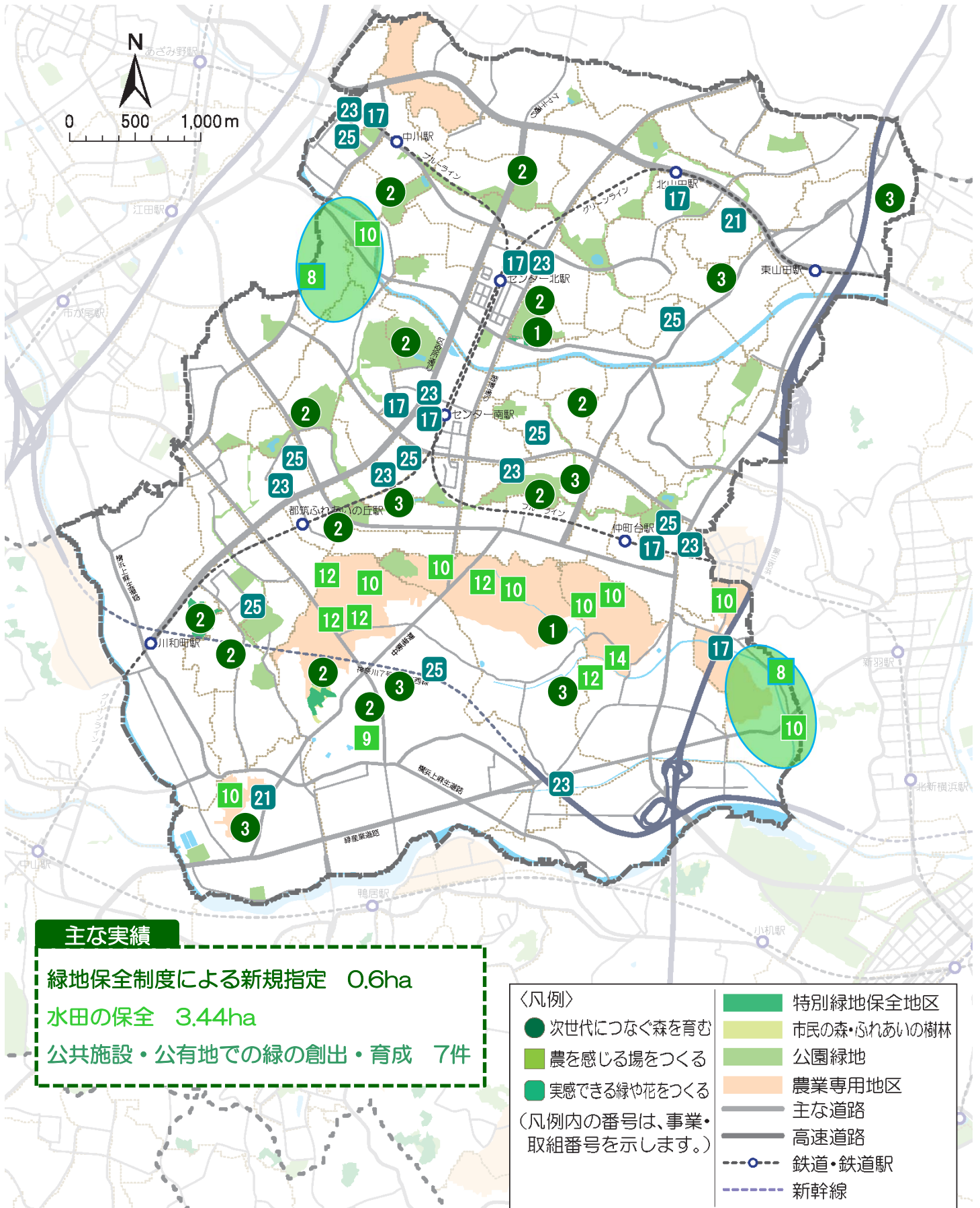
18

並木の再生
（あざみ野中学校通り）

5 各区の実績



都筑区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.4ha 大棚町特別緑地保全地区（指定拡大）

源流の森保存地区

0.2ha 東方町（2件）

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保全管理計画の策定（公園）

1か所 牛久保公園

維持管理（樹林地）

5か所 池辺町八所谷戸特別緑地保全地区、池辺市民の森、川和市民の森、川和緑地、茅ヶ崎緑地

維持管理（公園）

6か所 大塚・歳勝土遺跡公園、鴨池公園、葛ヶ谷公園、茅ヶ崎公園、都筑中央公園、山崎公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

8件 池辺町、佐江戸町（2件）、茅ヶ崎南一丁目、茅ヶ崎南四丁目、東方町、東山田町、南山田町、

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

3.44ha 荏田東町、荏田南町、大熊町、中川四丁目

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1件 池辺町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

106.1ha 新羽大熊農業専用地区協議会、大熊下水利組合、荇田中川水利組合、佐江戸宮原農用地利用改善組合、横浜市都筑区東方西部土地改良区、折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区、横浜市都筑区都田第一土地改良区、折本農業専用地区観音山協議会

農地縁辺部への植栽

3件 新羽大熊農業専用地区協議会、折本農業専用地区協議会、横浜市都筑区東方北部土地改良区

井戸の改修

1地区 横浜市都筑区東方北部土地改良区

土砂流出防止対策

2件 横浜市都筑区東方西部土地改良区、折本農業専用地区観音山協議会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.37ha 池辺町、大熊町、佐江戸町（2か所）

たい肥化設備等の支援

1件 東方町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.42ha 池辺町（3か所）、折本町、東方町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

1件 折本町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 センター北広場

緑の維持管理

6か所 都筑区庁舎、センター南広場、中川西地区センター、仲町台地区センター、大熊スポーツ会館、北山田地区センター

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

佐江戸北山田線（歴博通り）、新横浜元石川線ほか 計 2,962 本

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

9 本 南山田町（9 本）

維持管理の助成

6 本 佐江戸町（6 本）

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区内市立保育園におけるプランターの維持管理（中川西保育園ほか）、花と緑に関するウォーキングイベント、センター南すきっぷ広場・センター北駅前広場の花壇整備、江川せせらぎ緑道での花壇の植栽

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、吾妻山公園ほか 12 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

469 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

5 か所 茅ヶ崎南保育園、都田幼稚園、川和東小学校、茅ヶ崎東小学校、中川中学校

緑の維持管理

4 か所 大熊保育園、茅ヶ崎南保育園、中川西保育園、みどり保育園



1

緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（東方町）



2

森の維持管理
（山崎公園）



8

水田の保全
（荏田南町）



10

農景観を良好に維持する活動
（折本町）



17

公共施設・公有地での緑の創出
（センター北広場）



23

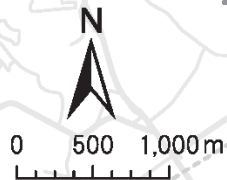
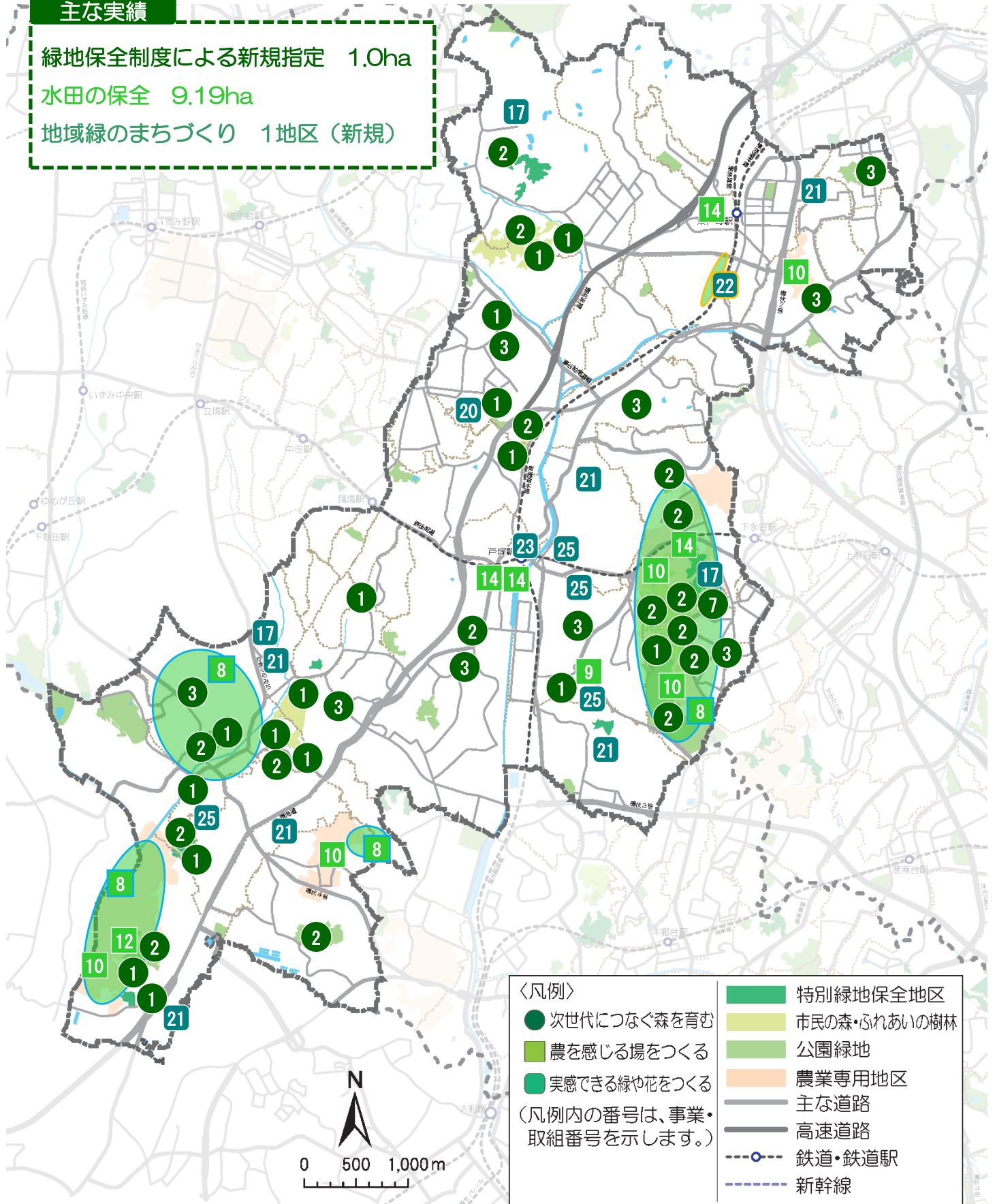
緑や花を身近に感じる各区の取組
（江川せせらぎ緑道での花壇の植栽）



戸塚区

主な実績

- 緑地保全制度による新規指定 1.0ha
- 水田の保全 9.19ha
- 地域緑のまちづくり 1地区（新規）



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.4ha 上倉田町、上矢部町（3件）、汲沢五丁目、深谷町

源流の森保存地区

0.6ha 深谷町、東俣野町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1地区 名瀬・上矢部特別緑地保全地区

市民の森等

2地区 まさかりが淵市民の森、深谷市民の森

保全した樹林地の整備

8か所 （仮称）名瀬・上矢部市民の森、まさかりが淵市民の森、ウイトリッヒの森、舞岡ふるさとの森（3か所）、上矢部ふれあいの樹林、東俣野町緑地

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保全管理計画の策定（樹林地）

1か所 舞岡ふるさとの森

保全管理計画の策定（公園）

1か所 小雀公園

維持管理（樹林地）

11か所 （仮称）名瀬・上矢部市民の森、深谷市民の森、まさかりが淵市民の森、ウイトリッヒの森、舞岡ふるさとの森、上矢部ふれあいの樹林、富塚八幡緑地、名瀬北緑地、舞岡緑地、舞岡町緑地、俣野緑地

維持管理（公園）

2か所 舞岡公園、舞岡下谷公園、

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

15件 柏尾町、上倉田町（3件）、上矢部町、汲沢町、戸塚町（5件）、平戸三丁目、平戸町、深谷町、南舞岡四丁目

07 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

舞岡ふるさと村虹の家

計画の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

9.19ha 小雀町、東俣野町、深谷町、舞岡町、吉田町

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

1件 上倉田町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

46.4ha 横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、横浜市舞岡農業専用地区協議会、東俣野水利組合

農地縁辺部への植栽

3件 平戸農業専用地区協議会、横浜市戸塚区小雀農業専用地区協議会、舞岡ふるさと村推進協議会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.3ha 影取町

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.15ha 東俣野町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

青空市・マルシェ等

4件 東戸塚市民朝市、戸塚区地産地消PR・直売コーナー、JA横浜戸塚野菜直売所、舞岡ふるさと村・JAハマッ子直売所「舞岡や」

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

3か所 宇田川、下水道用地（名瀬町鷹の台地区）、舞岡ふるさと村虹の家

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

桜木東戸塚線、国道1号（戸塚宿）ほか 計505本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 上矢部町

21 名木古木の保存

名木古木の保存

新規指定

1 本 吉田町

維持管理の助成

6 本 影取町、汲沢町、品濃町、下倉田町、原宿2丁目、吉田町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

継続

1 地区 前田町桜の丘地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

戸塚駅西口橋上デッキの植栽更新、地域団体への花苗等の支援

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、平戸第二公園ほか9か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

595 本

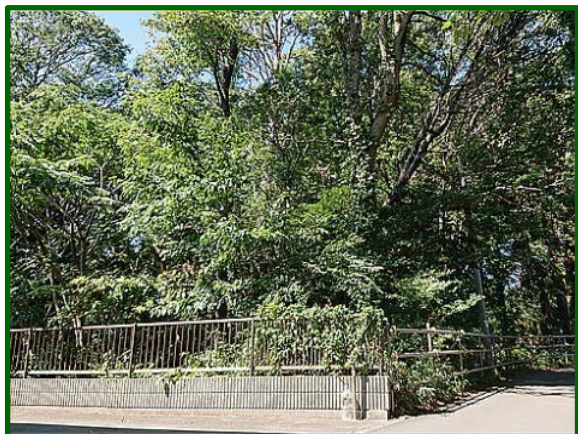
25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

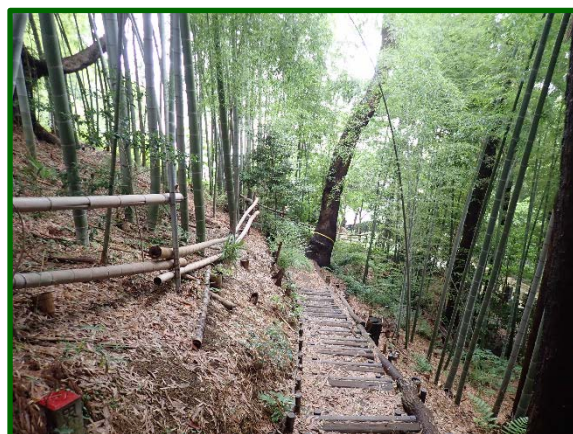
2 か所 YMCA とつか保育園、原宿保育園

緑の維持管理

2 か所 東戸塚小学校、倉田小学校



1 緑地保全制度による新規指定
緑地保存地区（深谷町）



1 保全した樹林地の整備
（上矢部ふれあいの樹林）



8 水田の保全
（東俣野町）



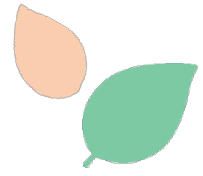
12 収穫体験農園の開設
（東俣野町）



23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（地域活動団体への花苗等の支援）



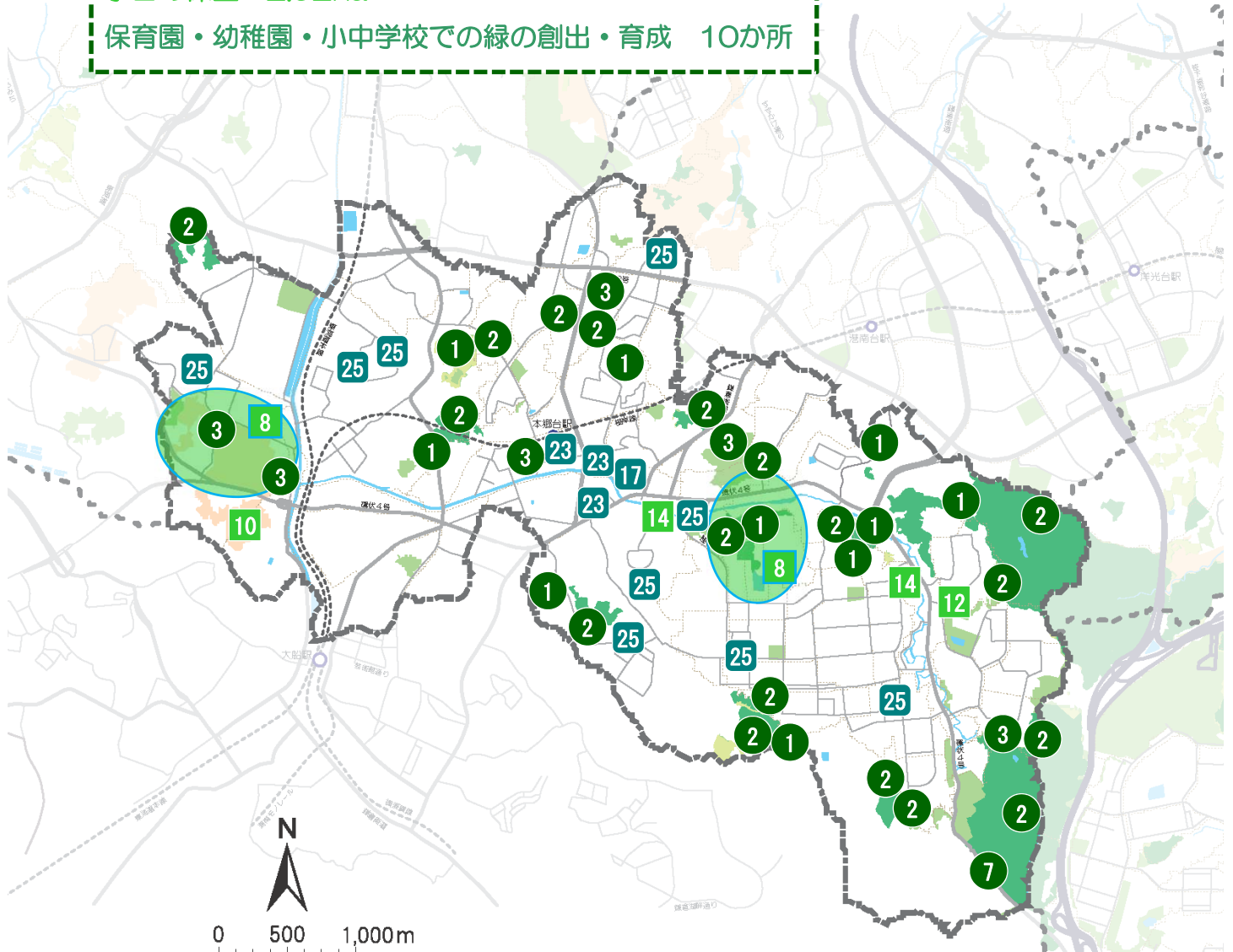
24 人生記念樹の配布



栄区

主な実績

緑地保全制度による新規指定 7.0ha
 水田の保全 2.92ha
 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成 10か所



〈凡例〉	
● 次世代につなぐ森を育む	特別緑地保全地区 近郊緑地特別保全地区
■ 農を感じる場をつくる	市民の森・ふれあいの樹林
■ 実感できる緑や花をつくる	公園緑地
(凡例内の番号は、事業・ 取組番号を示します。)	農業専用地区
	— 主な道路
	— 高速道路
	-○- 鉄道・鉄道駅

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

緑地保存地区

0.7ha 上郷町、小菅ケ谷三丁目

源流の森保存地区

6.3ha 公田町（2件）

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

3地区 上郷・尾月特別緑地保全地区、上郷町瀬上特別緑地保全地区、上郷・中野特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

5か所 飯島町特別緑地保全地区、荒井沢市民の森、飯島市民の森（2か所）、上郷市民の森

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

15か所 横浜自然観察の森、荒井沢市民の森、飯島市民の森、鍛冶ケ谷市民の森、上郷市民の森、瀬上市民の森、飯島町緑地、金井緑地、上郷・中野緑地、公田緑地、公田・荒井沢緑地、小菅ケ谷緑地、小菅ケ谷四丁目緑地、庄戸二丁目緑地、野七里緑地

維持管理（公園）

3か所 上郷1号緑地、上郷9号緑地、本郷ふじやま公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

7件 鍛冶ケ谷一丁目、上郷町、小菅ケ谷二丁目、小菅ケ谷三丁目・四丁目、田谷町（2件）、長尾台町

07 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

横浜自然観察の森自然観察センター

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

2.92ha 上郷町、田谷町

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

4.8ha 横浜市栄区长尾台土地改良区

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.02ha 上郷町

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

2件 上郷町、公田町

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1か所 栄区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

桂台通り、県道原宿六ツ浦（上郷町） 計468本

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

イベント会場でのガーデンネックレス横浜のPR（本郷台アオソラマルシェほか）、公園愛護会への花苗等の支援、オープンガーデンの開催支援（新型コロナウイルス感染症の影響でイベント中止）、いたち川の桜ライトアップ

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、本郷台四丁目第二公園ほか23か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

231本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 公田小学校

緑の維持管理

9か所 飯島保育園、桂台保育園、上郷保育園、公田保育園、飯島小学校、公田小学校、小山台小学校、千秀小学校、本郷小学校

5 各区の実績



1

緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（公田町）



7

ウェルカムセンターのイベント
（横浜自然観察の森自然観察センター）



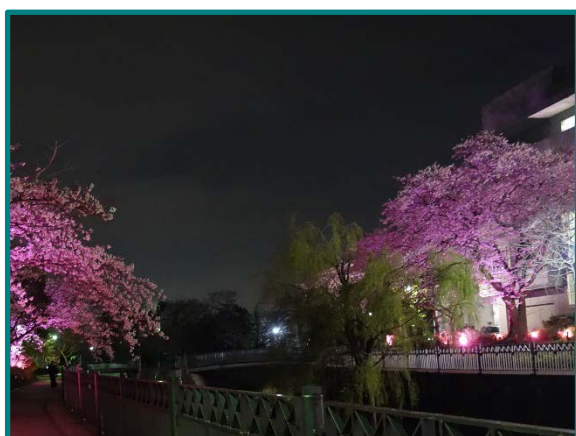
8

水田の保全
（上郷町）



12

収穫体験農園の開設
（上郷町）



23

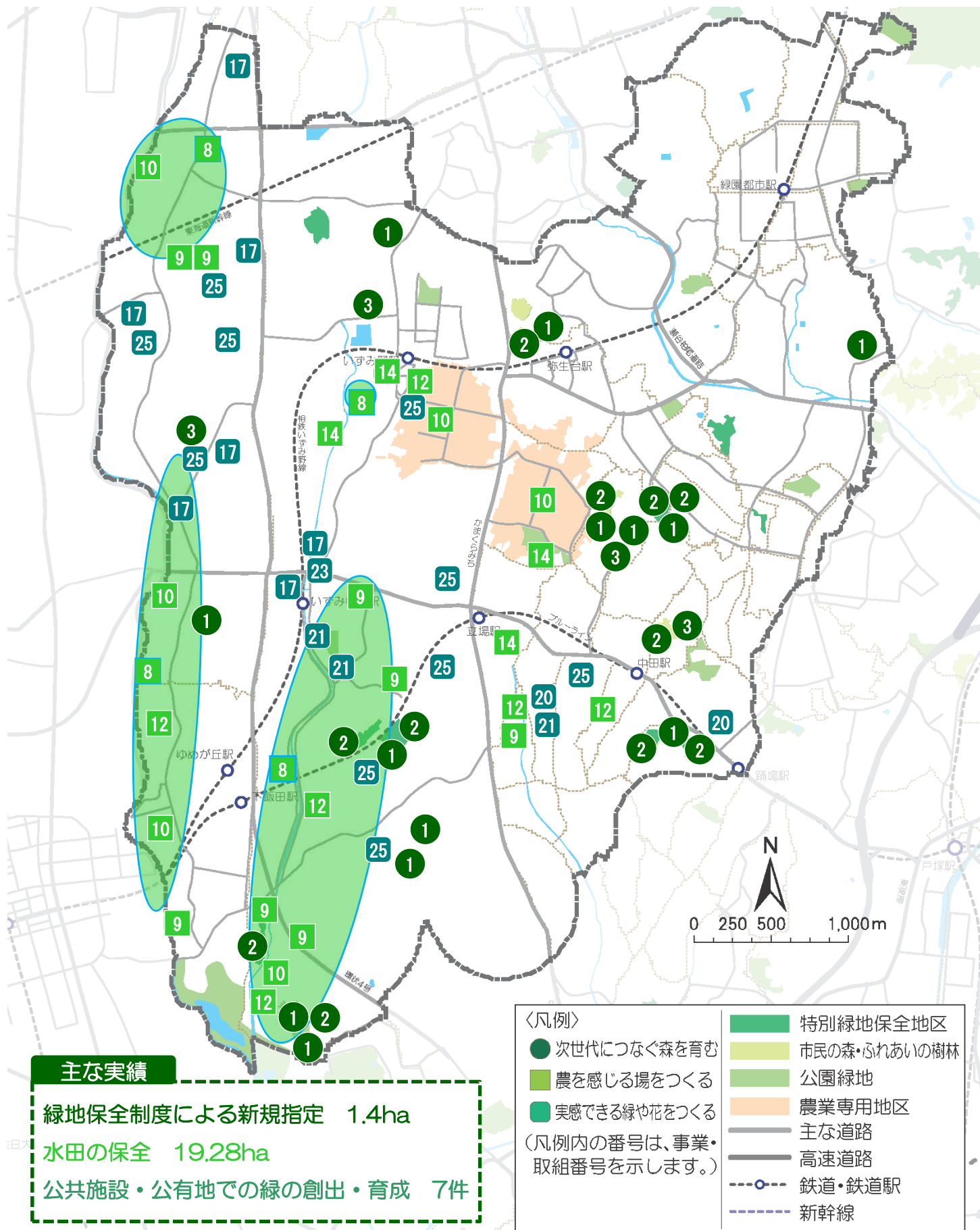
緑や花を身近に感じる各区の取組
（いたち川の桜ライトアップ）



25

保育園での緑の創出・育成
（桂台保育園）

泉区



主な実績

緑地保全制度による新規指定 1.4ha

水田の保全 19.28ha

公共施設・公有地での緑の創出・育成 7件

計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

0.1ha 和泉町早稲田特別緑地保全地区（指定拡大）

緑地保存地区

0.2ha 上飯田町、中田北三丁目

源流の森保存地区

1.1ha 和泉町、岡津町、下和泉四丁目

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

1 地区 和泉町天王森特別緑地保全地区

市民の森等

1 地区 古橋市民の森

保全した樹林地の整備

5 か所 和泉町天王森特別緑地保全地区、新橋市民の森、中田宮の台市民の森、泉の森
ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

保全管理計画の策定（樹林地）

1 か所 泉の森ふれあい樹林

保全管理計画の策定（公園）

1 か所 天王森泉公園

維持管理（樹林地）

8 か所 和泉町早稲田特別緑地保全地区、古橋市民の森、新橋市民の森、中田宮の台市民の森、泉の森ふれあい樹林、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、中田ふれあいの樹林、鯉ヶ久保緑地

維持管理（公園）

1 か所 鍋屋の森

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

7 件 和泉町（3件）、上飯田町（2件）、中田北三丁目、中田東二丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

19.28ha 和泉町、上飯田町、下飯田町

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

8件 和泉中央南三丁目、和泉中央南四丁目、和泉町（2件）、上飯田町（2件）、
下飯田町、中田西三丁目

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

68ha 柳明水利組合、下和泉農地利用組合、中下水利組合、泉区下飯田町水利組合、
中田緑の大地を守る会

農地縁辺部への植栽

2件 横浜市泉区並木谷農業専用地区協議会、中田緑の大地を守る会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.31ha 上飯田町（3か所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.39ha 和泉町（2か所）、下飯田町、中田南三丁目

市民農園

0.33ha 和泉町、中田西三丁目

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

3件 和泉町、中田町、中田西三丁目

青空市・マルシェ等

1件 いずみ野即売会

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の創出

1か所 泉区民文化センター

緑の維持管理

6か所 泉区庁舎、上飯田地区センター、日向山公園、市有地（いちよう小学校跡地）、市有地（上飯田団地入り口付近）、市有地（向ヶ丘自治会館横）

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

中田さちが丘線（緑園）、和泉町第 33・88 号線（和泉川沿い）ほか
計 588 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

4 件 中田西二丁目（3 件）、中田東一丁目

21 名木古木の保存

名木古木の保存

維持管理の助成

3 本 中田西 2 丁目、和泉中央南 4 丁目、和泉町

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区内各駅における植栽設置、泉区庁舎前の花壇改修

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、いずみ台公園ほか 30 か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

203 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

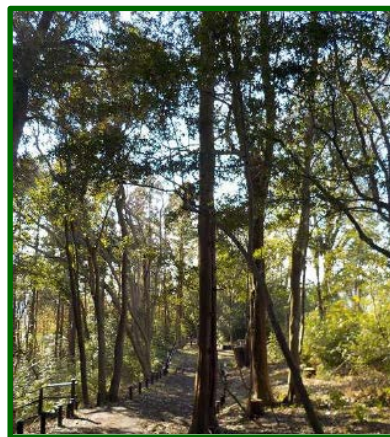
2 か所 中田小学校、上飯田小学校

緑の維持管理

8 か所 和泉保育園、北上飯田保育園、飯田北いちよう小学校、伊勢山小学校、下和泉小学校、泉が丘中学校、上飯田中学校、中和田中学校



1 緑地保全制度による新規指定
源流の森保存地区（下和泉四丁目）



2 森の維持管理
（鍋屋の森）



8 水田の保全
（上飯田町）



12 収穫体験農園の開設
（下飯田町）



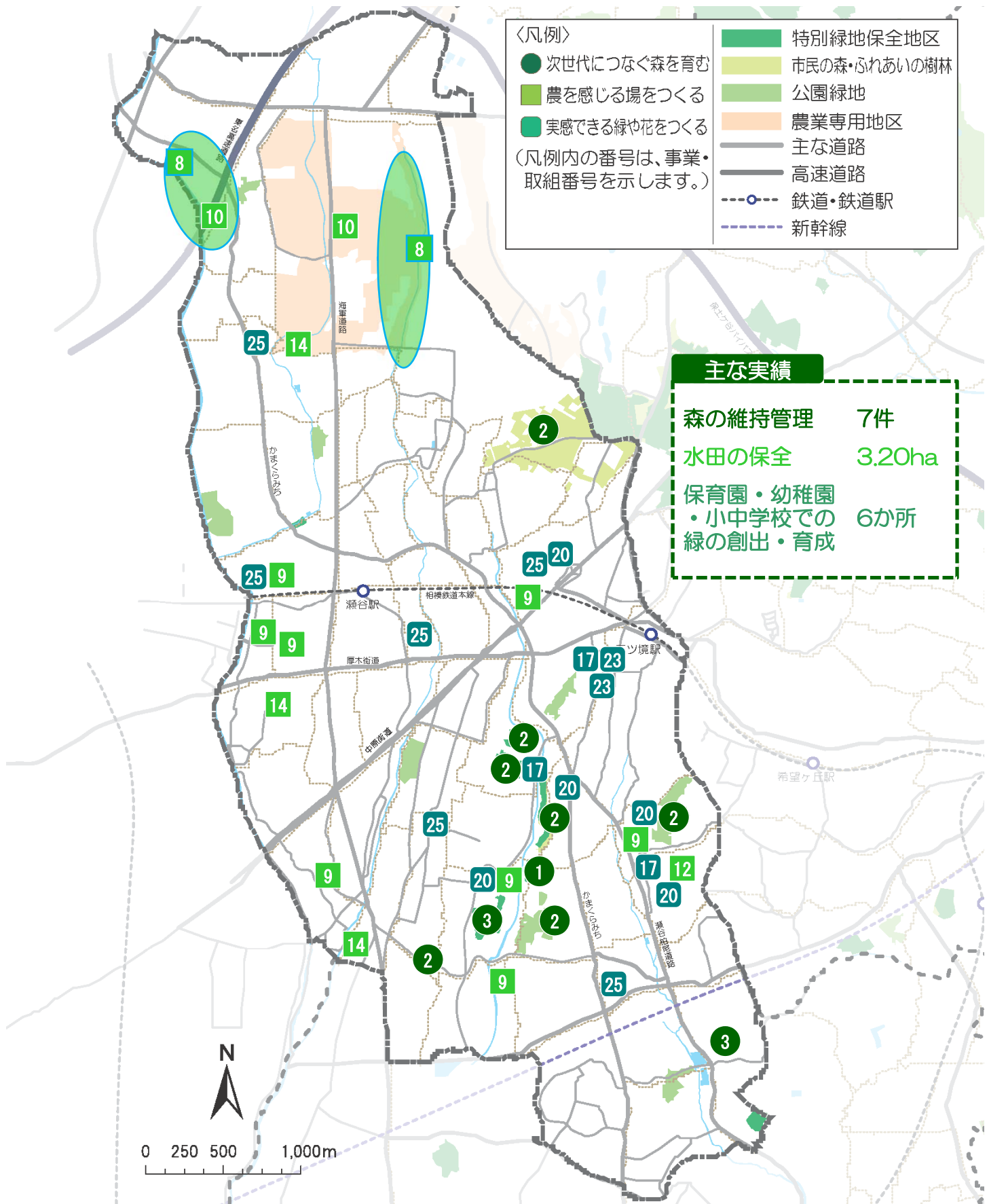
23 緑や花を身近に感じる各区の取組
（泉区庁舎前の花壇改修）



25 小中学校での緑の創出・育成
（飯田北いちょう小学校）



瀬谷区



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

01 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

保全した樹林地の整備

1 箇所 宮沢三丁目特別緑地保全地区

02 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

5 箇所 瀬谷市民の森、東山ふれあい樹林、宮沢ふれあい樹林、宮沢緑地、宮沢・蟹沢緑地

維持管理（公園）

2 箇所 長屋門公園、瀬谷貉窪公園

03 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

2 件 阿久和南一丁目、宮沢三丁目

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

08 水田の保全

水田保全面積

3.20ha 瀬谷町、目黒町

09 特定農業用施設保全契約の締結

特定農業用施設保全契約の締結

8 件 阿久和東一丁目、下瀬谷三丁目、瀬谷五丁目、瀬谷六丁目、二ツ橋町、本郷三丁目、宮沢三丁目、宮沢四丁目、

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

81.6ha 八幡耕地整理組合、上瀬谷農業専用地区協議会

農地縁辺部への植栽

1 件 八幡耕地整理組合

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.77ha 下瀬谷一丁目、瀬谷町（3 箇所）、中屋敷三丁目、南瀬谷一丁目、南瀬谷二丁目（2 箇所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

農園付公園

0.5ha 阿久和富士見小金台公園

14 地産地消にふれる機会の拡大

直売所・青空市等の支援

直売所・加工所

2件 下瀬谷一丁目、橋戸三丁目

青空市・マルシェ等

1件 上瀬谷直売所グループ

計画の柱3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

3か所 ニツ橋公園、宮沢ふれあいの水辺、阿久和消防出張所

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

良好な維持管理

環状4号線（海軍道路）、環状4号線（瀬谷駅南口-下瀬谷）ほか 計574本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

5件 阿久和西一丁目、阿久和東一丁目、阿久和東二丁目、ニツ橋町、宮沢三丁目

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

区内小中学生と保護者を対象としたフラワーアレンジメント講座、ニツ橋公園でのプランターの設置・植栽管理

地域の花いっぱいにつながる取組

花の種の配布、瀬谷土橋公園ほか1か所で花苗の配布

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

216本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

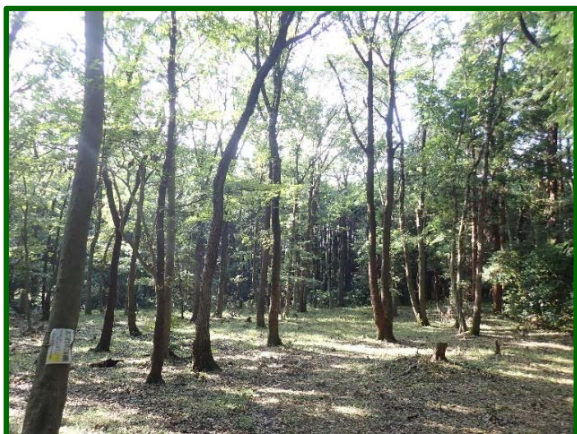
緑の創出

1か所 大門小学校

緑の維持管理

5か所 瀬谷第二保育園、中屋敷保育園、南瀬谷小学校、原小学校、ニツ橋高等特別支援学校

5 各区の実績



2

森の維持管理
(瀬谷市民の森)



2

森の維持管理
(長屋門公園)



8

水田の保全
(目黒町)



12

農園付公園の開設
(阿久和富士見小金台公園)



17

公共施設・公有地での緑の管理
(二ツ橋公園)



25

小中学校での緑の創出・育成
(大門小学校)



2020年10月発行（第1版）
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
横浜市中区本町 6-50-10
電話 045-671-2712 FAX 045-224-6627



横浜みどりアップ計画